

 北洋銀行

統合報告書

ディスクロージャー誌 本編

2020





| 経 | 営 | 理 | 念 |

お客さま本位を徹底し、  
多様な課題の解決に取り組み、  
北海道の<sup>あす</sup>明日をきりひらく



行動規範  
1

コンプライアンス・  
社会的責任を常に意識し、  
誠実に向き合う

行動規範  
2

お客さまからの  
「ありがとう」を  
追求する

行動規範  
3

職員一人ひとりを尊重し、  
チームワークを  
最大化する

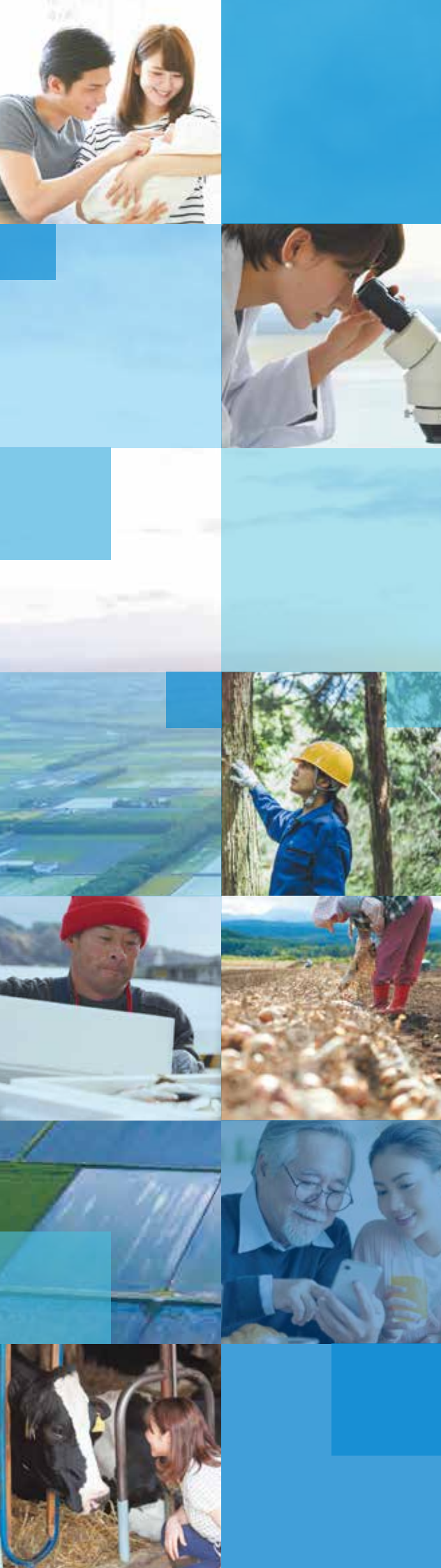
行動規範  
4

変化を恐れず、  
自ら考え挑戦する

| 編 | 集 | 方 | 針 |

北洋銀行は、当行グループの持続可能な価値創造に向けた取組みを株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまにご理解いただくため、このたび「北洋銀行統合報告書2020(ディスクロージャー誌 本編)」を作成いたしました。

本統合報告書は銀行法第21条に基づくディスクロージャー誌(業務及び財産の状況に関する説明書類)の本編を兼ねています。ディスクロージャー誌としてご利用の際は、本報告書ならびに「北洋銀行ディスクロージャー誌 資料編2020.3」をあわせてご参照ください。「北洋銀行ディスクロージャー誌 資料編2020.3」は当行ホームページ(<https://www.hokuyobank.co.jp/ir/library/disclosure.html>)に掲載しています。



## CONTENTS

### 北洋銀行について 3 沿革

5 トップメッセージ

### 価値創造への成長戦略

- 11 価値創造プロセス
- 13 中期経営計画
- 19 財務ハイライト
- 20 非財務ハイライト
- 21 新型コロナウイルス感染症に対する取組
- 23 法人のお客さまの価値創造
- 35 地方創生への支援
- 37 個人のお客さまの価値創造
- 39 デジタル化による新たな価値の提供
- 40 アライアンスの広がり

### 社会課題への取組

- 41 私たちが考えるCSR(企業の社会的責任)とは
- 43 お客さまとの共通価値の創造への取組
- 44 環境保全への取組
- 47 医療福祉への取組
- 49 文化への取組
- 51 教育への取組

### 成長を支える経営基盤

- 53 コンプライアンス(法令等遵守)
- 57 リスク管理
- 61 人材育成とダイバーシティ
- 63 コーポレート・ガバナンス
- 67 ステークホルダーとのコミュニケーション

### 企業情報

- 69 役員一覧
- 71 組織図・グループ会社
- 73 店舗等ネットワーク

### 北洋銀行の概要 (2020年3月31日現在)

● 設立年月日	1917(大正6)年8月20日
● 本店所在地	札幌市中央区大通西3丁目7番地
● 資本金	1,211億円
	資金量 89,521億円
● 主要勘定	貸出金 67,189億円
	総資産 99,627億円
● 発行済株式数	普通株式 399,060,179株
● 上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 札幌証券取引所
● 店舗数	171店
● 従業員数	2,770名

※本資料に記載の金額は、原則、単位未満を切り捨てて表示しています。

## 北洋銀行の沿革

北洋銀行の歴史は、1917年の北海道無尽株式会社の創立に始まります。以来、世紀を越えて北海道とともに着実に歩んでまいりました。

1918

小樽無尽株式会社に  
商号変更



1944

北洋無尽株式会社に  
商号変更



1976

本店ビル建替  
(北洋ビル)

1954

本店ビル新築

1980

1970

1967

創立50周年

1951

株式会社北洋相互銀行に商号変更

1950

1945

札幌に本店移転



1940

1930

1920

1917

北海道無尽株式会社として  
小樽で創立



開業当初の店舗

1918

開道五十年記念北海道博覧会開催

1945

太平洋戦争終結

1972

札幌オリンピック開催

1950

第1回さっぽろ雪まつり開催

1985

CIを導入し  
新行章・コーポレートカラー制定

2000

旧拓銀との  
システム統合完了

2008

札幌銀行と合併

2010

北洋大通センター、  
大通BISSE開業

1990

1991

東京証券  
取引所市場  
第一部上場

2000

2001

札幌銀行と共同で  
札幌北洋  
ホールディングス設立

2010

2020

2020

新たな  
経営理念の策定

2017

創立100周年



1989

普通銀行に転換  
株式会社北洋銀行に商号変更  
東京証券取引所市場第二部上場

1998

北海道拓殖銀行より  
北海道内の営業譲り受け

2012

札幌北洋ホールディングスと合併

1988

青函トンネル開通

1997

北海道拓殖銀行が  
経営破綻

2005

知床が世界自然遺産に登録

2016

北海道新幹線開業

1993

北海道南西沖地震

2008

北海道洞爺湖サミット開催

2018

北海道胆振東部地震

2020

ウポポイ  
(民族共生象徴空間)  
オープン

## トップメッセージ

# 困難に立ち向かい 地域から最も信頼される パートナーを目指す

取締役頭取 安田 光春



### はじめに

#### 厳しさを増す経営環境

平素より北洋銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

2019年度の国内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費や企業収益の急速な減少のほか、生産や雇用にも悪化の動きが見られるなど、年度末にかけて非常に厳しい状況となりました。

また、当行の営業基盤である北海道においても、中国や韓国をはじめとするインバウンドの大幅な落ち込み、経済活動の制約など、本来の強みである観光関連・食関連サービスを中心に様々な業種・分野へ影響が及んでいます。

加えて、少子高齢化による人口減少の進展、後継者不在による事業所数の減少など、中長期的なマーケットは縮小が見込まれています。金融機関を取り巻く環境においても、超低金利政策の長期化、デジタル化の急速な進展やそれに伴う異業種の参入など、これまで以上に厳しい経営環境が続くものと想定されます。

#### 新たな経営理念に込めた想い

これらの状況は、北洋銀行グループのあるべき姿について、あらためて見つめ直す機会にもなりました。そして、私どもが果たすべき役割や使命など、これからの時代に適した理念に見直すこととし、グループ会社を含めた全職員に実施したアンケートの声も踏まえ、2020年3月、グループとして統一した新たな経営理念を策定・公表しました。

お客さま本位を徹底し、  
多様な課題の解決に取り組み、  
北海道の<sup>あす</sup>明日をきりひらく

この理念には、愚直にお客さま本位の営業を貫き、お客さまや地域の多様化するニーズや課題に真摯に応えていくことが当行の存在意義であり、こうした一つひとつの取り組みを通じて、北海道の持続可能な未来のために自ら考え行動し、困難にチャレンジし、責任を持って貢献していくことが社会的使命である、という強い想いが込められています。

統合報告書の発行にあたり、これからの当グループが進むべき方向性や取り組んでいく課題などについてご説明します。

## 目指す姿と中期経営計画

### 足下の取り組むべき課題

新たな経営理念のもと、2020年4月より3年間の中期経営計画「『共創の深化』～お客さま・地域から最も信頼されるパートナーを目指して～」をスタートしました。リーマンショックを超えるとも懸念されている未曾有の経済危機の中で、私ども北洋銀行グループが最優先に取り組むべきは、コロナ禍の影響を受けた事業者および個人のお客さまへの円滑な金融仲介機能を発揮することです。資金繰りへのご支援はもとより、返済条件の変更なども含め、全行を挙げて全力で取り組んでいます。

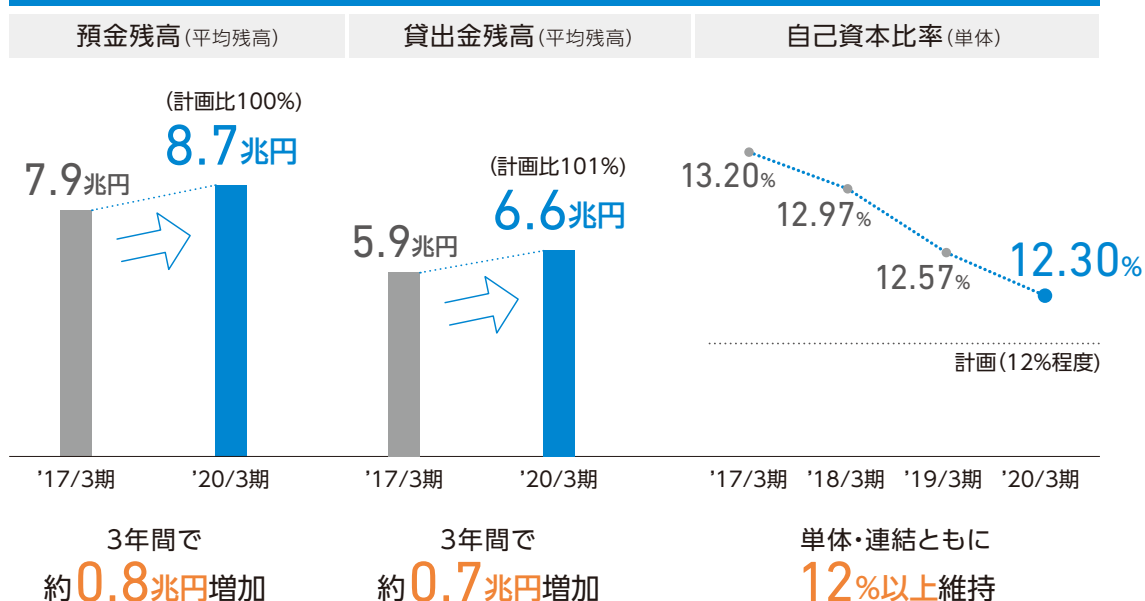
> □ P21 新型コロナウイルス感染症に対する取組

> □ P23 法人のお客さまの価値創造

### 前中計を振り返って

当行は、前中期経営計画『共創』初年度の2017年8月に創立100周年を迎えました。新創業の志を持ち、お客さま・地域とともに共通する価値の創造を目指して取り組んできました。道内のお客さまを中心に、積極的に資金ニーズにお応えし、貸出金が堅調に増加するなど、預金・貸出金の目標を達成、企業の健全性を示す自己資本比率も十分な水準を維持しました。一方、低金利政策の長期化等の影響により、トップラインの低下に歯止めをかけられず、経費の削減は計画を上回る効果を上げたものの、結果として収益目標は未達となりました。

### 前中期経営計画で掲げた主な指標の計画比実績



## トップメッセージ

### 現状認識と目指すべき道筋

金融機関を取り巻く環境がより厳しさを増す中、当行グループの強みや弱み、お客さまへの真の提供価値とは何か、急速に変化する環境にどう適応していくかなど、様々な面から行内で議論を重ねました。

私どもの最大の強みは、やはり、これまで時間をかけて築いてきた道内のお取引基盤です。当行をメインバンクとしていただいているお取引社数は24,000社を超え、これは全国の地域銀行の中でも第1位です。また、預金や貸出金においても道内で圧倒的なシェアを確保しています。一方で、システム等の物件費が高コスト体質にあるため、その抜本的な改善は喫緊の課題と認識しています。

当行グループは、個々のお客さまとの距離をより近いものとし、潜在的ニーズ・課題の顕在化やその解決に向けた人財の育成・確保により、道内の営業基盤をより強固にすること、すなわちお客さま・地域との信頼関係をさらに深化させていくことこそが目指すべき道筋と考えました。そして、今年度からスタートした中期経営計画では、以下の4つの基本方針を掲げました。

1	お客さまに寄り添った コンサルティング営業の徹底	> □□ P15 コンサルティング戦略
2	デジタル化を中心とした 取引の間口拡大と効率化	> □□ P16 デジタル戦略
3	深度あるコンサルティングの 実現に向けた人財育成	> □□ P16 人財戦略
4	生産性向上とコスト削減へ 向けた取組みの加速	> □□ P17 生産性向上戦略

それぞれの基本方針にもとづく個別戦略の詳細については後段に譲り、私からはそれぞれの方針における考え方などについてお話しします。

### コンサルティング機能の強化

中長期的な道内マーケットの縮小、超低金利政策の長期化といった経済構造の中では、従来型バンキングによる業務運営や、顕在化しているニーズへの支援のみに依存したビジネスモデルでは、もはや持続不可能なことは明白です。より深くお客さまのことを考えた上で、ライフコンサルティングや事業性理解などを通じて潜在的なニーズや課題を発掘・共有し、それに応じた最適なサービスやソリューションを提供することが求められており、当行グループとして総力をあげて取り組んでいるところです。このように一つひとつの取組みを積み重ねていくことで、お客さま・地域から最も信頼されるパートナーを目指します。

### デジタルサービスの活用

昨今の多様化するお客さまニーズやIT技術の進展に対応するため、また、利便性の向上を図りつつ将来を見据えたお客さまとの接点を維持・強化するために、デジタルサービスを拡充させていきます。様々なニーズを踏まえたマーケティングに基づく効率的なアプローチのほか、スマートフォンによるアプリサービスやキャッシュレスサービスなど、他行や異業種との連携も活用しつつ進めていきます。



## ■ お客さまに寄り添う人財育成に向けて

お客さまに寄り添った、深度あるコンサルティングを行うためには、人財が鍵であり、人によるサービスの質やレベルを上げること、すなわち優秀な人財の育成が急務です。そのため、各セクションにおけるスペシャリスト育成に向けた中長期プランを策定していくほか、研修については、対話力や目利き力、コンサルティング力の強化につながる実践的な内容を中心に実施します。また、職員一人ひとりが心身ともに健康であることも、活気ある環境整備にとって重要なファクターであり、働きがいのある職場づくりや働き方の多様化に応じた取組みにも注力していきます。

## ■ 生産性向上への取組み

喫緊の課題である高コスト体質の抜本的な改善に向けて、環境の変化に対応しつつ、人財や資源、業務等の集約・効率化を進め、コスト削減や生産性向上に向けた取組みを加速させます。具体的には、お客さまの利便性を可能な限り確保しながら店舗やATMの効率的な運営を進めていくほか、デジタル技術を活用したペーパーレス化などにより事務効率化を促進していきます。



## ■ アライアンスによる協業の加速

激しさを増す環境変化の中で持続可能な未来を築いていくための重要な取組みの一つに、アライアンスによる協業の強化があげられます。当行が加盟する地銀最大規模の「TSUBASAアライアンス」は、2020年4月に琉球銀行が加わったことで10行体制となりました。営業地域の異なるネットワークを活かし、多様なニーズに応じたM&A・ビジネスマッチング支援を展開しているほか、デジタル分野では、共同で開発した「TSUBASA FinTech 共通基盤」を活用し、スマートフォンによる口座開設や通帳機能サービスなど、より付加価値の高いサービスの提供に努めています。また、将来のシステムコスト削減や事務効率化に向けて、2023年1月に移行する基幹系システムの共同化を着実に進めます。このように、スケールメリットを活かした金融サービスの向上や効率化に資する協業をさらに進めていく所存です。

> □ P18 アライアンス戦略



## トップメッセージ

### 持続的な成長に向けて

#### ガバナンス体制の充実・強化

中長期的な企業価値の向上には、ガバナンスの強化は欠かせません。当行の経営体制としては、監査の独立性を確保する観点から、取締役会と監査役会を明確に分離する監査役会設置会社を選択しています。また、取締役の指名・報酬等に関する意思決定の客観性と透明性を高めるため、独立社外役員が過半数を占め、さらに社外取締役が議長を務める任意の「指名・報酬等経営諮問委員会」を設置し、より効果的なコーポレートガバナンス体制の確立に努めています。

また、2020年6月開催の第164期定時株主総会の決議により、社外取締役を1名増の4名としました。これによって取締役に占める社外取締役の比率が1/3となるなど、さらなるガバナンス体制の充実を図っています。

さらに、経営の最重要課題の一つと位置付けているコンプライアンスの徹底においては、新たな

経営理念を実現するための具体的な行動規範として明確に掲げ、全役職員の意識を高めるよう努めています。

#### 持続可能な社会の実現に向けて

地域の社会・環境課題が深刻化する中、地域のリーディングバンクとして、課題解決に向けて主体的な役割を果たすことが重要と考えています。当行では、国際連合が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献すべく、2018年12月に「北洋銀行SDGs宣言」を表明し、同時に制定した後述の「SDGsに係る重点取組テーマ」を中心に取り組んでいます。

併せて「TSUBASAアライアンス」においても、2019年5月に「TSUBASA SDGs宣言」を制定しています。直近の取組みとしては、環境省の「プラスチック・スマート」キャンペーンに参加し、レジ袋の有料化を踏まえて、共同でエコバッグを制作しお客さまへ配布するなど、地域の環境課題に連携して取り組んでいます。



## 株主価値の向上

当行は、株主の皆さまへの総合的な利益還元を行うべく、原則、1株10円/年の安定的な普通配当金のお支払いや自己株式の取得などにより、総還元性向40%を目処とした株主還元方針を掲げています。2020年3月期については、配当性向51.5%という水準での還元となったことから、自己株式の取得は見送っていますが、今後も株主の皆さまにご納得いただける利益還元の継続のため、当行グループの収益力を高め、中長期的な企業価値の向上に努める所存です。

### むすびに

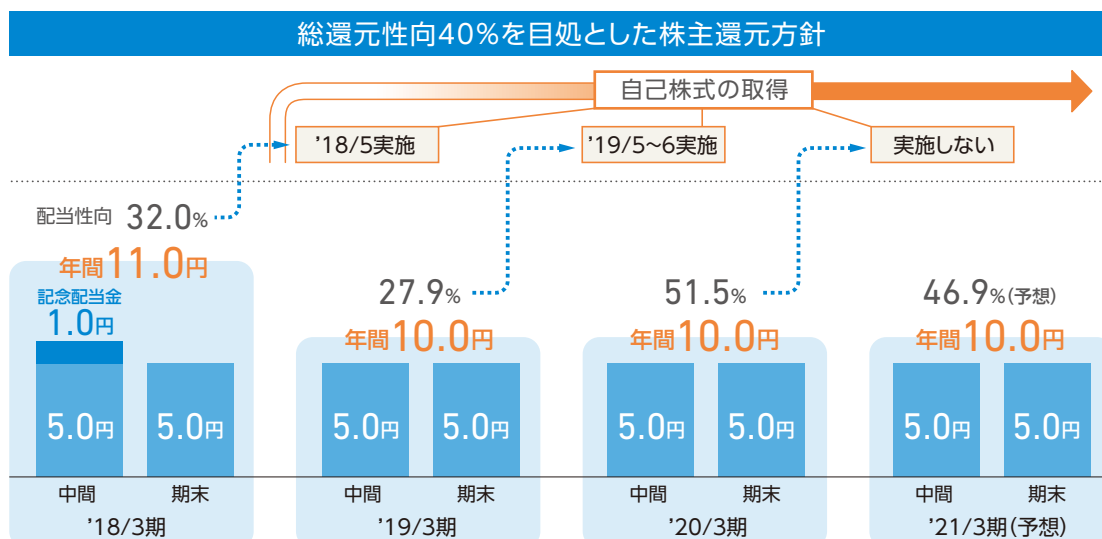
#### 信頼される銀行グループを目指して

私どもを取り巻く環境は厳しさを増すばかりですが、自らこの困難に立ち向かい、北海道の持続可能な未来に貢献していくという強い想いと使命感を込めた新たな経営理念に則り、役職員全員が

前を向いて進んでいます。

大前提にあるのは、お客さま本位の信念と取り組みです。お客さまの満足や価値を最大化させることが当行グループの収益向上につながり、それが中長期的には、株主、お客さま、職員、地域社会などの様々なステークホルダーの皆さまとの強固な信頼関係につながると確信しています。

私どもは、皆さまから信頼され、その思いにしっかり応え、「ありがとう」と言っていただける銀行グループを目指してまいります。引続き温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



北洋銀行の価値創造プロセス

# 一人ひとりが役割を果たし 北海道の未来に貢献する

外部環境

マイナス金利  
政策の長期化

デジタル化の  
急速な進展

ライフスタイルの  
変化

顧客ニーズの  
多様化

自然災害の  
増加

感染症等の  
社会リスク増大

少子高齢化  
による人口減少

## 経営基盤



### 財務基盤

- 充実した自己資本
- 優良な貸出資産



### 営業基盤

- 全国の地域銀行で

資金量 **第6位** 貸出金 **第7位**

メインバンク社数 **第1位** (2019年)

- 道内預貸シェア **第1位**



### サービス基盤

- 道内に **169** の店舗網

- 店舗外ATM **511台** (2020年6月末)



### 課題解決基盤

- 北洋銀行グループの総力を結集した多彩なソリューション

- TSUBASAアライアンスによる広域かつタイムリーな情報ネットワーク



### 人的基盤

- 深度あるコンサルティングを提供できる専門性の高い人財

- 連結職員数 **3,198名**



### 自然基盤

- 広大な土地と豊かな自然環境

- 北海道の「食」「観光」による  
**ブランド力**

## 経営理念

お客さま本位を徹底し、  
多様な課題の解決に取り組み、  
北海道の明日をきりひらく

## 行動規範

1

コンプライアンス・  
社会的責任を常に意識し、  
誠実に向き合う

2

お客さまからの  
「ありがとう」を追求する

3

職員一人ひとりを尊重し、  
チームワークを最大化する

4

変化を恐れず、  
自ら考え挑戦する

※1 メインバンク社数は帝国データバンク「全国メインバンク動向調査」(2019年)による

※2 メインバンク社数・店舗外ATM台数を除き2020年3月末時点

経済・産業・社会の構造変化が進む中、北洋銀行は、多様化・高度化するお客さまのニーズや課題にしっかりお応えする「お客さま本位」を経営理念の軸として、お客さまならびに地域の持続可能な未来に貢献してまいります。また、この価値創造プロセスをもって当行の企業価値を向上させ、株主価値の最大化を追求するとともに、職員の満足度を高めていくことで、すべてのステークホルダーとの共通価値を創造してまいります。

## 中期経営計画『共創の深化』

～お客さま・地域から最も信頼されるパートナーを目指して～

【計画期間】2020年4月1日～2023年3月31日(3年間)

【基本方針】

個別戦略

1

> □ P15



コンサルティング戦略

よりそう

お客さまに寄り添った  
コンサルティング営業の徹底

個別戦略

2

> □ P16



デジタル戦略

ひろげる

デジタル化を中心とした  
取引の間口拡大と効率化

個別戦略

3

> □ P16



人財戦略

そだてる

深度あるコンサルティングの  
実現に向けた人財育成

個別戦略

4

> □ P17



生産性向上戦略

むだなく

生産性向上とコスト削減へ  
向けた取組みの加速

【中期経営計画の目標】 > □ P14

お客さま満足・  
価値の最大化

+

北洋銀行グループの  
収益の向上

地域の持続可能性への貢献

## ステークホルダーにもたらす 価値



お客さま

- ▶ 幅広い商品・専門性の高いサービスのご提供
- ▶ ニーズや課題を的確に捉えたベストなご提案



株主・投資家

- ▶ 中長期的な企業価値の向上
- ▶ 透明性の高い情報開示と積極的な対話



地域

- ▶ 北海道の豊かさや魅力向上への貢献
- ▶ 地域の課題解決など持続可能な未来への牽引



職員

- ▶ 職員が夢や誇りを持って活躍できる職場の提供
- ▶ 多様な働き方の提供とワークライフバランス支援

## 中期経営計画 『共創の深化』

～お客さま・地域から最も信頼されるパートナーを目指して～

計画期間 2020年4月～2023年3月(3年間)

北洋銀行グループは、新たに策定した経営理念のもと、前中期経営計画『共創』をさらに深化させ、当行グループの総力を結集したコンサルティングと最善のサービス・ソリューションの提供に努めること、そのための人財を育成すること、強靱な組織に向け、デジタルを活用した効率的アプローチや生産性向上に向けた取組みを加速させることを趣旨とした基本方針を掲げ、お客さま・地域から最も信頼されるパートナーを目指してまいります。

### 経営理念

お客さま本位を徹底し、  
多様な課題の解決に取り組み、  
北海道の明日をきりひらく

### お客さま本位、事業性理解

道内シェアアップ

### 高度人財の育成

シェアアップ、役務増強の実現

### 目指す姿

### コンサルティングの強化

法人・個人役務取引の増強

### 効率的アプローチ、コスト削減

収益減少をカバー、筋肉質な組織へ

### 基本方針

#### コンサルティング戦略

- 1 お客さまに寄り添った  
コンサルティング営業の徹底



#### デジタル戦略

- 2 デジタル化を中心とした  
取引の間口拡大と効率化



#### 人財戦略

- 3 深度あるコンサルティングの  
実現に向けた人財育成



#### 生産性向上戦略

- 4 生産性向上とコスト削減へ  
向けた取組みの加速



お客さま満足・価値の最大化

=

当行グループの収益向上

北海道の持続可能な未来への貢献

## 計数計画(目標)

中期経営計画『共創の深化』では、収益性や健全性、効率性など、持続可能性に重要な指標を目標として掲げているほか、中計期間中に関わらず、現状では高い目標となりますが、その実現に向けて長期的に取り組む指標を掲げています。また、今後のマーケット縮小を見据え、単にボリュームを追うのではなく、道内マーケットに対するシェアを維持・拡大させていくことが必要不可欠と考え、「道内貸出シェア」のアップを独自指標として掲げています。さらに今後、お客さまの満足度も指標に掲げる方針です。

経営指標		2019年度(実績)	2022年度(計画)
経常利益	(連結)	127億円	158億円
当期純利益	(連結)	75億円	105億円
自己資本比率	(連結)	12.61%	12%程度
貸出金平均残高	(単体)	6.6兆円	7.0兆円
一人あたり生産性※1	(単体)	3.0百万円	4.2百万円程度

長期的に目指す経営指標		2019年度(実績)	2022年度(計画)	長期目標
ROE※2	(連結)	1.84%	2%程度	5%以上
コアOHR※3	(単体)	80.59%	83%程度	70%以下
道内貸出シェア※4	(単体)	30.6%	31.3%	32.3%

※1 当期純利益÷年度末人員数

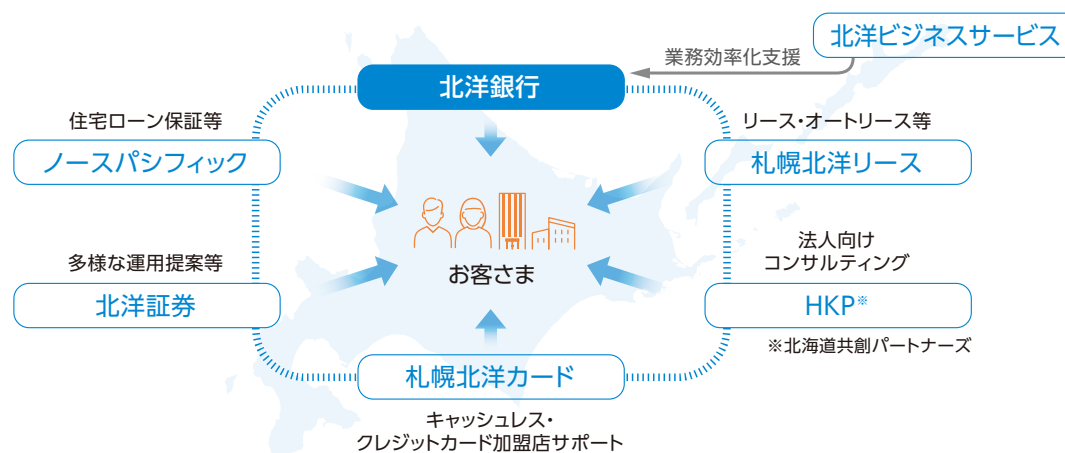
※2 親会社株主に帰属する当期純利益÷(期首自己資本+期末自己資本)÷2

※3 経費÷コア業務粗利益

※4 地公体等向け貸出を除く道内の貸出残高(北海道財務局「金融月報」の各月末残高を足し12で除した年度のみなし平均残高)に占める当期のシェアであり、道内に本支店のある銀行、信用金庫、信用組合のほか、日本政策金融公庫、日本政策投資銀行、労働金庫、商工中金の残高も含む

## 全体戦略

北海道を主軸として、これまで築いてきたお客さまとの信頼関係をより深化させるため、潜在的なニーズや課題の顕在化、その解決に向けた人財の育成や、グループの総力を結集したソリューションの提供、大胆なコストダウンに取り組み、強固な組織へ進化させていきます。



## コンサルティング戦略(リテール)

ライフサイクルに応じたサービス提供の中で、住宅ローン取引を起点として個人のお客さまに担当者を選任。ファイナンシャルプランなど、総合的なコンサルティングによりOne to Oneでの対面取引によるサポートを強化していきます。



### 住宅ローン先へのサポート強化

専属担当者の配置

住宅ローン先(重点先14千人)に担当を選任し、運用ニーズ等をサポート

### 北洋証券との連携

ふやすニーズへの対応強化

3年間で銀行から24名を投入し、リスク性商品の対面サポートを拡充

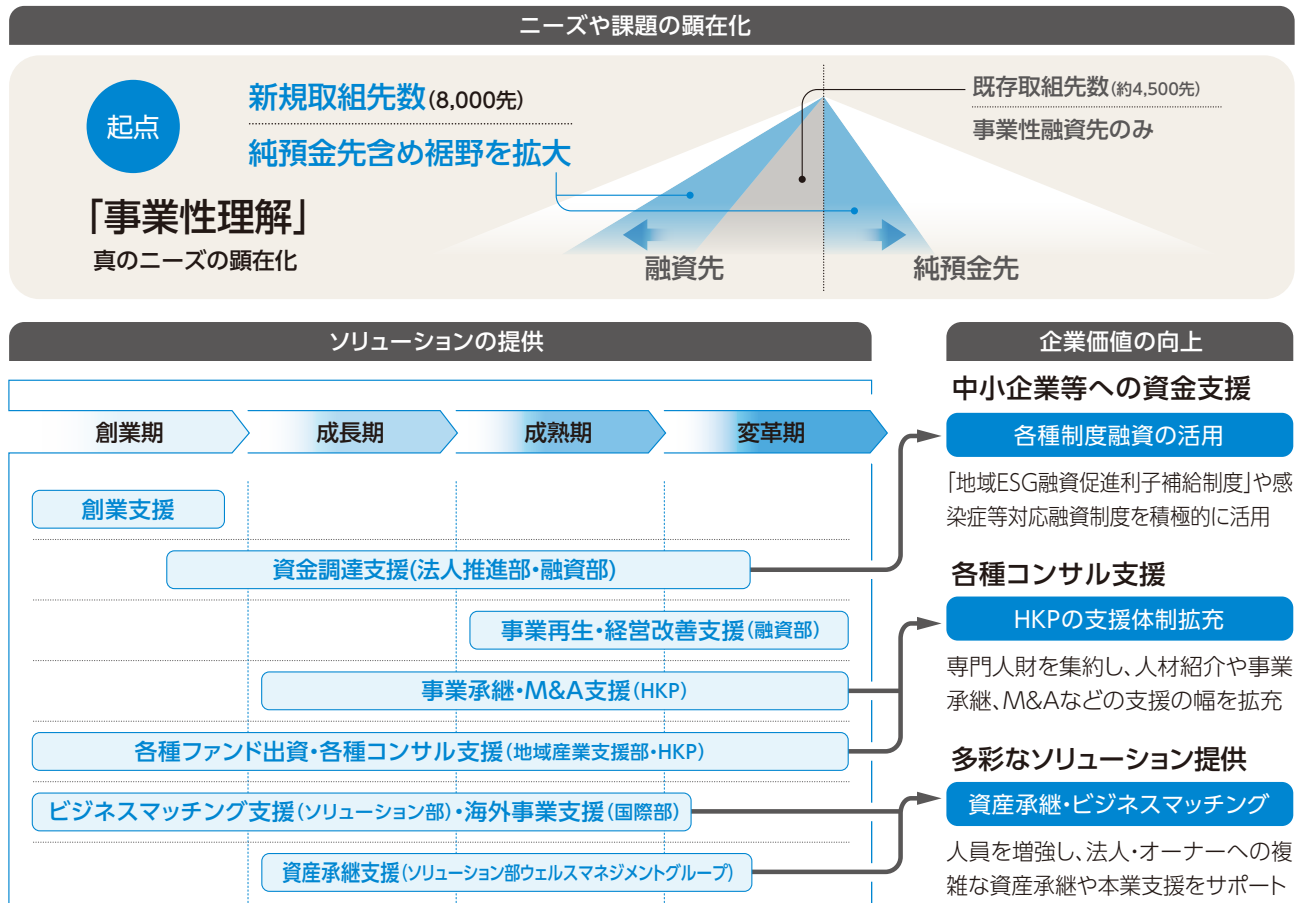
### 高齢化社会への対応

信託業務の拡充

遺言信託や遺産整理業務などの増加するニーズへの取組強化

## コンサルティング戦略(法人)

事業性理解の取組みを起点に、企業の成長サイクルに応じて、お客さまの真のニーズや課題を顕在化し、そのニーズや課題に応える最適なソリューションの提供により、企業価値の向上に貢献していきます。

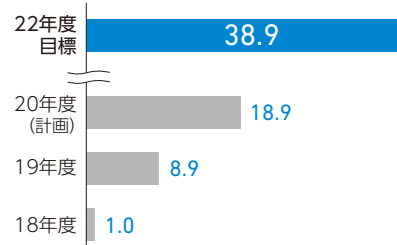




## デジタル戦略

多様化するお客さまのニーズやIT技術の進展に対応し、マーケティング分析に基づくデジタルを活用した各種サービスの提供や効率的なアプローチにより、お客さまとの接点を強化するほか、お客さまの利便性や当行の生産性の向上を図っていきます。

### ほくようスマート通帳累計申込数※(万件)



※スマホアプリ(一部IB経由も含める)による無通帳口座申込数('19/2導入からの累計)

### 専門部署の設置

#### デジタル・マーケティング部新設

- 担当部署を明確化し、お客さまニーズを踏まえたデジタルサービスを開発・提供

#### データに基づくターゲティング

- 既存データ(属性・世帯等)を活用したターゲティングによるローン・資産運用の最適な提案

### デジタルサービスの拡充

#### スマートフォンによる取引の拡大

- 印鑑レスによる口座開設アプリを開始('20/4～道内金融機関で初)
- ほくようスマート通帳の促進('20/5～10万件突破)
- 変更手続、振込・振替サービス、投信口座開設などのサービスを拡充する計画
- キャッシュレス決済サービスの拡充
- 電子マネーへのチャージサービスの展開▶今後、新たな事業としての収益モデルを構築

各種アプリを一元化し、ポータルアプリサービスの導入を目指す

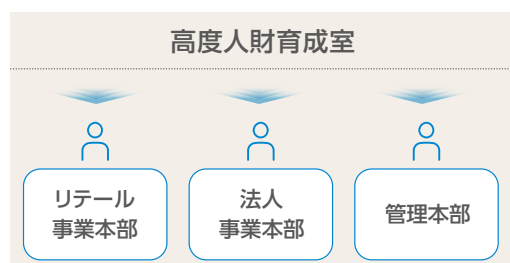
## 人財戦略

お客さまに寄り添った深度あるコンサルティングの実現に向け、高度人財の育成を図るとともに、働きがいのある職場づくりや働き方の多様化に応じた取組みを進め、職員エンゲージメントの向上に取り組んでいきます。

### 高度人財育成体制の構築

#### 高度人財育成室(人事部内)を新設

- 各事業本部に育成専門の人事部担当者を配置し、将来必要なコアとなる高度人財の量と質を特定していく
- スペシャリスト育成に向けた中長期プランを策定



#### 各種研修の拡充

- 対話力向上を目的としたロールプレイング研修の強化
- 事業性理解による目利き力向上を目的に本部の指導研修を拡大 ▶32店から131店(400名/年)へ

### 職員エンゲージメントの向上

#### 働きがいのある職場づくり

- 360度評価の評価対象者を段階的に課長まで拡大
- 人事情報の見える化による適材適所配置を実施

#### 多様な人財の活躍推進(ダイバーシティ)

- 調査役クラス以上の女性比率を30%以上へ(2019年度末 27.9%)
- 男性の育児休暇等取得率は65%以上を維持(2018年度:63.8%、2019年度:73.1%)
- 70歳までの雇用延長努力義務への対応

#### 働き方の多様化

- フレックスタイム制の試行・導入
- 副業の解禁

## 生産性向上戦略

人口減少、ライフスタイルや働き方の多様化、デジタル化の進展など、環境の変化に対応し、お客さまの利便性を可能な限り確保しつつ、人財や店舗、業務等の集約や効率化を進め、お客さまへのコンサルティング人財の確保やさらなるコスト削減と生産性向上に向けた取組みを加速させていきます。

### 店舗・ATM運営の効率化

BIB*による 人員捻出とコスト削減		ATMのコスト負担の極小化	
BIB店舗数	20店舗程度	拠点廃止と置換え	70台程度
人員捻出効果	150人程度	置換え(外部委託)	180台程度
コスト削減効果	3億円程度	コスト削減効果	3億円程度

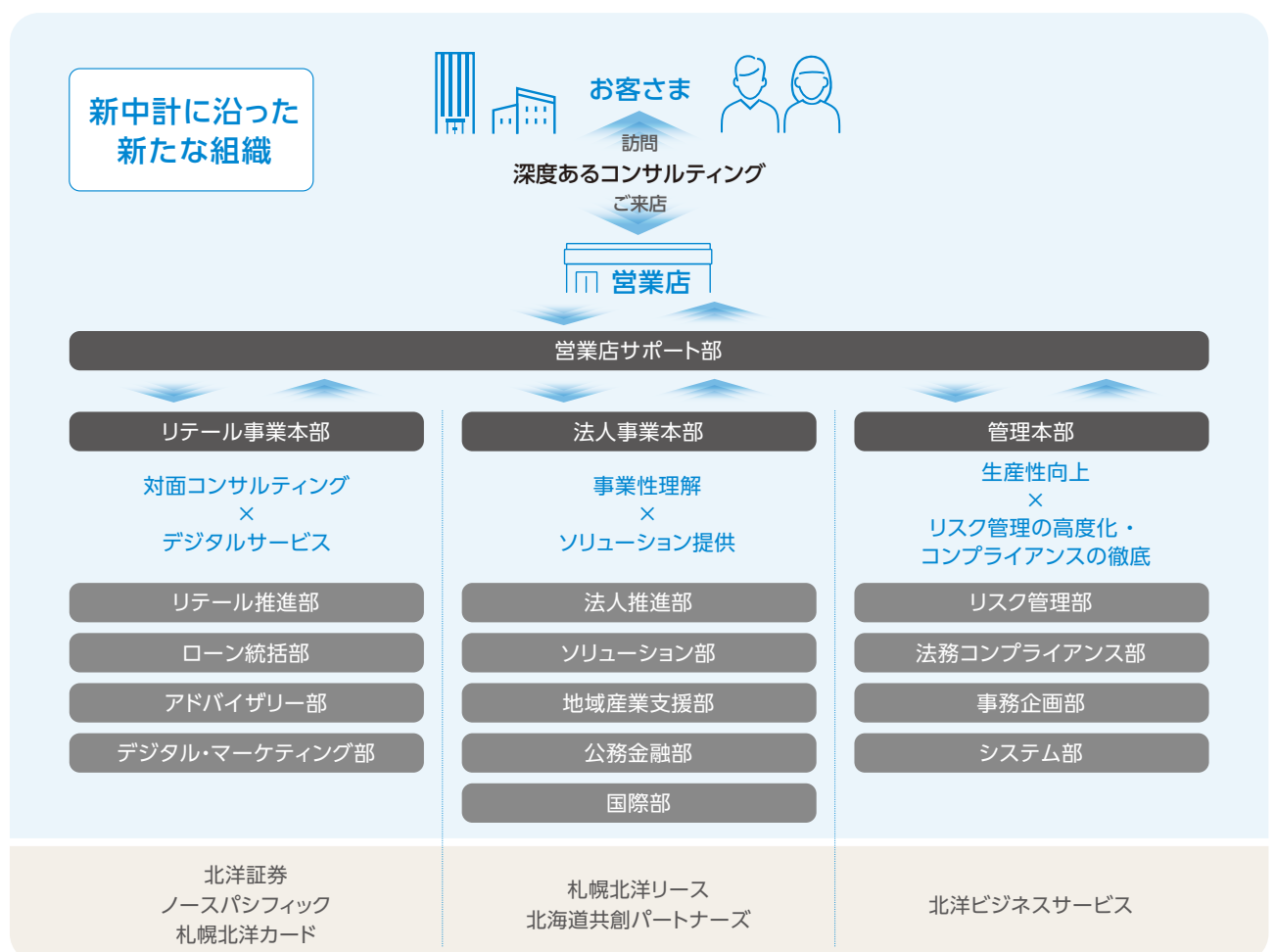
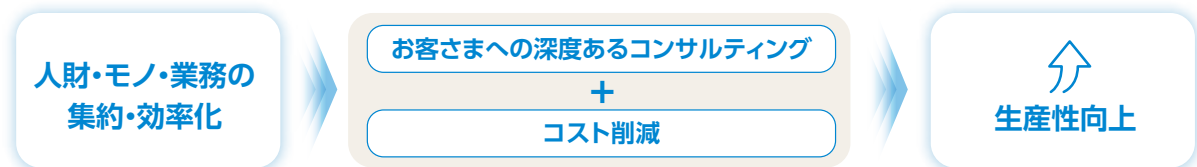
\*BIB=ブランチ・イン・ブランチ:複数の店舗を集約し、1つの建物内で複数店舗が営業を行う仕組み

### ペーパーレス化による事務効率化

アプリでの変更届受付、  
スマホ税公金収納、  
新融資支援システムの導入 など

効果

60人相当の事務時間削減



## その他の戦略

### アライアンス戦略 ～TSUBASAアライアンス～

地銀最大規模の「TSUBASAアライアンス」は、当行を含め10行(2020年4月に琉球銀行が加入)による地銀広域連携の枠組みです。広域かつスケールメリットを活かした連携による協業をより強化し、デジタル分野をはじめとした金融サービスの向上や新ビジネスの創出、共通業務の共同化による効率化を進めていきます。

#### 基幹系システムの共同化

2023年1月の移行に向けた整備

将来のシステムコスト削減や事務効率化に向け、研修や規程作成など、着実に体制を整備

#### 新ビジネスの創出

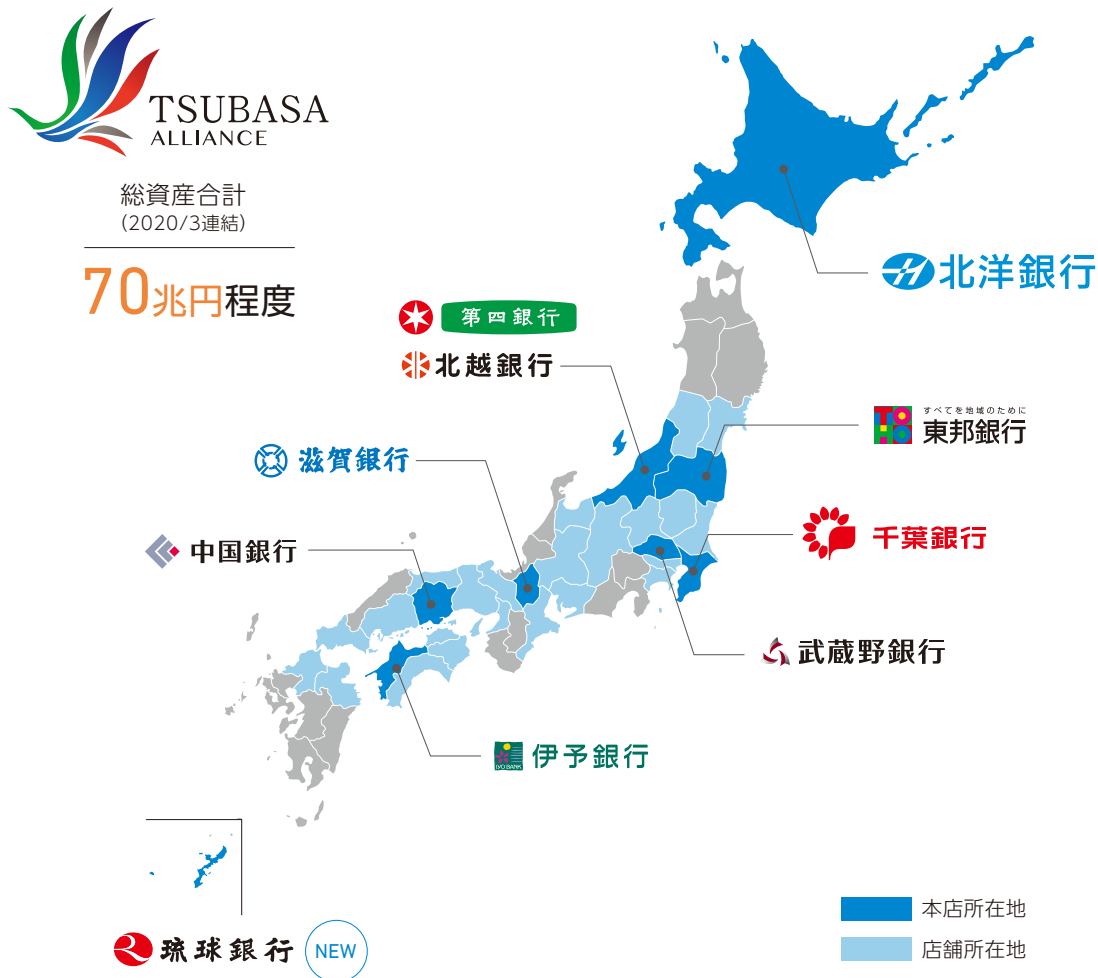
デジタル分野などの新領域

異業種との連携も含め、協業による新サービスの幅広い研究を展開

#### 共通業務の共同化

間接部門の合理化

バック事務など各行共通する業務の集約・共同化により、生産性を向上

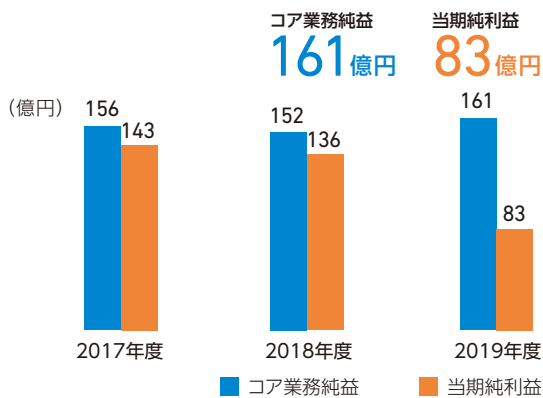


# 財務・非財務ハイライト

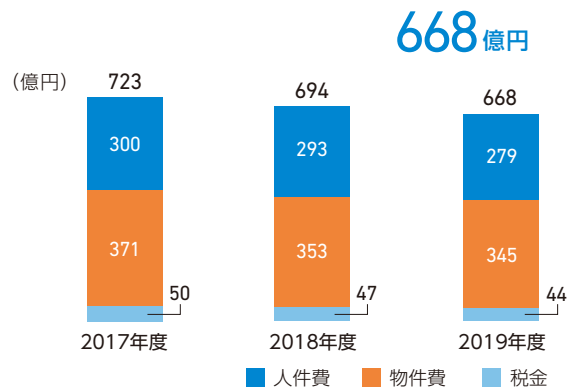
近年の主要な財務・非財務データをご紹介します。

## 財務ハイライト (単体)

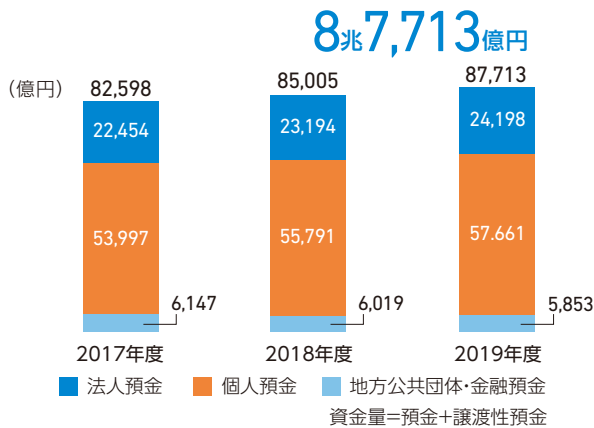
### コア業務純益・当期純利益



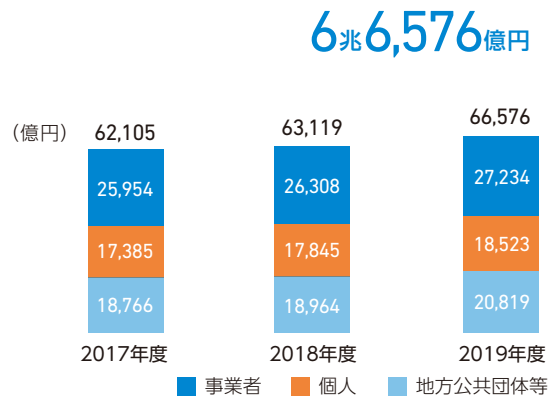
### 経費



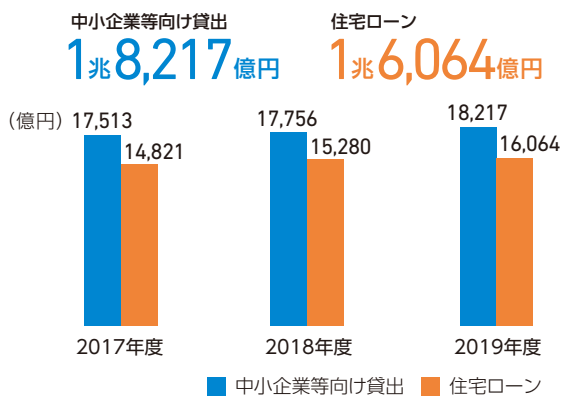
### 資金量 (平均残高)



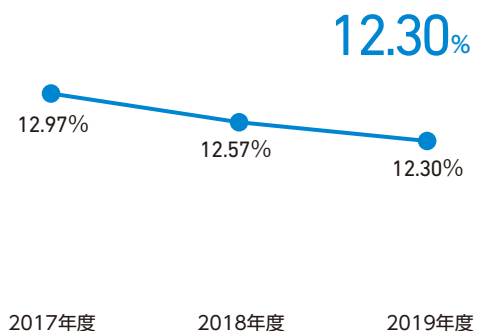
### 貸出金 (平均残高)



### 中小企業等向け貸出・住宅ローン (平均残高)



### 自己資本比率



## 非財務ハイライト

### 「事業性理解」実施先数



751先  
(2019年度)  
4,522先  
(累計)

### ファンドによる支援



22先/  
335.9百万円  
(2019年度)

### メインバンク社数



24,615社  
(2019年度)

※帝国データバンク「全国メインバンク動向調査」

### エネルギー使用に係る原単位削減率(対前年度比)



3.0%  
(2019年度)

### CO<sub>2</sub>排出量削減率(対2013年度比)



21.5%  
(2019年度)

### 北洋医療福祉債



7件/  
750百万円  
(2019年度)

### 調査役クラス以上の女性比率



27.9%  
(2019年度末)

### 学生向け金融教育受講者数



1,243名  
(2019年度)

## 新型コロナウイルス感染症に対する取組

当行では、緊急対応融資や生活資金応援ローンの新設、無利子融資等の各種制度融資の活用、既存のご融資・ローンのご返済条件見直し等を通じて、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたお客さまのご支援に全行を挙げて取り組んでいます。

### 事業者向け資金繰り支援

緊急短期融資（1年以内）、緊急対応融資（長期）、無利子融資等の各種制度融資

### 個人向け資金支援

生活資金応援ローン

### ファンドによる支援

北海道活力強化ファンド 等

### 手数料減免

事業性融資・住宅ローン等の返済条件変更手数料免除、外国為替に係る輸入信用状の条件変更手数料等免除

### 各種相談窓口等の設置

融資相談窓口（道内全店）、個人ローン返済相談用フリーダイヤル、ゴールデンウィーク中の休日相談窓口 等

また、地域・医療へのご支援として、以下の取組みを行っています。

ほくよう北の医療応援債	私募債発行金額の0.2%相当額を北海道などに寄付
マスクの寄贈	北海道・一般社団法人北海道医師会へマスク計20万枚を寄贈

これからも、地域金融機関としての役割を果たすべく、全行を挙げて取り組んでまいります。

## 「北海道コロナ通知システム」の導入

北洋銀行は、北海道が運用する「北海道コロナ通知システム」を2020年6月より当行全店舗で導入しました。当行店舗に掲示されたQRコードよりメールアドレスを登録いただくと、同じ日、同じ店舗をご利用された方の中から新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、北海道からEメールでお知らせします。お知らせを受け取ることで体調管理に一層の注意を払っていただき、体調が悪化した場合には、北海道の相談窓口ご連絡することでスムーズな対応を受けることができます。



※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

新型コロナウイルス感染予防対策の徹底はもちろんのこと、  
ご来店されるすべてのお客さまに安心してご利用いただけるよう、  
当行は今後も安全で便利な店舗づくりに取り組んでまいります。

## 法人のお客さまの価値創造

北洋銀行は、北海道に根ざしたリーディングバンクとして、お客さまと密接に関わり合いながら、地域企業の稼ぐ力の拡大と地域経済の活性化に貢献します。

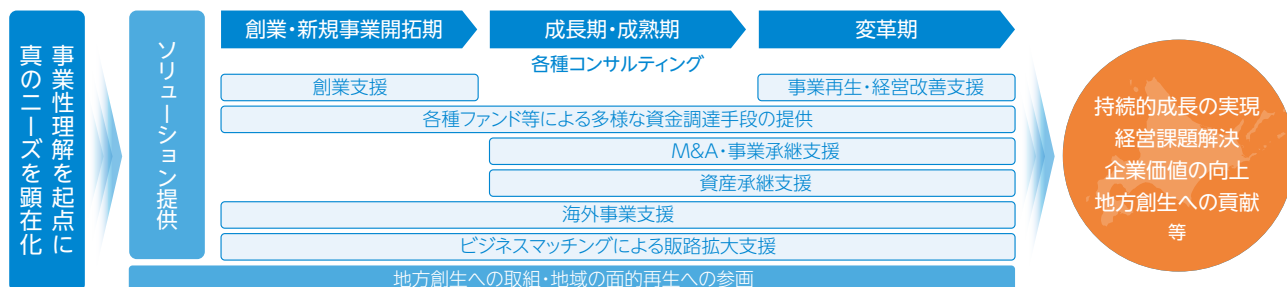
### ■ 中小企業の経営支援に関する取組方針

北洋銀行グループでは、2020年3月に策定した新たな経営理念のもと、北海道の持続的成長の実現に貢献することを責務と考え、お客さまの成長サイクルに応じたソリューションの提供や地方創生のサポートなどに積極的に取り組んでいます。

2020年4月よりスタートした中期経営計画『共創の深化』においては、お客さまに寄り添ったコンサルティング営業の徹底による、お客さまのニーズの顕在化とその実現をサポートすることを基本方針の一つに掲げています。

これらの取組みは、2016年9月に金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク」の趣旨に沿ったものと考え、当行における中小企業の経営支援に関する取組方針や取組状況にかかる説明の後に、当行の「金融仲介機能のベンチマーク」を掲載しています。

### 成長サイクルに応じた最適なソリューションのご提供



### グループ総合力の発揮

ベンチマーク(2020年3月末)

共通(グループ)	経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移(億円)			
メイン先数	11,342社	9,729	10,023	10,234
メイン先の融資残高	11,950億円			
経営指標等が改善した先数	8,938社	'18/3	'19/3	'20/3

選択	メイン取引先数	その割合	選択	①運転資金額	②短期融資額	②/①
メイン取引先数および全取引先数※に占める割合	12,983社	42.5%	運転資金に占める短期融資の割合	20,387億円	7,939億円	38.9%

※全取引先数…30,515社(2020年3月末)

ご参考

#### 1. ベンチマークの種別について

共通	全ての金融機関が金融仲介の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な指標
選択	各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる指標
独自	金融機関において金融仲介の取組みを自己評価する上でより相応しい独自の指標

#### 2. お取引先数のカウントについて

数値について「グループ」と記載がある場合は、企業グループベースのカウントです。

#### 3. メイン取引先について

当行が融資残高1位の取引先

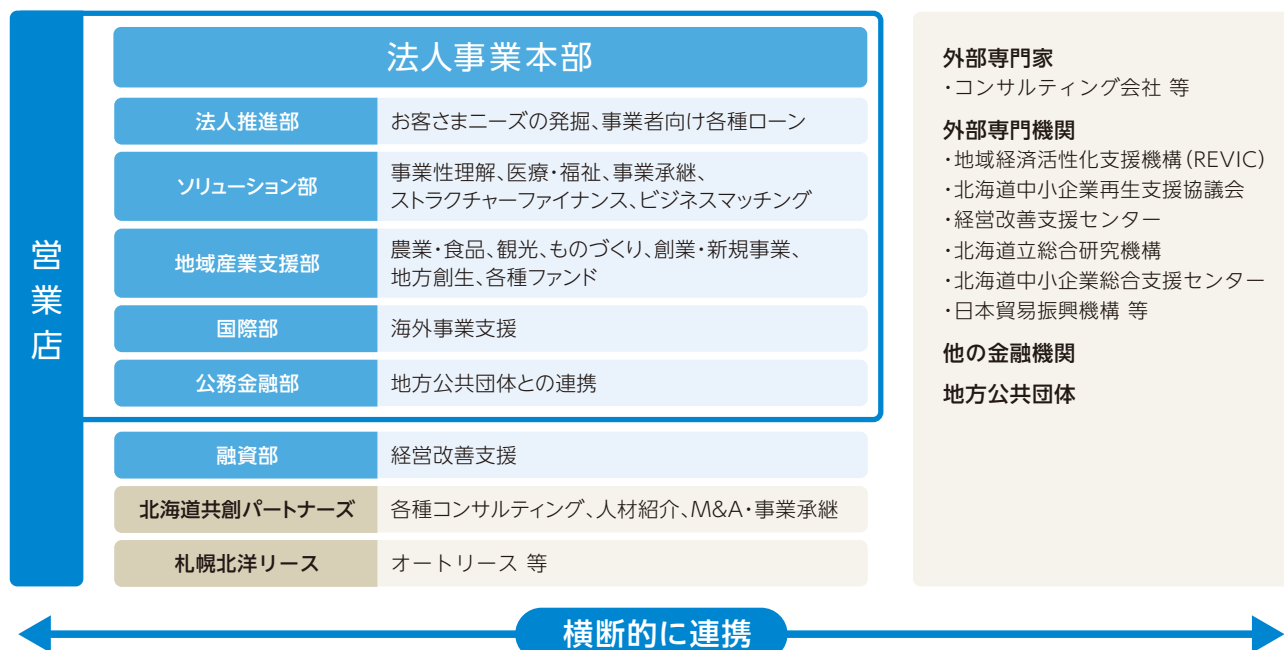


## ■ 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

### 経営支援への態勢整備の状況

北洋銀行グループでは、北海道の強みである「農業・食品」「観光」分野や、高齢化に伴いニーズが高まっている「医療・福祉」「M&A・事業承継支援」分野のほか、第2次産業の育成に向けた「ものづくり支援」や「海外事業支援」などの分野に本部担当者を配置し、営業店・本部間で情報を共有しながら、グループ会社・外部専門機関・他の金融機関・地方公共団体とも連携し、積極的な事業支援を行っています。

2020年4月には、お客さまの真のニーズ・課題に対するソリューションをワンストップで提供するため「法人事業本部」を新設するなど、サポート態勢を強化しています。また、同月に完全子会社化した「株式会社北海道共創パートナーズ」では、コンサルティングや人材紹介業務に加え、M&A・事業承継業務を銀行から移行するなど、お客さまの支援態勢を拡充しています。あわせて、地域の優位性や資源を活かした産業振興、創業・新規事業などの意欲的な取組みを支援するため、地域産業支援部や公務金融部が営業店などと横断的に連携し、地方創生の実現や地域の面的再生を目指しています。



ベンチマーク(2020年3月末)

選択(グループ)	①全取引先	②ソリューション提案先	②/①
ソリューション提案先数および全取引先数に占める割合	30,515社	6,246社	20.5%
ソリューション提案先の融資残高および融資残高の全取引先の融資残高に占める割合	28,236億円	7,819億円	27.7%

選択(グループ)	地元(道内)	地元外(道外)	海外
販路開拓支援を行った先数	1,163社	453社	23社

選択(グループ)	選択(グループ)		
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	358社	取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	92社

## ■ 中小企業の経営支援に関する取組状況

北洋銀行グループでは、事業性理解を起点として、お客さまとの日常的・継続的な対話を通じて様々な経営課題を把握・共有しながら成長サイクルごとに抱える経営課題の解決・実現に向けて、様々なソリューションを提供しています。

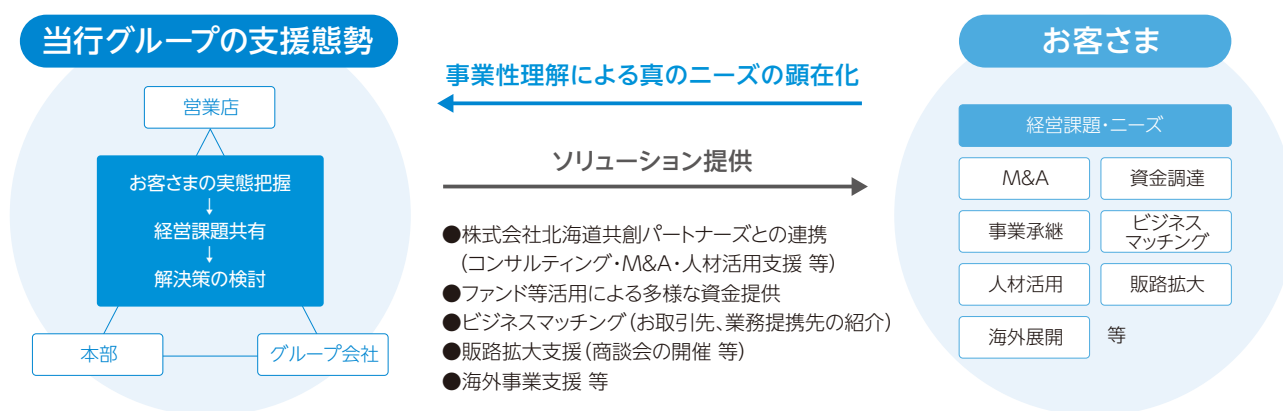
ベンチマーク(2020年3月末)

共通	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別※の与信先数	28,775社	1,834社	2,336社	15,428社	862社	1,027社
ライフステージ別※の与信先に係る事業年度末の融資残高	28,371億円	949億円	1,790億円	17,734億円	514億円	1,222億円

※5期分の決算データ等がない先は除く

### 事業性理解への取組

当行は、定量的な財務資料のみに頼ることなく、お客さまの事業内容、お取扱商品(技術・サービス)、業界環境等の強み・弱みを的確に把握・分析し、企業の成長可能性や持続性などを理解する「事業性理解」に積極的に取り組んでいます。ソリューション部の「事業性理解グループ」を中心に、営業店・本部が連携しながら、お客さまと経営課題を共有し、真のニーズに沿ったソリューションを提供しています。また、株式会社北海道共創パートナーズでは、従来のコンサルティング支援や人材活用支援に加え、M&Aや事業承継支援など、幅広い分野のソリューションをワンストップで提供しています。



ベンチマーク(2020年3月末)

共通	先数	全与信先に占める割合	融資残高	全与信先に占める割合
事業性理解に基づく融資を行っている与信先数および融資残高と全与信先に占める割合	5,864社	20.4%	10,044億円	35.4%

選択(グループ)	対話を行っている取引先数	うち、労働生産性の向上に資する対話を行っている取引先数
事業性理解の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている取引先数	5,811社	4,674社

選択	回答数
事業性理解に基づく対話先からのアンケート回答数	316件

## 創業・新規事業開拓期の支援

地域経済の活性化のためには、地域における中小企業の創業や新分野への進出が不可欠です。当行では、「各種ファンドの活用」「産学官金(金融機関)連携の推進」などにより、ベンチャー創業や新事業展開を積極的に支援しています。

### 北洋銀行ドリーム基金

道内中小企業の皆さまが行う新技術・新製品の研究開発に対する助成を行い、産業の振興と企業の育成を通して北海道経済の発展と産業構造の改善に寄与することを目的として設立した基金です。設立以来の助成実績は、171先171百万円となりました。

※2019年4月より、事務局は株式会社北海道二十一世紀総合研究所となりました。

### 北洋SDGs推進ファンド

2018年6月に株式会社北海道二十一世紀総合研究所と共同で、SDGs(エスディーゼーズ=持続可能な開発目標)をコンセプトとした「北洋SDGs推進ファンド」を設立しました。SDGsが掲げる17の目標およびこれらに基づいて日本が掲げる8つの優先課題は、北海道が対処すべき課題と共通しています。本ファンドは、起業・創業などを中心にSDGsのコンセプトに合致する道内中小企業を投資対象として、資金の提供を通じて地域企業が抱える課題を解決し、地域経済の活性化と北海道の持続可能な発展に貢献することを目的としています。2019年度は、9先に対して約166百万円の出資を行っており、ファンド設立以降、2020年5月までの出資は、22先に対して約330百万円となっています。

ベンチマーク(2020年3月末)

共通(グループ)		選択(グループ)	
創業・第二創業に関与した件数	655件	ファンド(創業・事業再生・地域活性化等)の活用件数	17件

#### TOPICS～SDGs推進ファンド事例

2020年3月、道産食材のみを使用したベビーフードの開発・販売を行い、北海道の食に付加価値を生み出し、より良い子育て環境構築に向けた社会貢献活動にも取り組む、北海道初のベビーフード専門会社に出資。



(第20号出資先)

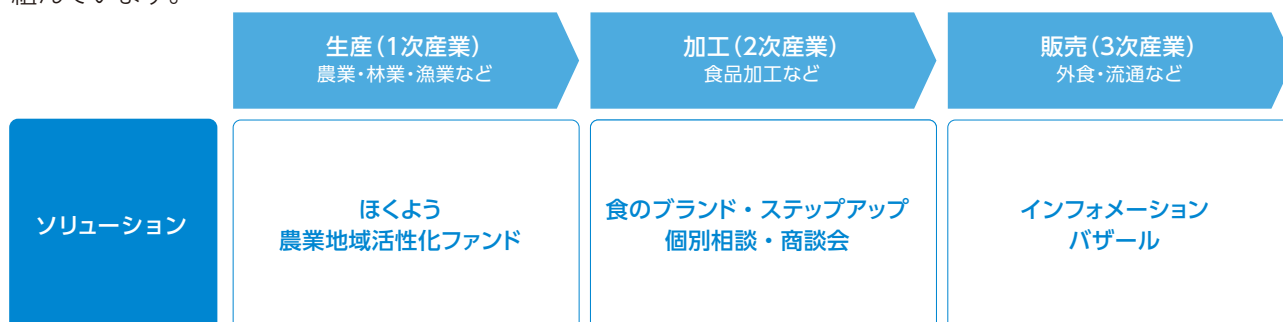
- ・北海道産の野菜のみを使用した無添加ベビーフード
- ・品質に定評があり、札幌商工会議所の「北のブランド2020奨励賞」など数々の賞を受賞

## 成長期・成熟期～変革期の支援

円滑な資金供給による金融仲介機能の発揮に加え、お客さま・地域の抱える課題やニーズに対してグループ会社や外部機関とも連携しつつ、最適なソリューションを提供することなどを通じて、お客さまの事業や地域の成長をサポートしています。

## ■ 農業・食品分野に対する支援

北海道の基幹産業の一つである農業・食品分野は、今後も成長が期待できる分野です。その支援に向け、生産・加工販売の各フェーズで最適なコンサルティング機能を提供し、道内のフードビジネスの育成・強化に取り組んでいます。



### ほくよう農業地域活性化ファンド

農業法人に対する直接出資が可能な取組みとして2014年に設立した「北洋農業応援ファンド」の後継ファンドとして、2019年11月に株式会社北海道二十一世紀総合研究所と共同で設立。「農業法人に対する投資の円滑化に関する特別措置法」に基づき農林水産大臣の承認を受けており、当制度により単一の民間金融機関がファンドを設立しているのは道内では当行のみです。2020年1月には、日本政策金融公庫が加入し、総額2億円のファンドとなりました。2019年度は、1先に対して30百万円を出資しています。

ベンチマーク(2020年3月末)

独自	'18/3	'19/3	'20/3
農業経営体与信先数	680先	713先	725先
農業経営体向け融資額	281億円	287億円	273億円

### 食のブランド・ステップアップ個別相談・商談会

農畜水産物生産者や食品製造・加工を手掛けるお客さまを対象とした相談・商談会で、2019年度は道内7つの地域で開催しました(北海道との共催)。商品のブラッシュアップ、パッケージデザインなどについて、食に関する専門家への相談やバイヤーなどとの商談を行うことができます。



岩見沢での開催の様子

## インフォメーションバザール

お取引企業の販路拡大ニーズに応えるため、ビジネスマッチング商談会を開催しています。中でも「インフォメーションバザール」は、オール北海道で開催する首都圏最大規模の道産食品商談会として発展し、東京での開催が15年目を迎えた2019年度は、217社・団体の出展、約3,800名の来場をいただきました。北海道の地域を細分化した6つの「地域コーナー」や5つの「道外地域コーナー」を設置したほか、首都圏等への販路開拓・拡大をサポートする「首都圏バイヤー個別相談・商談会」を同時に開催しました。また、北海道胆振東部地震から1年が経った現在の北海道の元気な姿を、「ウポポイ(民族共生象徴空間)」のPRブースとあわせてアピールしました。さらに、北海道の食が一同に会するイベントを食品ロス削減への社会的関心を高めるチャンスと捉え、啓発パネルの展示や未利用食品サンプルのフードバンクへの寄贈などを行いました。

※2020年度のインフォメーションバザールは、新型コロナウイルスの感染拡大に配慮し中止とさせていただきます。



インフォメーションバザール in Tokyo 2019



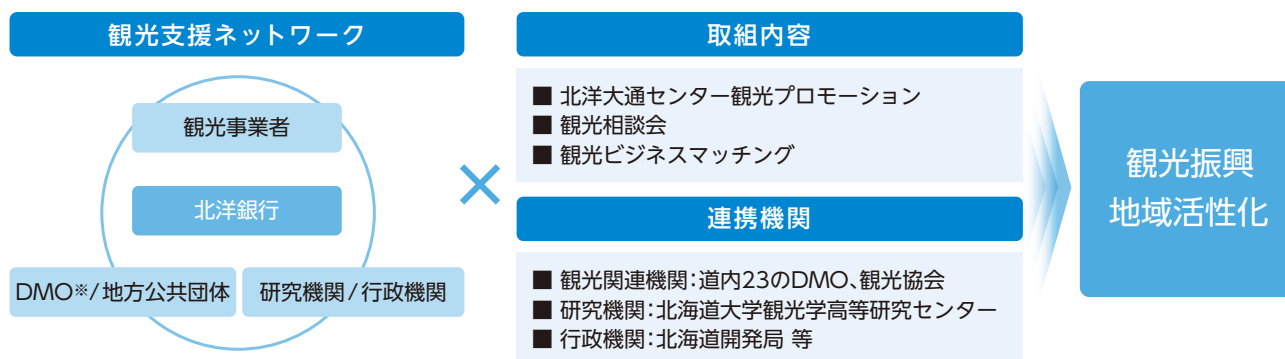
ウポポイPRブース

ベンチマーク(2020年3月末、ただし商談件数推移を除く)

独自	'18/3	'19/3	'20/3
インフォメーションバザールにおける商談件数推移	3,340件	5,040件	4,723件
選択	出展先数	回答数	回答率
出展企業アンケート結果	217先	153件	70.5%

## ■ 観光分野に対する支援

観光は道内経済を牽引する、国内外に優位性を持つ分野です。北海道経済の活性化や雇用機会の創出を促す新たな経済成長施策として、様々な産業への経済波及効果が期待されています。当行は、観光に携わる機関・団体とも連携し、サポートを実施しています。



\*DMO…観光地経営の視点に立って観光地域づくりを行う組織・機能「Destination Management/Marketing Organization」の略

### 北洋大通センター観光プロモーション

地方公共団体、観光関連機関、観光関連事業者などによる地域振興を支援するため、「北洋大通センター」の1階スペースを観光プロモーションの場として提供しています。2019年度は、道内各地の観光プロモーションを27件実施しました。



石狩市浜益地区のプロモーション  
(石狩市の事業者さま)

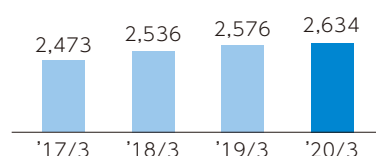


地方公共団体のプロモーション

## ■ 医療・福祉分野に対する支援

高齢化社会の到来に向けた制度改革が進む中、お客さまのニーズは設備投資への円滑な資金供給、経営戦略の策定、組織再編など多様化しています。当行では、専門知識を有する医療担当者を本部、営業店に計17名配置し、お客さまへのサポートを強化しています。

医療・福祉向け融資残高の推移(億円)

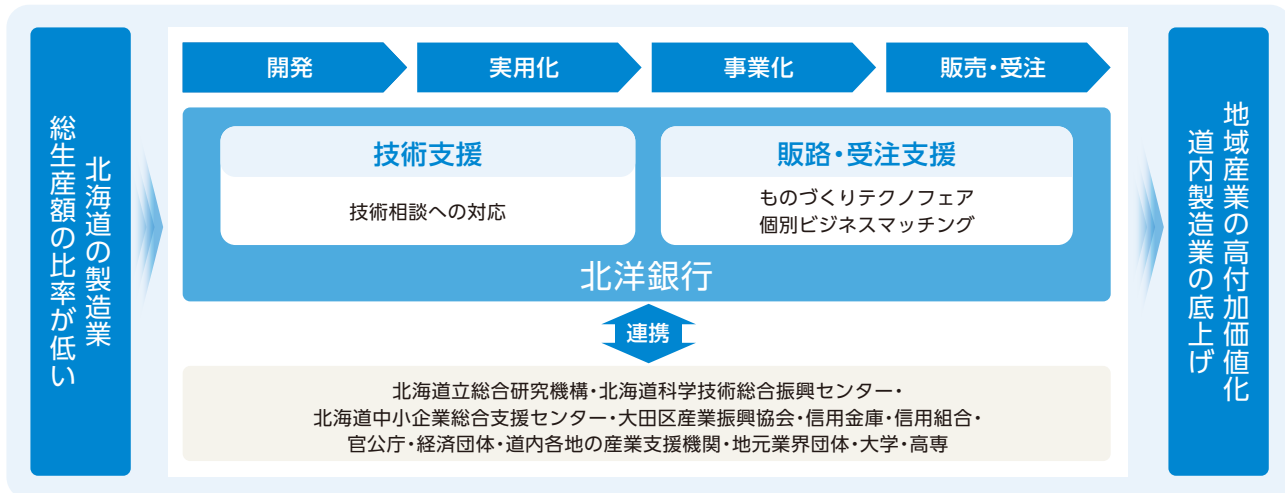


### 北洋ライフサイエンスサポートファンド

大きな成長が期待される北海道の医療系技術、創薬、医療機器等のライフサイエンス分野を投資対象とし、2017年7月に株式会社北海道二十一世紀総合研究所と共同で設立したファンドです。資金の提供を通じて地域企業の稼ぐ力の拡大と地域経済の活性化に貢献することを目指しています。2019年10月には、医療系ベンチャー企業に出資するなど、これまでに3社に対して160百万円の出資を行っています。

## ■ ものづくりに対する支援

製造業のウェイトが他の地域と比較して小さい北海道の経済活性化のためには、ものづくり企業を中心に、従来の枠組みにとらわれない手法を用いた持続的なサポートが重要です。ビジネスマッチングによる販路拡大支援のほか、外部機関との連携などにより、特色ある企業の発掘・育成に取り組んでいます。



## ものづくりテクノフェア

優れた技術や製品を有する中小企業、大学、支援機関などが一堂に会する場を提供し、販路拡大や企業間連携の促進、情報交換や技術交流を通じて、北海道のものづくり産業の振興をより一層推進することを目的としています。2019年7月に開催した「北洋銀行ものづくりテクノフェア2019」においては、225社・団体が出展、約4,600名の来場をいただき、1,300件以上の商談が行われました。北海道は全国的にみても人口減少が進んでおり、生産性向上や省力化は喫緊の課題です。今回は、「IoT・スマートものづくり応援ツール」の専用展示ゾーンを設けてAIやIoTを活用した最新のビジネスモデルを展示したほか、産学官金等による連携および道内外の広域連携による地域経済の活性化を目指し、道内の大学・高専をはじめ各支援機関や道内信金、また道外から27社・団体のご出展をいただきました。さらに、札幌近郊の工業系大学、専門学校等の学生を招待し、出展者から直接事業内容等を学んでもらうなど、ものづくり人材の育成にも貢献しています。



ものづくりテクノフェア2019



LED型野生動物撃退装置

※2020年度のものづくりテクノフェアは、新型コロナウイルスの感染拡大に配慮し中止とさせていただきます。

ベンチマーク(2020年3月末、ただし商談件数推移を除く)

独自	'18/3	'19/3	'20/3	選択	出展先数	回答数	回答率
ものづくりテクノフェアにおける商談件数推移	1,196件	1,263件	1,380件	出展企業アンケート結果	225先	209件	92.9%

## 補助金の活用

当行は、ものづくり企業の設備投資ニーズなどに有効な国や自治体の補助金制度について、その内容などを営業店に通知し、お客さまへの補助金の提案・活用に関する周知徹底を図っています。「認定金融機関」の確認書発行が必要な補助金制度については、営業店と本部が連携し、申請手続きから内容のブラッシュアップまでサポートを行っています。その結果、2019年度の当行が関与した平成30年度補正予算「ものづくり補助金」の採択率は、1次公募・2次公募合計で57%と全国平均45%を上回りました。また、採択件数も北海道シェア37%と、道内1位となりました。

## 海外事業支援

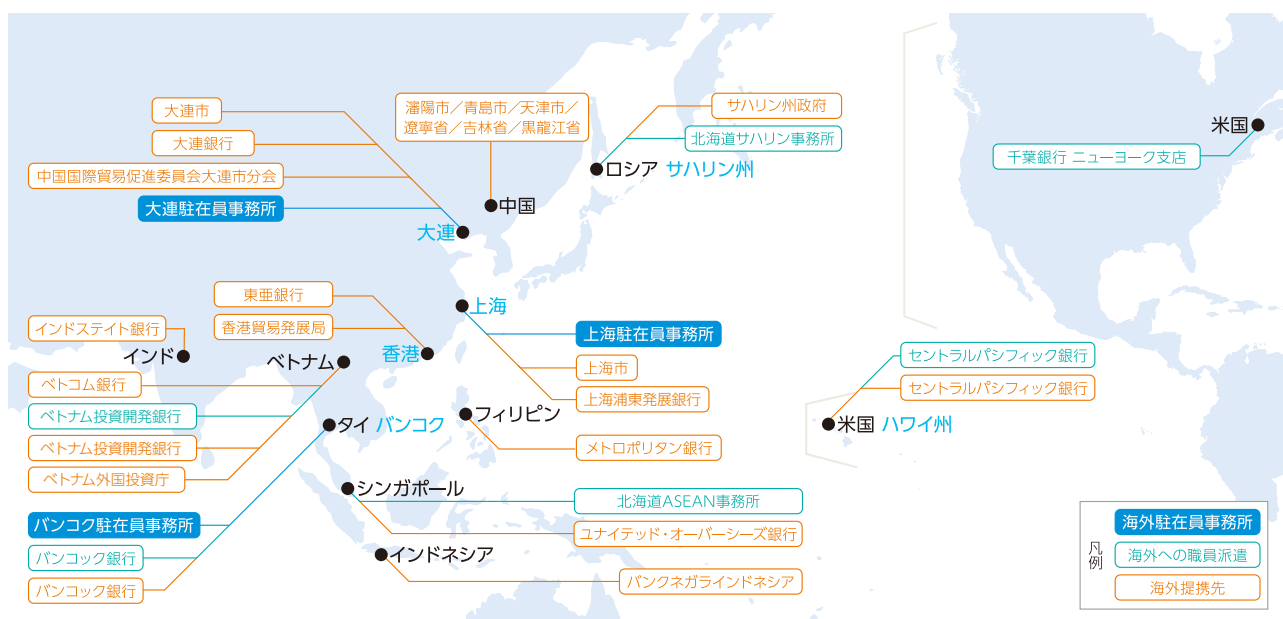
当行では、海外駐在員事務所のほか、海外金融機関との業務提携などによる、中国・ASEAN・北米・ロシアを結ぶ海外ネットワークを活用し、お客さまの海外進出や海外展開等のニーズに応じたきめ細かなサポートを行っています。2019年度は、483件の商談をサポートしました。

### 海外ビジネスのサポート

北洋銀行グループでは、海外金融機関・諸機関のほか、外部コンサルティング会社などとビジネスマッチングに関する業務提携を締結し、現地情報の提供、現地視察、海外販路の開拓、貿易取引など、お客さまのニーズに応じたサービスの提供を積極的に行っています。

お客さまのニーズ	業務提携先	主なサービス
販路開拓・海外進出・海外視察・海外拠点への人材派遣	サイエスト株式会社	グローバルエキスパート人材の派遣、海外視察プランの策定 等
販路開拓	アリババ株式会社	インターネットを活用した海外市場進出支援 等
信用調査・与信管理	三井物産クレジットコンサルティング株式会社	海外取引のリスク管理サービス
貿易代金の回収不安の解消	株式会社日本貿易保険	輸出・投資などの貿易保険
国際ファクタリング	三菱UFJファクター株式会社	世界各国のファクター会社との連携
外国人材の採用	株式会社グローバルパワー	長期雇用となる人材の紹介

### 海外ネットワーク (2020年3月末時点)



※海外駐在員事務所は、2020年6月現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響により一時的に閉鎖しています。

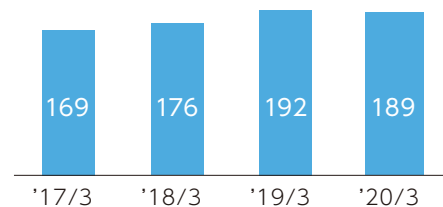


## 担保・保証に過度に依存しない融資

### ABL(Asset Based Lending)

お客様の事業や商流そのものに着目して、在庫や売掛金などを活用する融資手法です。担保にできる不動産がない場合でも、在庫や売掛金などを活用することで、資金調達の多様化につながります。2020年3月末時点で55先のお客様にABLをご利用いただいています。

ABL残高の推移(億円)



### 経営者保証に関するガイドラインへの取組状況

当行は、お客様からのお借入相談時や保証債務整理の相談時に真摯に対応するための営業店・本部態勢を整備し、担保や保証に過度に依存しない融資の一層の促進に取り組んでいます。

※経営者保証に関するガイドライン

2013年12月に保証側(借り手)代表としての日本商工会議所と、保証を申し受ける側(貸し手)代表としての一般社団法人全国銀行協会が立ち上げた「経営者保証に関するガイドライン研究会」が発表したもの。また、2019年12月には、事業承継に際して求め、期待される具体的な取扱いを定めた「経営者保証に関するガイドライン」の特則も発表。

#### 経営者保証に関するガイドラインの活用状況(融資案件ベース)

2019年度

新規に無保証で融資した件数	6,906件
保証金額を減額した件数	22件
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	2件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	23.2%
保証契約を解除した件数	1,122件
うち、代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除し、かつ、新経営者との保証契約を締結しなかった件数	116件
うち、代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除する一方、新経営者との保証契約を締結した件数	351件
代表者の交代時において、旧経営者との保証契約は解除しなかったが、新経営者との保証契約は締結しなかった件数	49件
代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除せず、かつ、新経営者との保証契約を締結した件数	32件

#### ベンチマーク(2020年3月末)

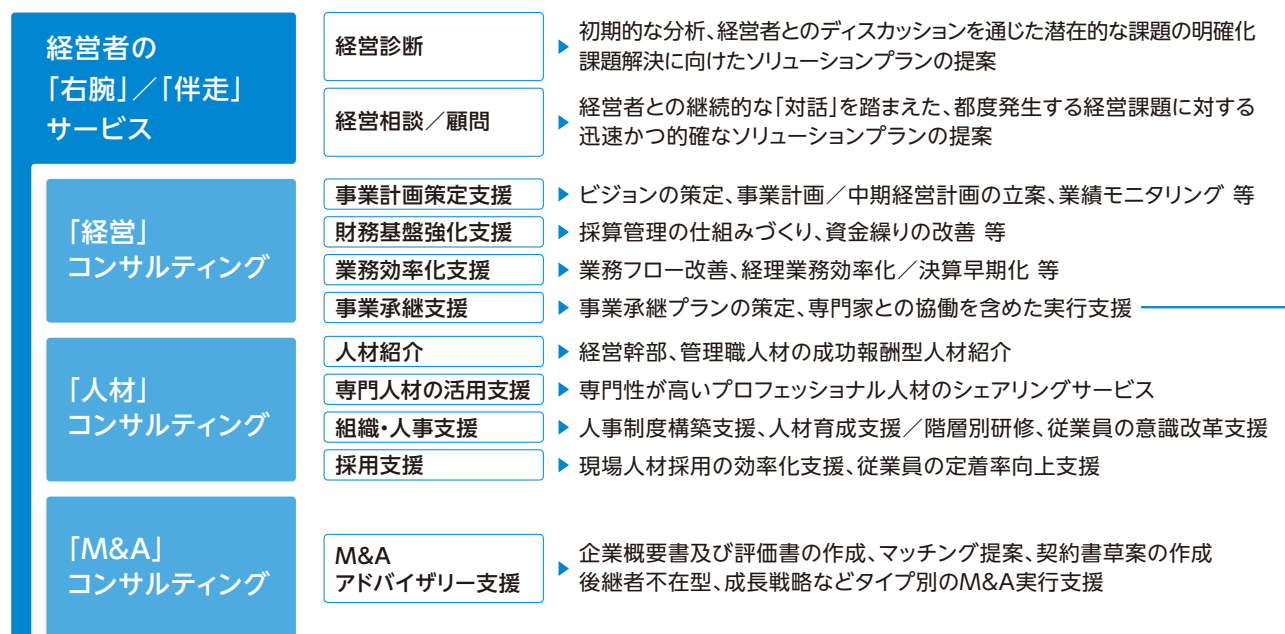
選択	①全与信先数	②ガイドライン活用先数	②/①
経営者保証に関するガイドラインの活用先数 および全与信先数に占める割合*	28,775社	4,649社	16.2%

※お取引先数ベース

## 株式会社北海道共創パートナーズによる専門的なコンサルティング

当社では、専門知識を有する経験豊富な担当者が、経営課題の整理から人材紹介を含めた解決策の検討・実行・フォローアップまでを一貫して行う伴走型支援サービスを提供しています。

### 主要なソリューション



NEW

### 北洋事業承継ファンド

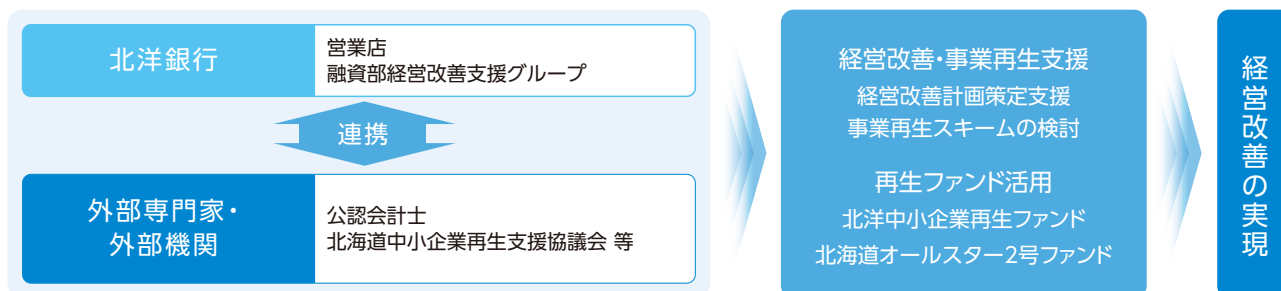
道内企業の円滑な事業承継とさらなる企業の成長・発展の実現に貢献することを目的として、株式会社北海道共創パートナーズとロングブラックパートナーズ株式会社が共同運営し、当行が単独で出資する総額20億円のファンドです。



※1 株式会社北海道共創パートナーズ  
 ※2 ロングブラックパートナーズ株式会社

## ■ 経営改善に向けた支援

当行では、経営改善や事業再生が必要なお客さまに対して、営業店と本部専門部署である融資部経営改善支援グループが、専門家や外部機関などと連携しながら、お客さまが抱える経営課題の解決に向けた経営改善・事業再生スキームを個別に検討し、提案を行っています。経営課題が多様化・複雑化しているお客さまに対しては、公正・中立的な立場で他の金融機関との調整を図る北海道中小企業再生支援協議会などの外部機関と連携しながら、専門性の高い経営改善支援や抜本的な事業再生支援に取り組んでいます。



### ベンチマーク(2020年3月末)

選択(グループ)	①メイン取引先数	②経営改善提案実施先	②/①
メイン取引先のうち、 経営改善提案*を行っている先の割合	11,342社	1,757社	15.5%

\*本業支援やソリューション提案を含む

共通(グループ)	総数	好調	順調	不調*
貸付条件の変更(条変)を行っている 中小企業の経営改善計画の進捗状況	1,116社	35社	259社	822社

\*経営改善計画の未策定先364社を含む

選択(グループ)	
REVIC・中小企業再生支援協議会の 利用先数	7社

## ■ M&A・事業承継支援

経営者の高齢化や後継者不在を背景として、全国的にM&A・事業承継ニーズが高まっています。とりわけ北海道は、後継者不在率が70%超と全国で最も高い水準にあります。当行では、M&A・事業承継を積極的にサポートするため、2020年4月に完全子会社化した株式会社北海道共創パートナーズに、これまで本部に配置していた専門知識を有する専担者を含め、人員を厚く再配置しています。また、外部提携先との連携も強化しながら、お客さまの相談から課題解決までトータルでサポートできる態勢を構築しています。

### ベンチマーク(2020年3月末)

選択(グループ)	
M&A支援先数	300社
事業承継支援先数	705社

## 地方創生への支援

北海道を経営基盤とする当行にとって、北海道内の地方創生は大きなミッションです。地域特性を知り尽くした銀行ならではの取組みを行っています。

### ■ 地域の活性化に関する取組状況

道内の地方公共団体や信用金庫・信用組合も含めた金融機関や大学など、産学官金の連携を拡充させながら、地域の優位性や資源を活かした産業の振興、革新的な新事業の創出、グローバルなマーケットの開拓など、地方の意欲的な取組みを支援し、北海道経済の活性化に貢献すべく、地方創生を強力にサポートしています。

#### 地方公共団体との連携

北海道の特徴を活かしつつ、自立的で持続的な社会を実現するため、道内の地方公共団体と連携し、地方創生の推進や地域経済の活性化に協働して取り組んでいます。2020年3月までに以下の地方公共団体と連携協定を締結しています。

札幌市、北海道、ニセコ町、倶知安町、江別市、函館市、小樽市、深川市、室蘭市、北広島市、旭川市、釧路市、恵庭市、芦別市、砂川市、美瑛市、滝川市、名寄市、北見市、岩見沢市、紋別市、富良野市、下川町、士別市、三笠市、夕張市、北斗市、東神楽町、美瑛町、東川町、七飯町、網走市、伊達市（締結日順）

#### 地方創生の取組事例

##### サザン北海道サマーインターンシップモデル事業

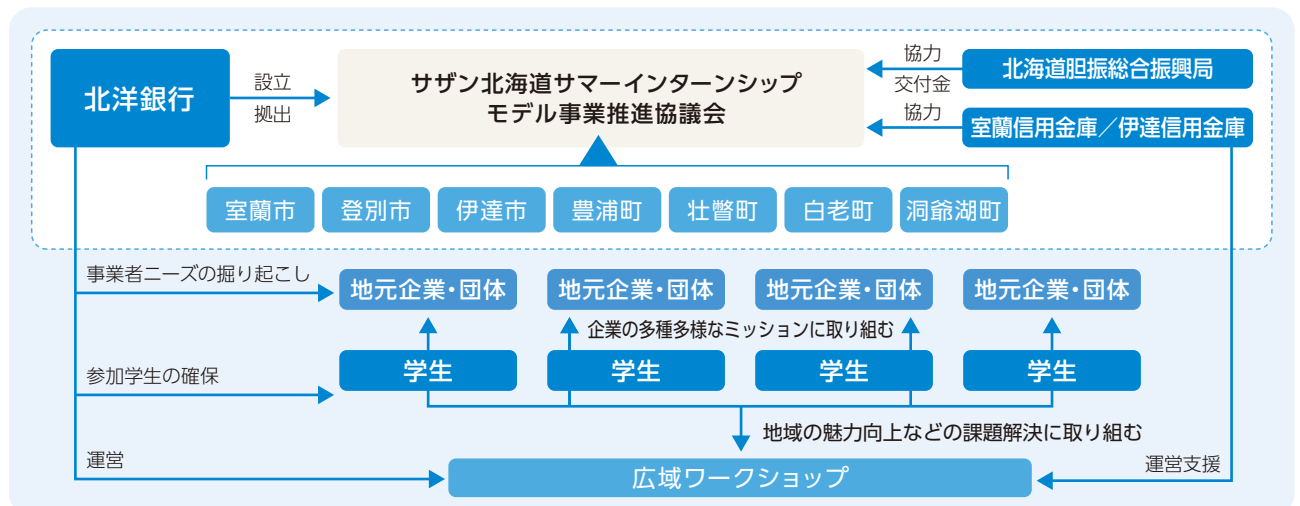
2019年7月に、胆振管内7市町と連携し、将来的な移住・定住につながる関係人口の創出や地域産業の成長を目的に、「サザン北海道サマーインターンシップモデル事業」推進協議会を立ち上げ、同年8月にモデル事業を実施しました。本事業は、首都圏の大学・専門学校の学生が、夏休みの1ヶ月間サザン北海道に滞在して、地元の企業・団体に働きながら、新商品開発に向けたアイデア考案や集客力向上等の課題解決に取り組むとともに、休日を活用したワークショップを通じて地域の魅力発見や情報発信等、広域的な地域の課題解決に取り組むもので、地元企業・団体6社、首都圏大学等3校の協力のもと、学生7名が参加しました。受入企業では、学生のアイデアを基に、新たな事業展開を検討する動きが出ています。なお、この取組みは、2020年以降、室蘭市を中心とした地方公共団体主体の事業として引き継がれ、地域で自走化していくことが決定しています。



ワークショップの様子

※サザン北海道…室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・白老町・洞爺湖町としてのネーミング

##### モデル事業のスキーム



## 地方創生の取組事例

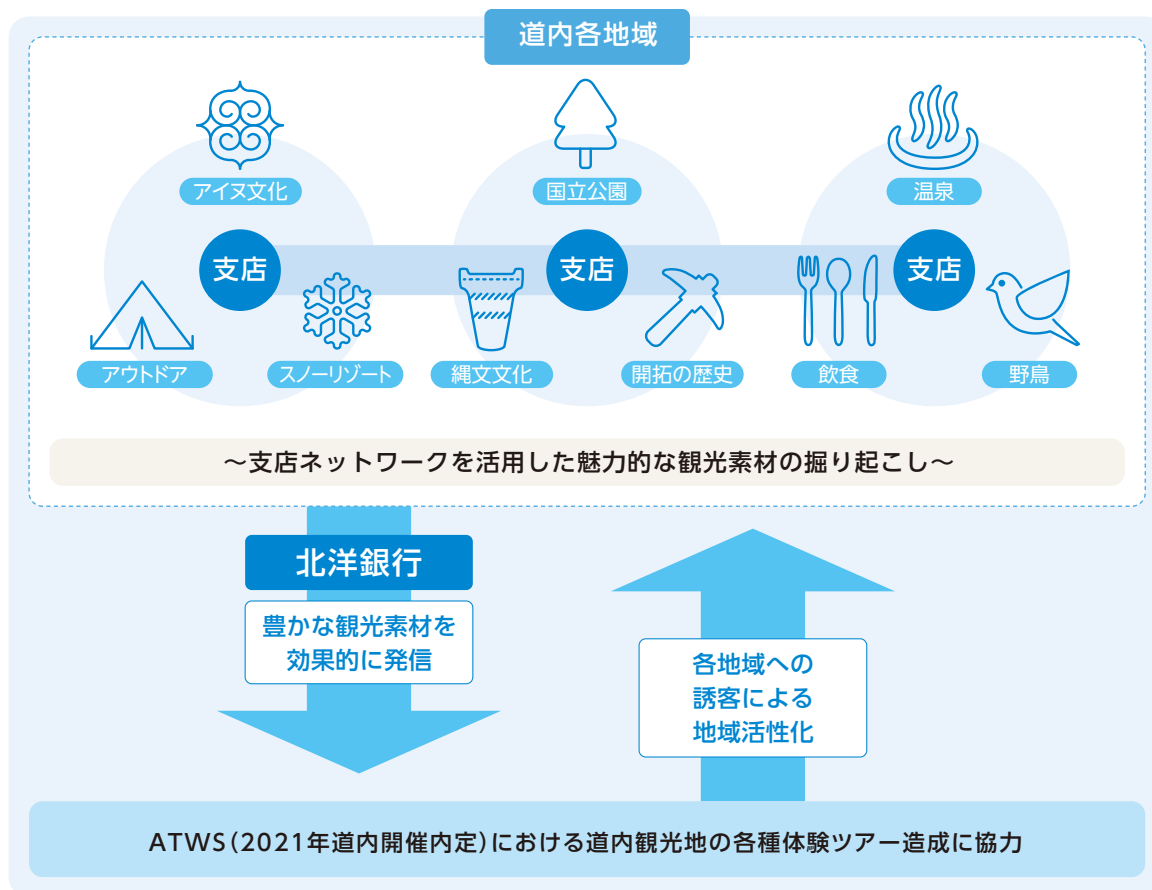
### 地域の魅力再発見プロジェクト～アドベンチャートラベル振興等に向けた取組みをスタート～

アドベンチャートラベルとは、世界的機関のATTA(Adventure Travel Trade Association)が普及に努めている旅行スタイルで、自然、異文化体験、アクティビティの3つの要素のうち少なくとも2つを伴うものと定義されています。

豊かな自然をはじめ、アイヌ・縄文などの多様な文化、大地と海の恵みにあふれている北海道は、アドベンチャートラベルの最適地と考えられ、2021年9月にはアドベンチャートラベルの関係者が一堂に会する国際会議「アドベンチャートラベルワールドサミット(ATWS)」の道内開催が内定しています。

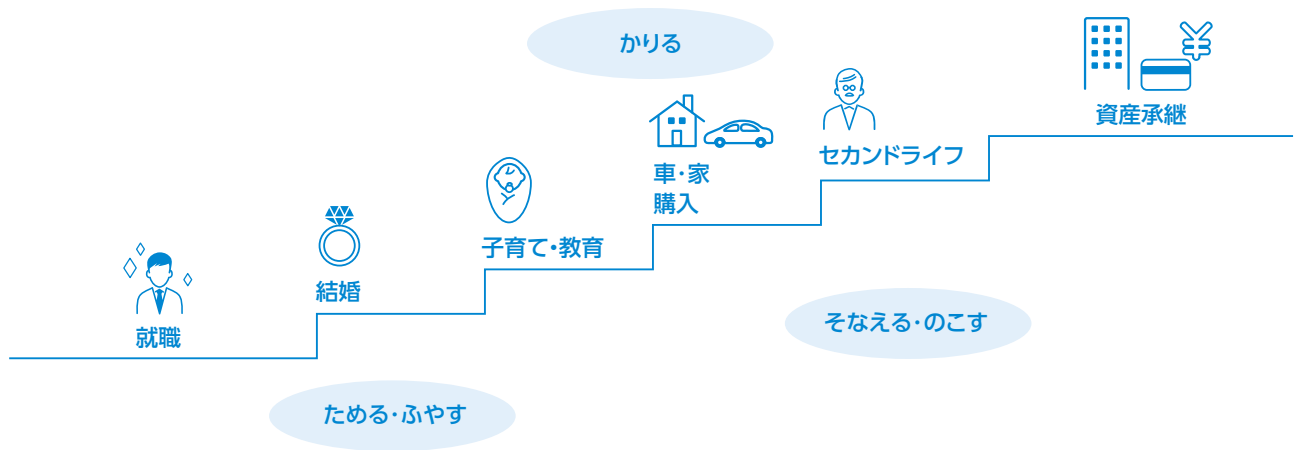
これを機に、地域に根ざした当行の道内ネットワークを最大限に活用し、道内外のお客さまにとって魅力的な素材を掘り起こすアドベンチャートラベル等の振興に向けた取組みを進めています。2020年2月には、道外・国外からの入り込み増加による地域活性化に資することを目的に、北海道の豊かな自然や文化を発信する「地域の魅力再発見プロジェクト」を開始しました。

#### プロジェクトのスキーム



## 個人のお客さまの価値創造

当行では、お客さま本位の営業を前提とした対面コンサルティング営業を中心に、お客さまのニーズやライフステージに応じた商品・サービスをご提案しています。



ためる  
ふやす

定期預金／積立預金／個人向け国債・公共債

投資信託／外貨預金／金融商品仲介

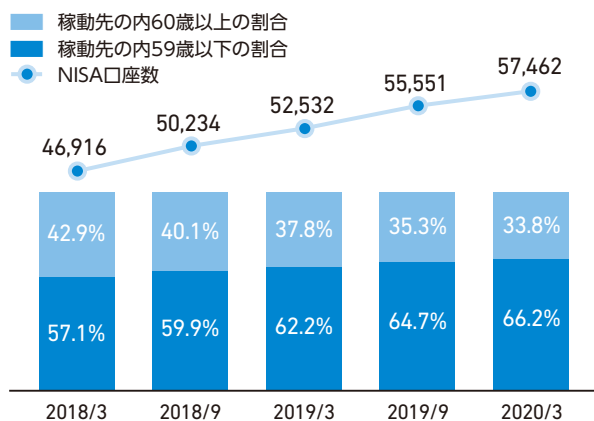
長期分散投資や、安定運営から積極運用まで幅広いお客さまのニーズにグループでお応えする体制を構築し、商品ラインナップを拡充しています。また、購入時期を分散し少額から投資できる「投信積立」や、少額投資非課税制度(NISA)活用のご提案などもあわせて、お客さまの資産形成・運用のお手伝いをしています。

### 北洋証券との連携

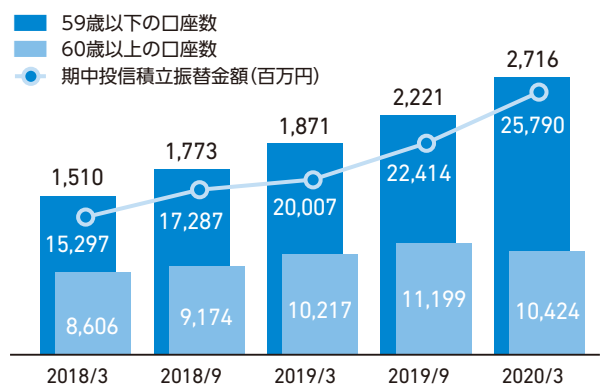
2018年10月に子会社化した北洋証券と、お客さまのニーズに合わせ連携しています。北洋証券では営業担当者を増強し、銀行では取り扱っていない社債、株式、ETF、仕組債などのラインナップを拡充するなど、これまで以上にお客さまの多様なニーズにスピーディーにお応えすることが可能となりました。また、2019年5月には共催で「投信フェアin札幌2019」を開催しました。



### NISA口座数推移および稼動口座の年齢層



### 投信積立 期中振替金額 およびご契約者の年齢層別口座数



そなえる  
のこす

年金保険／終身保険／学資保険／養老保険／医療保険／がん保険

介護保険／定期保険／収入保障保険／就業不能保険

確定拠出年金401k・iDeCo／結婚・子育て資金贈与専用預金／教育資金贈与専用預金

「医療保険」「終身保険」等の各種保険商品に加え、「確定拠出年金」や贈与税非課税制度に対応した商品など、万が一の場合やセカンドライフに備えるための多様な商品ラインナップをご用意しています。また、事業や資産の次世代への承継をお考えのお客さまには、不動産も絡めた複雑な案件にも対応できる専門スタッフ（ソリューション部ウェルスマネジメントチーム）が、最適なプランをご提案しています。

## 北洋ほけんプラザ平岸の開設

2020年3月、「北洋ほけんプラザ平岸」を当行平岸中央支店2階に開設しました。当行とほけんの窓口グループ株式会社との業務提携に基づく保険専門窓口で、「北洋ほけんプラザ大通」「北洋ほけんプラザ琴似」に続く3号店となります。保険の専門知識を持つスタッフが、お客さまのライフプランに合わせた保険選びをお手伝いします。また、平日のご来店が難しいお客さまのご相談にお応えするため、土曜・日曜もご利用いただくことができます。



## かりる

住宅ローン／リフォームローン／リバースモーゲージ

マイカーローン／教育ローン／リビングローン

フリーローン／カードローン「スーパーアルカ」／資産形成・活用ローン「ゆとり」

各種ローン商品にインターネット事前審査申込受付サービスを導入（一部対象外）しているほか、お申し込みからご契約までインターネット上で契約可能なローン商品を拡充しています。また、住宅ローンについても、保障ニーズの多様化に応じ、付帯の団体信用生命保険の種類を拡充しました。

## 住宅ローン電子契約サービスの導入

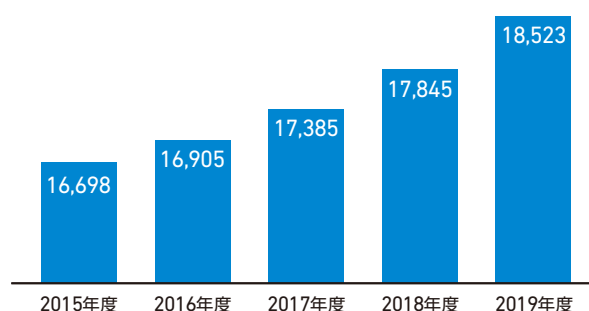
2019年10月から、当行ローンプラザで住宅ローンの契約手続きにおける電子契約サービスを導入しました。署名・押印不要でスピーディーに契約が完結するだけでなく、課税対象の契約書の電子化により印紙税の支払いが不要となります。

## WEB完結型個人向け無担保ローン

- カードローン「スーパーアルカ」
- 北洋WEBローン
- マイカーローン
- 教育ローン（2020年2月取扱開始）

個人向け貸出金推移（平均残高）

（億円）



## デジタル化による新たな価値の提供

当行では、お客さまの利便性向上やチャネルの多様化、業務の効率化を目指し、デジタル化の積極的な推進に取り組んでいます。

### フィンテックサービスの拡充

TSUBASAアライアンス参加行とT&Iイノベーションセンター株式会社が共同で構築したオープンAPIのプラットフォーム「TSUBASA FinTech共通基盤」を活用し、様々なフィンテックサービスをご提供しています。

#### 口座開設における印鑑レス取引の開始

2020年4月より「口座開設アプリ」での口座開設および本アプリで開設した口座を利用した印鑑レス取引を開始しました。スマートフォンで撮影した運転免許証の画像を、必要な情報とともに送信する操作のみで口座が開設できます。本アプリで開設した口座を利用したお取引は原則印鑑不要となり、お取引内容は「ほくようスマート通帳」でご確認いただけます。

#### ほくようスマート通帳

お申込みが10万件を突破!

「ほくようスマート通帳」は、口座のお取引明細や残高情報をスマートフォンにより24時間リアルタイムで閲覧できるサービスです。口座の情報を自動的に取得するため、記帳・繰越手続が不要です。また、インターネットバンキング契約がないお客さまでもご利用いただくことができます。

※紙の通帳との併用はできません。※ご利用には「ほくようID」の登録が必要です。



通帳デザインを変更することができます。(16種類)

### キャッシュレス決済の推進

キャッシュレス決済は、利用者の利便性と加盟店の生産性双方の向上に寄与します。当行でもキャッシュレス社会の進展に対応し、地域経済の活性化に貢献するべく、導入を支援しています。

#### 芦別市への「J-Coin Pay」試験導入

芦別市との「地方創生に関する連携協定」に基づき、芦別市役所での一部支払いに関し、2020年5月より「J-Coin Pay」の試験導入を開始しました。住民票などの発行・閲覧手数料等の収納を「J-Coin Pay」で行い、既存の窓口収納事務との整合性・追加事務負担等の課題や事務効率化の効果、市民の有用性・利用割合などを検証します。道内地方自治体では初めての導入事例として、利便性の向上だけでなく、現金取引における接触リスクの低減効果も想定しています。





## アライアンスの広がり

北洋銀行では、地銀広域連携の「TSUBASAアライアンス」に2016年から参加しています。全国を網羅するネットワークで、より付加価値の高い金融サービスを提供していきます。

### TSUBASAアライアンス

「TSUBASAアライアンス」は、参加行の総資産が約70兆円と、地銀最大規模のアライアンスとなっています。幅広い情報や施策の連携により、経営統合に匹敵するシナジー効果を追求してまいります。



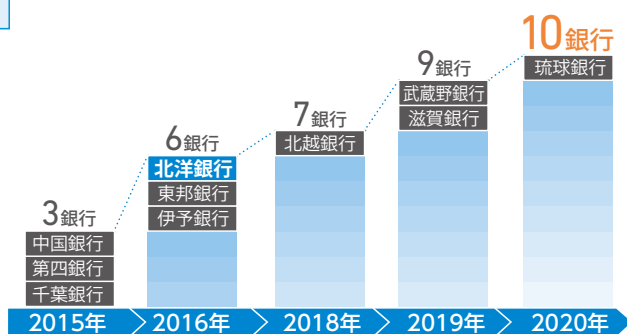
合計総資産は  
メガバンクに次ぐ規模に

2020年3月期決算(連結ベース)  
他行比較・総資産順

	総資産	預金	貸出金
三菱UFJFG	336.5	187.6	109.1
三井住友FG	219.8	127.0	82.5
みずほFG	214.6	131.1	83.4
<b>TSUBASA</b>	<b>69.9</b>	<b>57.5</b>	<b>44.9</b>
りそなHD	60.5	52.9	36.6

#### TSUBASAアライアンスの主なあゆみ

2015年	TSUBASAアライアンス発足
2016年	T&Iイノベーションセンター(株)設立
2017年	アセットマネジメント業務提携
2018年	TSUBASA FinTech共通基盤稼働
2019年	TSUBASA SDGs宣言 M&A業務プラットフォーム構築
2020年	TSUBASAアライアンス(株)設立



### TSUBASA SDGs宣言

国連において採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献すべく、2019年5月に「TSUBASA SDGs宣言」を制定しました。アライアンスの目的のひとつである地域の持続的な成長を実現するため、地域の課題が共通するという相互認識のもと、それぞれの地域の社会・環境課題に取り組むことを宣言したものです。

#### 🔍 オリジナルエコバッグの共同作製

SDGs宣言への取組みの一環として、参加行共同でエコバッグを作製しました。リサイクル意識の向上や海洋プラスチックごみ問題を身近に考えるきっかけとなるよう、環境省の「プラスチック・スマート」キャンペーンにも参加しています。



### TSUBASAアライアンス(株)設立

2020年7月、アライアンス参加行が共同出資会社「TSUBASAアライアンス株式会社」を設立しました。連携施策の一層の効率化・高度化を目指し、共通する業務や機能の集約を図るため、同社はそのプラットフォームとしての役割を担っていきます。10月にはマネー・ローンダリングおよびテロ資金供与防止に関連する業務としてAML(Anti-Money Laundering)センターを開設し、各行の見聞やノウハウを結集することで、国際的な要請を踏まえた態勢高度化を共同で進めていく予定です。

## 私たちが考えるCSR(企業の社会的責任)とは

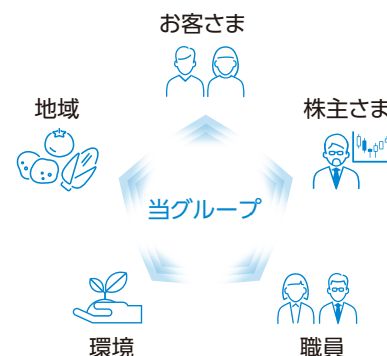
北洋銀行は、CSR基本方針に基づき「ESG取組方針」、「SDGsに係る重点取組テーマ」を制定し、社会や環境に対して責任を持ち、地域とともに発展することを目指しています。

### CSR基本方針

北洋銀行グループの「経営理念」に基づき、当グループを支えていただいている全てのステークホルダーの持続的発展に資する行動を全行で実践し、金融商品・サービス・情報等の提供、支援活動に努めます。

#### ① 北洋銀行グループのステークホルダー

ステークホルダーとは、企業の利害関係者のことです。ただし、金銭的な利害関係のある「お客さま」「株主さま」だけを指すのではなく、「地域」「環境」「職員」など、企業活動を行う上で関わる全ての主体を含みます。



### ESG取組方針

#### 1 環境方針

美しく豊かな自然環境を維持し次世代へ継承していくことは、我々の責務であり、持続可能な地域社会の実現に不可欠であるとの認識のもと、事業活動を通じて環境負荷低減に貢献するとともに、生物多様性保全など地域が抱える環境課題の解決に取り組んでまいります。

#### 2 社会貢献方針

当行は、地域金融機関として北海道経済の持続的成長に寄与することを責務と考え、金融仲介機能の円滑な発揮や多様なソリューションの提供に努めるとともに、様々なステークホルダー(利害関係者)が抱える社会的課題の解決に取り組んでまいります。

#### 3 ガバナンス方針

様々なステークホルダーと確固たる信頼関係を構築し、より実効的なコーポレートガバナンスを追求していくため、独立社外役員の活用等による公正性・透明性の向上、ならびにコンプライアンス態勢のさらなる強化に取り組んでまいります。

### CSRの歩み

1984年 (昭和59年) ● 「インフォメーションバザール」開始

2006年 (平成18年) ● 企業内託児所「ほっくーとなかまたち」開設

2007年 (平成19年) ● 「ものづくりテクノフェア」開始

2010年 (平成22年) ● 「北洋エコボンド」取扱開始  
「ほっくー基金」設立  
「ほっくー定期預金」取扱開始




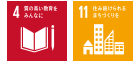

2011年 (平成23年) ● 道内3医育大学との包括連携協定締結  
「市民医療セミナー」開始

2012年 (平成24年) ● 専担部署「CSR推進室」を設置  
「北洋銀行presentsクラシックコンサート」開始

2013年 (平成25年) ● 「中学生作文コンクール」協賛開始

2014年 (平成26年) ● CSRに関連した方針を一本化し、  
「CSR基本方針」制定  
全行一斉ごみ拾い活動開始

## SDGsに係る重点取組テーマ

- |          |                           |  |   |
|----------|---------------------------|--|---|
| <b>1</b> | <b>お客さまとの<br/>共通価値の創造</b> | 事業性理解に基づく融資や各種ファンドの活用による金融仲介機能の円滑な発揮、地方創生や起業・創業・販路拡大・事業承継等、お客さまのニーズに応じた多様なソリューションの提供、ならびにそれらを活用した、地域の強みである農業・食・観光分野および課題であるモノづくりへの支援を通じて、お客さまとの共通価値を創造し、北海道経済の持続的成長に貢献してまいります。 |  |
| <b>2</b> | <b>環境保全</b>               | 省エネルギー等への全行的取組みによる自行の環境負荷低減、多様な金融商品を活用した環境配慮型企業・環境成長分野へのサポート、ならびに北海道の生物多様性保全に取り組む個人・団体への助成等により、北海道の自然環境の維持・保全に貢献してまいります。   |  |
| <b>3</b> | <b>医療福祉</b>               | 少子高齢化の先進地域である北海道の実情を踏まえ、医療・福祉機関への経営面のサポートや道内医療大学との連携、ならびに障がい者支援等により医療福祉の充実に貢献してまいります。  |  |
| <b>4</b> | <b>教育文化</b>               | 貯蓄・投資を通じた安定的資産形成に資する金融リテラシーの向上を見据えた金融経済教育の推進、ならびに幅広い質の高い教育文化の振興に取り組んでまいります。  |  |
| <b>5</b> | <b>ダイバーシティ</b>            | 女性職員の能力発揮、仕事と家庭・生活の両立に向けたさらなる女性活躍促進・労働環境整備、ならびに外国人職員の活用など、多様な人財が活躍できる組織づくりに取り組んでまいります。   |  |

## 北洋銀行SDGs宣言

北洋銀行は、当グループを支えていただいている全てのステークホルダーの持続的発展に資することを目的に推進しているCSR(企業の社会的責任)活動を通じて、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組み、国際連合が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献してまいります。

2018年12月20日 取締役頭取 安田 光春



**2015年**  
(平成27年)

- 「サービス・ケア・アテンダント」の支店配置を開始
- 「第6回さっぽろ環境賞(生物多様性保全部門)」優秀賞受賞
- 「北洋スポーツ応援事業」開始

**2016年**  
(平成28年)

- 「札幌商工会議所CSR経営表彰(環境貢献部門)」受賞
- 「えるぼし(3段階目)」取得
- 女性が輝く先進企業表彰において「内閣府特命担当大臣表彰」受賞
- 「北海道家庭教育サポート企業等制度」参画



**2017年**  
(平成29年)

- 「パラスポーツ応援債」取扱開始
- 「ほくく一基金」を「ほくく一基金北海道生物多様性保全助成制度」としてリニューアル

**2018年**  
(平成30年)

- 「北洋SDGs推進ファンド」設立
- 「北海道活力強化ファンド」組成
- 「ESG取組方針」「SDGsに係る重点取組テーマ」制定
- 「北洋銀行SDGs宣言」表明
- 「優良な子育てサポート企業(プラチナくるみん)」認定取得

**2019年**  
(令和元年)

- 「ほくく一基金自然環境フォーラム」開催



## お客さまとの共通価値の創造への取組

地域社会の一員として、社会貢献につながる行事への参加や地域交流など、全店を挙げて役職員がCSR活動に取り組んでいます。

### 地域における社会貢献

#### 地域イベント・お祭り行事への参加

地域貢献への取組みの一環として、役職員がお祭りなどの地域行事に参加しているほか、各種イベントの運営にも積極的に協力しています。

(2019年度参加人数：224名)



おたる潮まつり(小樽中央支店)



函館港まつり(函館中央支店)

#### 地域の緑化・清掃活動

きれいな街づくりを目指し、地元の振興会や町内会が開催する緑化・清掃活動などに参加し、地域の美化活動へ積極的に取り組んでいます。

(2019年度参加人数：43名)



ツツジ花殻摘み(遠軽支店)

#### 地域交流～店頭ロビーなどの活用～

店頭ロビーが地域の情報発信・文化交流の場となるよう、お客さまや地域の子どもたちによる作品を展示するロビー展を実施しているほか、環境や医療などのお客さまに役立つ情報を提供するパネル展などを開催しています。



ロビー展示(札幌西支店)

#### ③ CS～お客さまから感動していただける対応に向けて～

お客さま本位の徹底とサービス品質の向上を目的に、全店で「CS委員会」を開催しているほか、外部調査機関による覆面調査やお客さまへのアンケートを継続的に実施し、金融サービス業に必要な接客スキルの向上に努めています。



CS向上に向けた店内装飾(美深支店)

## 環境保全への取組

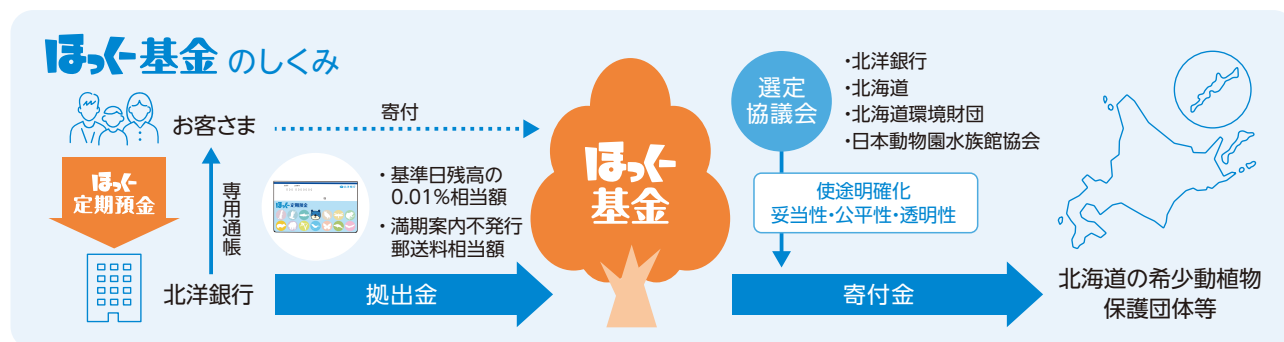
北海道の豊かな自然と環境を守り次世代へ引き継いでいくことは、地域に根ざした金融機関の社会的責務であるとの認識のもと、環境保全への取組みを行っています。

### 生物多様性保全活動 ほっくー基金

## ほっくー基金

北海道の生物多様性保全に取り組む人々や団体を応援する「ほっくー基金」(2010年設立)を2017年11月に公募制とし、道内の希少種保護や生息環境の整備等に取り組む様々な団体への助成制度としました。基金の助成先選定・支援方法については、官民連携の「ほっくー基金選定協議会\*」を設置し、妥当性・公平性・透明性の確保に努めています。

\*ほっくー基金選定協議会／北海道・北海道環境財団・日本動物園水族館協会・当行で構成



## ほっくー定期預金

「ほっくー基金」の主な原資として、「ほっくー定期預金」をお取り扱いしています。お客さまにお預け入れいただいた残高の0.01%相当額と満期案内不発行による郵送料相当額を当行が基金に拠出することにより、お客さまは間接的に「ほっくー基金」に参加し、北海道の生物多様性保全に貢献いただくことができます。さらに、「ほっくー定期預金」では「環境配慮型通帳」を採用しており、通帳の素材に地球環境に配慮した紙クロスと植物由来成分のインキを使用してリサイクル適性を向上させたほか、塩化ビニールを用いない磁気テープを採用することで廃棄適性も向上させています。



ほっくー定期預金通帳

## ほっくー基金口座の設置

北海道の生物多様性保全に道民一丸となって取り組めるよう、「ほっくー基金」の専用寄付口座を設けています。各営業店の窓口にて、お振込手数料無料で受付しており、個人から法人のお客さままで広くご協力を募っています。

## 2020年度 ほっくー基金助成先 (50音順)

<p><b>ほっくーコース</b> 《助成金額》 100万円(上限)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定非営利活動法人エトピリカ基金</li> <li>・ オホーツク魚類研究会</li> <li>・ 間伐ボランティア札幌ウッドーズ</li> <li>・ 釧路自然保護協会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定非営利活動法人サロベツ・エコ・ネットワーク</li> <li>・ 然別湖生物多様性保全協議会</li> <li>・ 一般社団法人大雪山・山守隊</li> <li>・ 深川ひきがえるバスターズ</li> </ul>
<p><b>トムコース</b> 《助成金額》 10万円(固定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雨竜沼湿原を愛する会</li> <li>・ 遠軽町ウチダザリガニ防除ボランティアグループ ジオ・ザリ・クラブ</li> <li>・ 環境市民団体エコ・ネットワーク</li> <li>・ 駒生川に魚道をつくる会</li> <li>・ ニセコ羊蹄山岳会</li> <li>・ ノハナショウブ保存会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Friends of Shari River 斜里川を考える会</li> <li>・ 特定非営利活動法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト</li> <li>・ 北海道外来カエル対策ネットワーク</li> <li>・ ユウパニコザクラの会</li> <li>・ 利尻島ウミネココロニーについて考える会</li> <li>・ 両爬の生態系をかんガエル・札幌市南区チーム (略称:かんガエル)</li> </ul>

ほっくー基金設立以来、**6,690万円(延べ107先)**を助成しました。

### ④ 2020年度ほっくー基金助成先のご紹介

#### 故郷の山は自分で守る! 一般社団法人大雪山・山守隊

大雪山は素晴らしい自然が広がる地域です。しかし、登山道には生態系が変化するほどの侵食があり、管理者である行政だけでは崩壊した道を直す予算が少なく、侵食を止められない状態が続いていました。

大雪山・山守隊は、侵食を止め生態系を復元させる「近自然工法」の理念のもと、技術者、研究者、行政、登山者等、地域や関係者を繋げ、新しい管理システムを構築すべく行動しています。登山者が利用することも山の崩れの一因です。「山で楽しんだら山に恩返りする」という想いは多くの登山者が共有しています。



登山道補修作業



登山道補修作業

### 職員の環境保全意識向上に向けた取組

#### 全行一斉ごみ拾い活動

職員全員が北海道の環境保全への意識を持つきっかけづくりとして、店舗周辺および近隣地域を対象とした「全行一斉ごみ拾い活動」を実施しています。各営業店において日常的に店舗周辺の清掃は行っていますが、職員一丸で行う機会を設けることで、地域やお客さまへの感謝の気持ちを表すとともに、個々人の環境保全意識を高めています。

(2019年度参加人数：1,431名)



大通公園でのごみ拾い活動



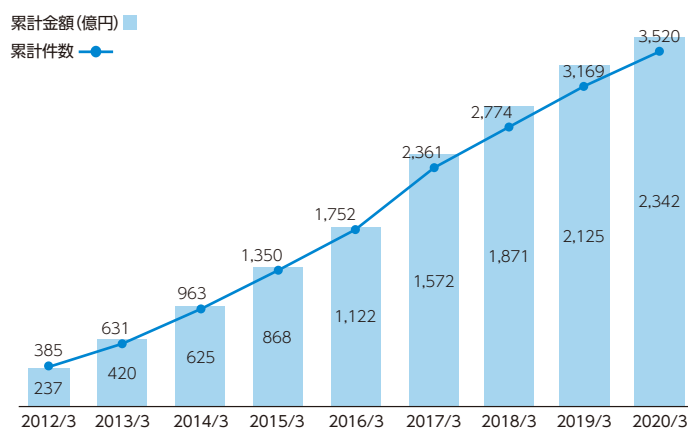
本店営業部・本部の参加者

## ビジネスを通じた取組

### 環境配慮型私募債「北洋エコボンド」

環境に配慮した取組みを自主的・積極的に行っている企業をサポートする私募債「北洋エコボンド」を発行しています。一般的な私募債よりも金利を優遇しており、多くの企業の皆さまにご利用いただいています。環境への取組みについては、北海道や札幌市等の地方公共団体とも連携を強めていることから、主な対象企業を北海道グリーンビズ認定制度・さっぽろエコメンバー登録制度の登録企業としています。

北洋エコボンド取扱状況（2012年3月～2020年3月）



### 地域ESG融資促進利子補給事業

環境省の「地域ESG融資促進利子補給事業」の指定金融機関に採択され、2019年11月より「地域ESG融資促進利子補給制度」の取り扱いを開始しました。本事業は、環境省が民間資金による地球温暖化対策の促進を図り、地域循環共生圏の創出につなげることを目的に創設したもので、一般社団法人環境パートナーシップ会議\*が認定したCO<sub>2</sub>削減効果の高い再エネ・省エネ設備投資に対するESG融資について、最大1%の利子補給を行います。

2019年度取組実績：311百万円／7件  
(ESG融資目標設定型)

名 称	地域ESG融資促進利子補給制度
資金 使 途	一般社団法人環境パートナーシップ会議が認定する、CO <sub>2</sub> 削減効果の高い再エネ・省エネ事業に関する設備投資
融 資 金 額	1社あたり10億円以内
融 資 利 率	当行所定の利率
利 子 補 給	融資実行日から最長3年間、貸付利率の最大1.0% (融資利率を上限)
返 済 方 法	年2回(毎年3月および9月の各10日)元金均等返済
取 扱 期 間	2019年11月15日～2020年1月31日 ( 予算全額分の利子補給が決定された段階、もしくは本利子補給制度の当行融資決定額の累計が20億円に達した段階で即時終了 )

\*一般社団法人環境パートナーシップ会議とは、環境省より「地域ESG融資促進利子補給事業」を受託し、運営を行う事業者のことで。

### 個人向けローンの拡充

#### リフォームローン エコリフォームローン金利割引

省エネ改修工事、太陽光発電工事等環境配慮型工事の普及を後押しし、CO<sub>2</sub>排出量削減に協力するため、これらの工事を行うお客さまのローン金利を通常のリフォームローン金利より優遇しています。

## 医療福祉への取組

地域医療や福祉への積極的な貢献をはじめ、全てのお客さまが利用しやすい銀行を目指して、サービス体制の充実のための様々な取組みを行っています。

### 地域医療活動への貢献

#### 道内教育機関との連携

道民の皆さまがより健康に元気に暮らせる心身づくり、地域医療への貢献、産学が連携して互いに発展することを目的として、道内4つの教育機関(北海道大学、札幌医科大学、旭川医科大学、北海道医療大学)と包括連携協定を締結しています。市民向け講座やセミナーのほか、医療機関を対象とした「医療経営セミナー」を開催し、医療機関の経営面へのサポートにも取り組んでいます。

#### 2019年度セミナー開催実績

大学名	内容
札幌医科大学	「道民医療講座」 1回開催
北海道医療大学	「市民医療セミナー」 2回開催



市民医療セミナー  
(北海道医療大学との連携事業)

#### 企業団体献血への協力

職員参加型のCSR活動として、企業団体献血への協力を推進しています。2019年度は、道内各地区で日本赤十字社より献血バスを手配いただき、延べ312名の役職員が参加しました。輸血を必要としている尊い命を救うために、持続的に取り組むことのできるボランティア活動として、今後も定期的に取り組んでいきます。



北洋大通センターでの団体献血

#### 骨髄バンク活動への支援

1990年に設立された「北海道骨髄バンク推進協会」は、ドナー登録者の拡大をはじめ、骨髄移植を推進する活動を行っています。当行は、同協会設立以来、事務局の運営および啓発活動への協力のほか、経済的支援等様々な支援をしています。また、骨髄ドナー休暇を設けて職員の貢献活動も推奨しています。

### 商品や店舗を通じた取組

#### もしもの時の安心をサポートするローン商品

##### 先進医療ローン

悪性腫瘍に対する陽子線治療等、高額な治療費が必要となる先進医療を受けられる患者さまやそのご親族の方が対象の商品です。通常のローンよりお借入条件を有利に設定し、元金のお支払いも6ヶ月間据置できるため、経済面での不安を緩和し、治療に専念していただくことができます。(2015年1月取扱開始)



## 万が一の時も安心な教育ローン

ご返済中に、生まれて初めて「がん」と診断された場合、保険金が返済に充当される「がん診断保険金特約」をセットした教育ローンをご提供しています。「がん」と診断された場合はローンの残高が0円となり、ご返済負担がなくなります。教育をあきらめることなく治療に専念いただくことで、お子さまの夢を応援できる安心感をセットしました。(2016年1月取扱開始)

## 住宅ローン

### 「11疾病団信(生活習慣病団信入院プラスα)」

住宅ローン団信のラインナップに「11疾病団信」を追加しました。通常の団信の保障(死亡・高度障害)、余命6ヶ月以内と判断されたときの保障に加え、がんと診断確定された場合や、10種類の生活習慣病で入院が180日以上継続した場合に、住宅ローンの残高が0円になるだけでなく、がんに関する充実した給付金と短期・中長期の入院にも幅広く対応しています。(2018年5月取扱開始)

## ご高齢のお客さま・障がいのあるお客さまへの対応

### 点字通知サービスの開始

視覚障がいをお持ちのお客さまに配慮した取組みとして、「預金残高」「取引明細」のご案内を点字で作成し、郵送にて無料で通知するサービスを2018年7月より開始しました。

### 全店に「サービス・ケア・アテンダント」「サービス・ケア・キャスト」認定者を配置

サービスをご提供するあらゆる場面においてお困りごとのある全ての方を対象に、人的対応能力に重点を置き、サービス品質のレベルアップを図る指標となる資格「サービス・ケア・アテンダント」、「サービス・ケア・キャスト」認定者を、2018年11月より全店に配置しています。



サービス・ケア・キャスト研修

★資格認定者 **250名**

●サービス・ケア・アテンダント **181名**

●サービス・ケア・キャスト **69名**

2020年  
3月末時点



## お客さまに優しい銀行としての取組み

「杖かけホルダー」の設置

「ATMタッチペン」の設置

「文字拡大機能付ATM」の設置

車いすの全店配備

声が大きく聞こえる機能がある「助聴器」の全店配備

店舗建て替え時のバリアフリー設計 等

当行HPの一部音声読上げ



ATMユニバーサル  
デザイン画面



助聴器



視覚障がいのある  
お客さま

窓口受付振込手数料を  
ATM利用振込手数料と同額へ引き下げ

音声案内対応ATMを全店に1台以上設置

点字通知サービスによる預金残高・取引明細の通知



音声案内対応ATM



耳の不自由なお客さま

「耳マーク」、「コミュニケーションボード」、  
「筆談ボード」を全店に設置



入出金・口座開設・  
名義変更等  
希望する手続きを  
指し示す  
「コミュニケーションボード」

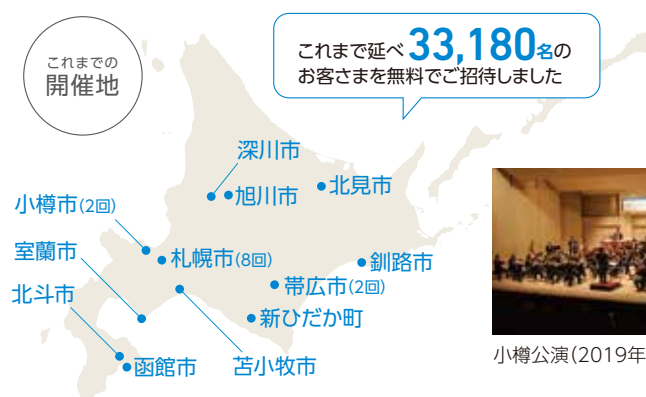
## 文化への取組

本格的なクラシック音楽に触れる機会を設けるほか、パラスポーツや地域スポーツを応援するなど、北海道の文化・スポーツを盛り上げる活動に取り組んでいます。

### 芸術文化振興への取組

#### 北洋銀行presents 札幌交響楽団によるクラシックコンサート

2012年から札幌交響楽団によるクラシックコンサートを道内各地で開催しています。フルオーケストラによる公演のほか、アンサンブルによるミニコンサートも実施しており、道民の皆さまに本格的なクラシック音楽をお楽しみいただいています。



小樽公演(2019年)

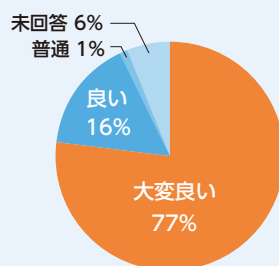


札幌公演(2019年)

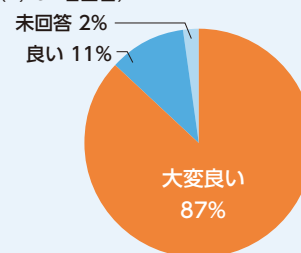
### お客様の声

2019年12月17日開催「第20回北洋銀行presentsクラシックコンサート(札幌)」の来場者アンケートでは、9割以上の方から「大変良い」「良い」とのお答えをいただきました。

① コンサートはいかがでしたか?  
(1,192名回答)



② 北洋銀行がこのようなクラシックコンサートを開催することについてどう思われますか?  
(1,192名回答)



### 国際教育音楽祭「PMF」

世界の若手音楽家の育成を目的に1990年より毎年開催されているPMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)に協賛しています。夏の音楽祭の期間には、北洋大通センターセミナーホールにお取引先の皆さまをご招待するミニコンサートを開催し、アカデミー生が奏でる音色をお楽しみいただいています。



北洋大通センターでのミニコンサート

## スポーツ振興への取組

## 北海道の障がい者スポーツを支援「パラスポーツ応援債」

北海道の障がい者スポーツを応援する私募債「パラスポーツ応援債」をお取り扱いしています。お客さまが発行する「パラスポーツ応援債」の0.2%相当額を、北洋銀行が「ほく一障がい者スポーツ基金」に拠出し、道内の障がい者スポーツ活動に取り組む選手や団体等に寄付しています。基金の贈呈・支援方法については、官民連携の「ほく一障がい者スポーツ基金選定協議会\*」を設置し、妥当性・公平性・透明性の確保に努めています。今後も地域のお客さまとともに、道内の障がい者スポーツを支援していきます。

\*ほく一障がい者スポーツ基金選定協議会／北海道・札幌市・公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会・一般社団法人札幌市障がい者スポーツ協会・株式会社北海道新聞社・当行で構成



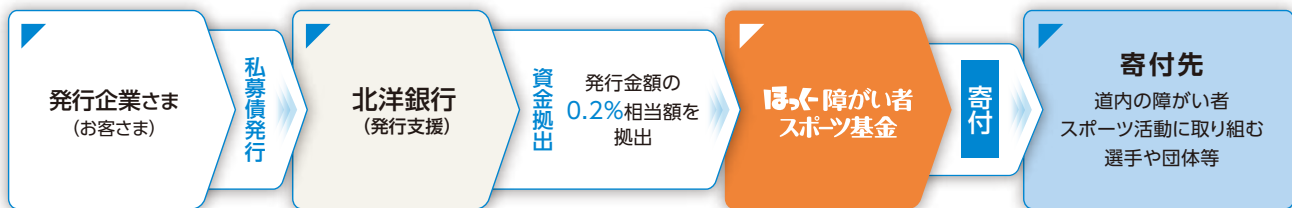
三好宏樹選手(アルペンスキー)



高橋来海選手(バドミントン)

2019年度パラスポーツ応援債取扱実績

3,620百万円／71件

ほく一障がい者スポーツ基金  
2019年度 贈呈先

青柳 侘奈(クロスカントリースキー)	平野井 渉(アルペンスキー)
繁泉 鯉句(パラアイスホッケー)	三好 宏樹(アルペンスキー)
鈴木 努(射撃)	一般社団法人 札幌市障がい者スポーツ協会
高橋 来海(バドミントン)	公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会
戸島 寿々香(クロスカントリースキー)	計9選手・団体に326万円を寄付しました

## スポーツ応援事業

北海道との包括連携協定の一環として、「子ども」と「障がい児者」に重点を置いたスポーツ応援事業を実施しています。子どものスポーツでは体力向上と地域活性化、障がい児者スポーツでは障がいに対する理解を深め、障がい児者の社会参加の促進に貢献しています。

## 子どものスポーツ

公益財団法人北海道スポーツ協会のご協力のもと、スポーツ教室を開催する各市町村体育協会に助成しています。助成先は、地元のスポーツ少年団やスポーツクラブとも連携し、5種目10回以上のスポーツを体験できるものとしています。

## 障がい児者スポーツ

公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会のご協力のもと、障がい児者スポーツの活動団体に助成金を交付しています。一般公募の中から、障がい児者スポーツの振興と向上に貢献する活動に取り組む団体を選定しています。

## 教育への取組

北海道の未来を担う子どもたちのための金融教育や育成支援に力を入れているほか、幅広い層を対象とした金融経済教育のための各種セミナーを開催しています。

### 金融経済教育への取組

#### 出張授業・職場見学の受入れ

小学生から高校生を対象に、金融に関する出張授業や講師派遣、当行本支店にて職場見学を積極的に受入しています。職場見学では、店内見学や職場体験のほか、お金の仕組みや銀行の役割に関する講義等を行っています。



講義の様子(浜頓別支店)



金庫の見学(CSR推進室)

#### 金融教育ができる人材の育成

「金融教育ができる教員を育てること」を目的に、北海道教育大学との金融教育プロジェクトに取り組んでいます。当行職員が講師となり、同大学の学生を対象にマネーモラルや銀行の社会的役割についての講義を行っています。



北海道教育大学での講義

#### 金融リテラシーセミナーの開催

当行本支店やコンサルティングプラザにて、資産形成層のお客さまを対象に非課税制度を活用した資産形成に関するセミナー等を開催しています。また、学生への金融経済教育として、将来の生活と資産形成の大切さを学ぶ「ライフプランニング授業」を行っています。



道新資産運用フェアでのセミナー

### 2019年度金融教育実績

#### ① 学生を対象とした金融教育

	実施回数	参加人数
職場見学受入	50回	314名
講師派遣	3回	617名
インターンシップ受入	13回	312名

#### ② 社会人等のお客さまを対象としたセミナー

	実施回数	参加人数
資産形成セミナー	328回	4,630名
相続関連セミナー	21回	333名
資産運用セミナー	8回	138名

## 次世代の育成支援

## 第47回「中学生作文コンクール」

2013年度から「中学生作文コンクール」に協賛しています。2019年度のテーマは「新時代に思うこと」で、全道から1万4千点を超える応募がありました。表彰式は当行本支店を主会場として、道内5地区で開催しました。また、入賞作品や表彰式風景をとりまとめた作品集を発行しています。

① テーマ

## 新時代に思うこと



北洋大通センターでの表彰式(2020年1月)

入賞作品集



## 全道14,341点の応募の中から選ばれた入賞者

文部科学大臣賞／本間 心花さん(函館・本通中2年)  
 北海道知事賞／伊田 紗雪さん(札幌・簾舞中3年)  
 北海道中学校長会会長賞／佃 日菜さん(室蘭・港北中3年)  
 北海道学校図書館協会会長賞／山口 和真さん(恵庭・恵明中1年)  
 特選 北海道放送賞／多羽田 ののはさん(土別・朝日中1年)  
 特選 北洋銀行賞／長屋 真央さん(釧路・北中3年)

劇団四季による  
子どもたちへの取組みを支援

北海道四季劇場での児童芸術鑑賞教室を支援。また、道内各地で開催されている無料招待公演「こころの劇場」(主催(一財)舞台芸術センター、劇団四季)のサポーターとして、舞台を通じて子どもたちの心に「命の大切さ」「人を思いやる心」など、人が生きていく上で大切なものを語りかける活動を応援しています。



劇団四季「こころの劇場」  
「カモメに飛ぶことを教えた猫」  
(撮影:阿部章仁)

## 奨学金支援

社会福祉法人 北海道母子寡婦福祉連合会(1976年より支援)と公益社団法人 札幌市母子寡婦福祉連合会(1985年より支援)が行っている奨学金事業を支援しています。



札幌市母子寡婦福祉連合会奨学金贈呈式

## コンプライアンス(法令等遵守)

当行グループでは、新たに策定した「行動規範」の一つに「コンプライアンス・社会的責任を常に意識し、誠実に向き合う」ことを掲げ、これが全ての行動の根幹になることを全職員に周知・徹底しています。

### コンプライアンス態勢

当行では、「法令等遵守規程」に基づき、取締役会が当行および当行グループのコンプライアンス態勢の整備を統括し、「コンプライアンス委員会」において具体的な行動計画等を策定しています。

#### コンプライアンス委員会

当行は、コンプライアンス態勢確立のために頭取が任命する委員長および委員によるコンプライアンス委員会を設けており、法務コンプライアンス部が事務局となっています。また、各営業店・本部各部室にはコンプライアンス責任者とコンプライアンス担当者を配置しており、コンプライアンスに関する状況等を把握し、方針を徹底・浸透させています。

コンプライアンス委員会は、遵守すべき法令等の解説や違法行為を発見した場合の対処方法などを具体的に示したコンプライアンス・マニュアルを全役職員等に配布、また態勢強化のための具体的な計画であるコンプライアンス・プログラムの策定・見直しを行い、取締役会に付議・報告しています。

#### コンプライアンスの徹底

コンプライアンスの徹底のため、各職場でコンプライアンス担当者が中心となり、コンプライアンス・プログラムに基づく研修を繰り返し実施しています。

また、新任営業店長や新任副支店長等を対象に、階層別のコンプライアンス集合研修を継続的に実施し、コンプライアンス態勢の強化を図っています。

#### 内部通報制度

当行および子会社の役職員が法令上疑義のある行為等を発見した場合に、法務コンプライアンス部等の当行本部部署または弁護士による社外受付機関へ直接、報告することができる内部通報制度を利用し、不正行為やコンプライアンス上の問題の早期把握と是正に努めています。

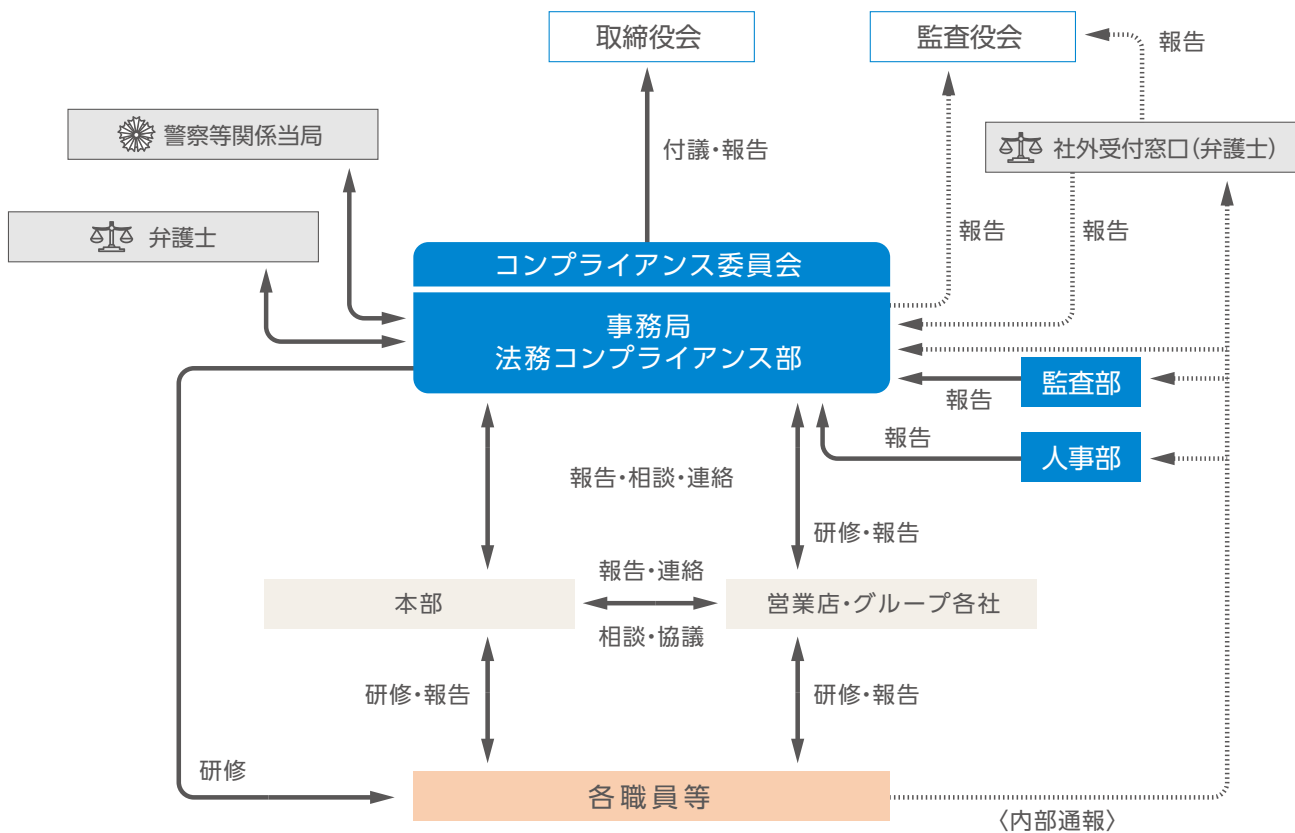
また、グループ内の役職員が遵守する「内部通報規程」において、通報窓口から報告を受けたコンプライアンス委員会事務局が都度監査役に報告する体制、および通報窓口が直接監査役に報告できる体制を定めているほか、通報者に不利益を与えない適切な態勢を整備し、通報者の保護を徹底しています。

## 反社会的勢力への対応

当行は、銀行のもつ公共的使命および社会的責任を認識し、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力への資金提供の拒絶、不当要求・不当介入の排除など、反社会的勢力との取引を含めた一切の関係を遮断すべく態勢の整備に努めています。

「反社会的勢力への対応に係る基本方針」に則り、各種預金取引、融資取引、貸金庫取引等の各種取引に「暴力団排除条項」を導入し、また法務コンプライアンス部を中心として警察や弁護士等と連携のうえ、反社会的勢力の排除を図っています。

### コンプライアンス態勢図



## コンプライアンス(法令等遵守)

### 個人情報保護・お客さま保護等の管理態勢

当行では新たな経営理念のもと、お客さま本位の営業をより追求し、お客さま・地域の多様化するニーズや課題に最善の提案をもってお応えすべく全行挙げて取り組んでいます。こうした取組みを実践していくうえで、情報資産を有効に活用し、適切に保護することが不可欠であるという認識のもと「セキュリティポリシー兼セキュリティスタンダード」を定め、遵守状況のチェックを行っています。

また、以下の方針等を役職員に周知・徹底し、個人情報保護・お客さま保護等の管理態勢強化に努めています。

#### 個人情報保護

「個人情報の保護に関する法律」に従って定めた「個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)」を公表し、情報の漏洩等の防止のための態勢整備や開示等の請求に対応する受付態勢を構築するなど個人情報保護のための安全管理措置の整備を行っています。

#### お客さま保護等

「金融商品の販売等に関する法律」等に基づき、お客さまの利便性向上や保護を図ることを目的とした「お客さま保護等管理方針」や、お客さまに適切な金融商品を提供するための「勧誘方針」等を定めており、適正な業務運営をもってお客さまの信頼性を高めるよう努めています。

#### 利益相反管理

お客さまの利益が不当に害されることを防止するために「利益相反管理ポリシー」「利益相反管理規程」を定め、利益相反に該当する取引を適切に管理する態勢を整備しています。

#### フィデューシャリー・ デューティー\*

フィデューシャリー・デューティーの実践に向けた取組方針として、『お客さまの安定的な資産形成・資産承継を実現するための取組方針～「お客さま第一主義」(フィデューシャリー・デューティー)の徹底～』を策定し、公表しています。本取組方針に基づき、今後も、お客さまのライフステージ等に応じたコンサルティングを通じて、最適な商品やサービス・情報等をタイムリーにご提供してまいります。

\*フィデューシャリー・デューティーとは、お客さまのニーズを正確にとらえ、適切な説明や情報提供を実施し、お客さまの意向や利益に真にかなう金融商品やサービスをご提供することをいいます。

### マネー・ローンダリング等金融犯罪の防止に関する取組

マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策は、国際社会がともに取り組まなくてはならない課題として重要性が高まっています。当行は、マネー・ローンダリング等対策を経営の最重要課題のひとつと位置付け、複雑化・高度化する手口に対応し、実効的な対策を進めています。

「犯罪による収益の移転防止に関する法律」や「外国為替及び外国貿易法」などの関係法令に定められた取引時確認の措置等を的確に実施することは当然として、2018年11月に「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に係る基本方針」を制定し、2019年1月には、統括部署として法務コンプライアンス部内に「マネー・ローンダリング等金融犯罪対策室」を設置しました。今後もリスクベース・アプローチの考え方に基づくマネー・ローンダリング等管理態勢の強化に努めてまいります。



## マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に係る基本方針

北洋銀行(以下「当行」)は、金融機関としての社会的責任と公共的使命を認識し、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与(以下「マネー・ローンダリング等」という。)対策を経営の最重要課題のひとつとして位置づけるとともに、関係法令等を遵守し、当行を取り巻く国際情勢やリスクの変化等に機動的に対応し、かつ実効的な管理態勢の整備に努めます。

### 1 組織態勢

(1) 当行は、マネー・ローンダリング等の対策に関する責任者及び統括部門を定め一元的な管理態勢を構築し、関係部門の連携のもと、各部門の役割及び責任を明確にしてマネー・ローンダリング等の対策に取り組めます。

(2) 「取締役会」は、マネー・ローンダリング等の対策を経営の最重要課題のひとつと認識し、主体的かつ積極的に関与して適切な管理態勢を構築します。

### 2 リスクベース・アプローチ

当行は、リスクベース・アプローチの考え方にに基づき、当行の提供する商品・サービスや取引形態、取引にかかる国・地域、顧客の属性等のリスクを包括的かつ具体的に検証し、マネー・ローンダリング等のリスクを特定・評価し、リスクに見合った低減措置を判断・実施します。

### 3 顧客管理方針

当行は、本人確認、取引時確認、資産凍結等の措置に係る確認など、顧客の属性や取引の内容に適した必要な措置を適切に実施します。

### 4 疑わしい取引の届出と資産凍結の措置

当行は、疑わしい取引について、適時・的確に検知できる態勢を整備し、当局に対して直ちに届け出ます。また、資産凍結対象者等に対する措置を適切に実施します。

### 5 コルレス契約先の管理

当行は、リスクベース・アプローチの考え方にに基づき、コルレス契約先の情報を定期的に収集してリスクを評価し、評価結果に基づいて、適切な方策を講じます。

### 6 研修等の実施

当行は、役員等に対し、マネー・ローンダリング等の対策に関する研修等を継続的に実施し、必要な知識を高め、意識の向上を図ります。

### 7 有効性の検証

当行は、マネー・ローンダリング等の対策の状況について、独立した内部監査部門である監査部が定期的に監査を行い、監査結果を踏まえてさらなる管理態勢の改善に努めます。

以上

## 盗難通帳・インターネットバンキングによる預金等の不正な払い戻しへの対応

当行では、預金者保護法における偽造・盗難キャッシュカード被害補償(以下「預金者保護法に基づく補償」といいます)のほかに、盗難通帳・インターネットバンキングによる預金等の不正な払い戻しへの対応を次のとおり行っています。

### 1. 盗難通帳による預金等の不正な払い戻しへの対応

個人のお客さまが盗難された通帳により預金の不正な払い戻しの被害に遭われた場合には、預金者保護法に基づく補償に準じて被害補償を実施いたします。(※)

### 2. インターネットバンキングによる預金等の不正な払い戻しへの対応

(1) 個人のお客さまがインターネットバンキングによる不正な払い戻しの被害に遭われた場合には、預金者保護法に基づく補償に準じて被害補償を実施いたします。(※)

(2) 法人のお客さまがインターネットバンキングによる不正な払い戻しの被害に遭われた場合には、当行が定める「お客さまに実施していただくセキュリティ対策」の導入等を条件に、所定の限度額の範囲内で被害補償を実施いたします。(※)

### 3. お客さまのご相談を受ける窓口

(1) 個人のお客さま:最寄りの当行本支店窓口またはフリーダイヤル:0120-161-697にお問い合わせください。  
ご利用時間/平日9:00~17:00(銀行休業日を除く)

(2) 法人のお客さま:最寄りの当行本支店窓口またはフリーダイヤル:0120-440-043にお問い合わせください。  
ご利用時間/平日9:00~18:00(銀行休業日を除く)

当行は、これからもお客さまに安心してご利用いただけますよう、引き続きセキュリティの向上に取り組んでまいります。また、不正な払い戻しを未然に防止するため、預金等の払い戻しの際には追加的な本人確認をお願いする場合がありますのでご承知願います。

※ 盗難通帳・インターネットバンキングによる預金等の不正な払い戻しにかかる被害補償につきまして、お客さまの「故意」もしくは「過失」による損害など所定の要件に該当する場合には、補償の対象外もしくは補償の減額となることがあります。詳しくは当行ホームページ等でご確認ください。

## リスク管理

当行では、経営の健全性を確保しつつ収益力を向上できるよう、管理態勢・管理手法の充実を図るとともにリスク管理に取り組んでいます。

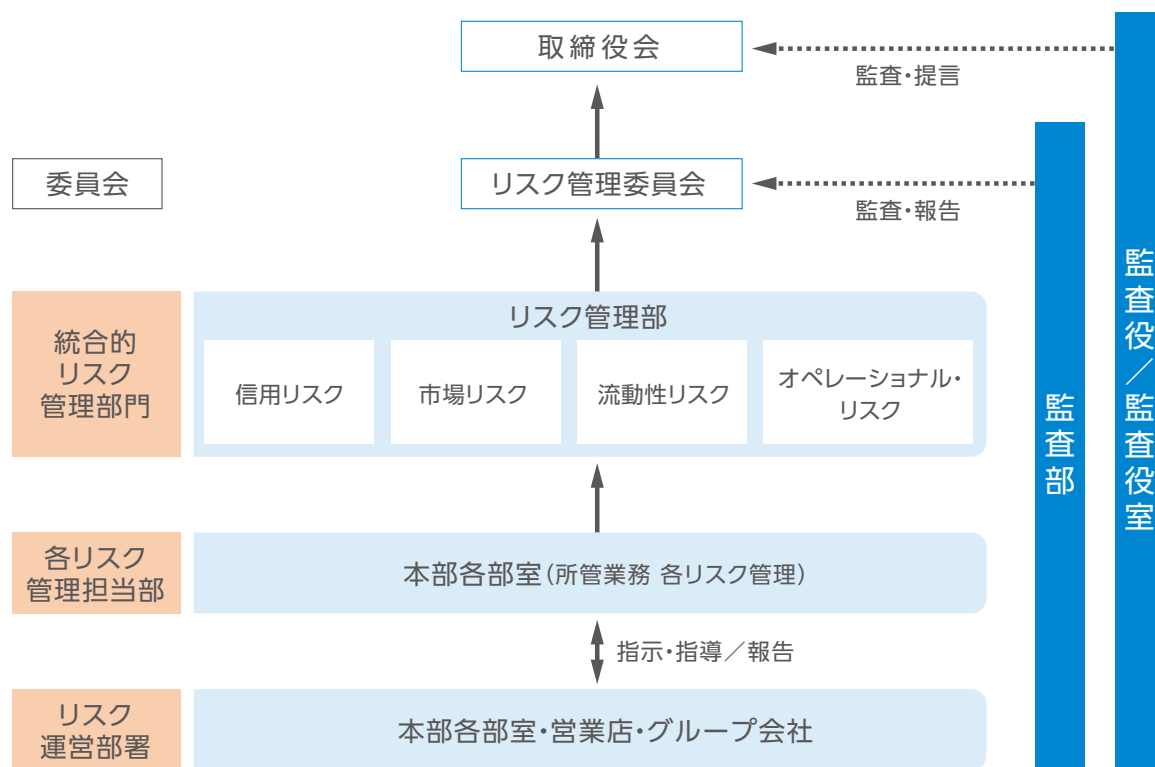
### リスク管理態勢

お客さまニーズの高度化・多様化に伴い、多彩な金融商品の開発が行われるなど、金融機関を取り巻く環境は大きく変化してきており、これらから発生するリスクもまた一段と多様化・複雑化しています。このような環境の下で、お客さまが安心してお取引できる、また選ばれる金融機関となるためには、これらのリスクを適切に管理し、コントロールすることが以前にも増して強く求められています。

当行では、「リスク管理委員会」を設置し、グループ各社のリスク管理を統括することにより、経営の健全化を目指し、リスク管理態勢への取組みの強化・充実を図っています。

また、内部管理態勢の適切性・有効性検証のため、当行の監査部による内部監査を実施することで、内部牽制機能を構築するとともに、内部管理態勢の評価および改善提言等を行っています。

リスク管理態勢図



## 各リスクの 統合管理への取組

グループ各社が抱える様々なリスクを統合的に管理するため、「リスク管理委員会」において、信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスクをはじめ主要なリスク状況を把握するとともに、リスク管理方針やリスク管理態勢整備に関する事項について、協議を行っています。

加えて、当行のリスクを計量化し、リスク量の合計が経営体力の範囲内にあることをチェックしています。また、グループ経営会議を設置し、グループ各社と様々な協議を行っています。

## 信用リスク管理

「信用リスク」とは、信用供与先の財務内容の悪化あるいは支払能力低下の傾向等により、資産の価値が減少ないし消失し当行グループが損失を被るリスク、および大口信用供与先、特定業種または特定グループ等への貸出資産等の偏在・集中から生じるリスクです。

信用リスク管理には、2つの捉え方があります。1つは、個別取引先の貸出金をその信用状況に応じた適切な手法により管理することであり、もう1つは、特定の取引先や業種に対する貸出が偏重することのないよう、適切にポートフォリオを管理し、信用リスクを分散できる貸出運営を行うことです。

「リスク管理委員会」および「信用リスク管理検討会」では、グループの与信全体についてのポートフォリオを適切に管理することで、グループ全体の信用リスクの把握・検証を行っています。

また、当行では、審査部門の独立性の確保、審査機能の充実を図っており、行内・行外研修などを活用し、審査管理能力の向上に努めています。

なお、信用リスク管理の高度化に関しては、信用供与先や案件の債務履行の確実性を表す内部格付制度の拡充を図っており、基礎的内部格付手法を採用しています。

また、デフォルト先の最終的な損失率を算出するためのデータ収集を行い、平均的な損失額を見積もるための対応なども行っています。

## リスク管理

### 市場リスク管理

「市場リスク」とは、金利の変動や有価証券の価格変動、外国為替相場の変動などにより、保有する資産の価値が減少することによって損失を被るリスクです。市場リスクの発生を予測し、適切に回避・軽減することは、金融機関の経営にとって非常に重要になっています。

「リスク管理委員会」および「ALM委員会」では、グループ全体の運用資産の市場リスク量を把握し、チェック・管理する態勢を取っています。

当行では、「有価証券運用・リスクテイクポリシー」にローリスク運用、中長期分散投資、市場流動性の重視等の基本方針を定め、ALMの調整、余資運用を目的として有価証券運用を行っています。また、相場観に過度に依存することや、短期的な収益確保を狙った投資行動はとらないことにしています。

具体的な有価証券運用方針は、経営陣を含めた「有価証券運用会議」で協議されています。また、市場リスク管理にあたっては、牽制機能を確保するため、市場取引部門(フロントオフィス)、市場リスク管理部門(ミドルオフィス)と後方事務部門(バックオフィス)を厳格に分離するとともに、「リスク管理委員会」等においてリスクリミット・アラームポイント・損失限度・運用上限等を設定し実効的なリスクコントロールを行っています。

### 流動性リスク管理

「流動性リスク」とは、予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難となったり、通常より著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被る「資金繰りリスク」と、市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることで被る「市場流動性リスク」があります。

当行では、こうした「流動性リスク」を適切に管理するため、「流動性リスク管理規程」において、流動性リスク管理に関する方針、基本事項を定めています。

資金繰り管理部門は、日次・月次の資金繰り動向を把握し資金繰りリスクの抑制に努めており、流動性リスク管理部門は、資金繰りおよび流動性リスクに問題がないかをモニタリングしています。市場環境や当行の資金繰り状況が大きく変化した場合は直ちに経営陣に報告し、「リスク管理委員会」などにおいて必要な対策等について、速やかに意思決定を行う体制となっています。なお、当行は、換金性の高い流動性資産を十分に確保するための最低流動性準備量を制定し、日次でモニタリングしているほか、万が一流動性リスクが顕在化した場合に備えたマニュアル等も整備し、実効性を確保するために定期的な訓練を行っています。

## オペレーショナル・リスク管理

「オペレーショナル・リスク」とは、業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的な事象により損失が発生しうるリスクです。

当行グループでは、オペレーショナル・リスク管理に関する基本事項を定めた「オペレーショナル・リスク管理規程」を制定し、オペレーショナル・リスクを、その特性に応じて「事務リスク」「システムリスク」「法務リスク」「有形資産リスク」「人的リスク」に分けて管理しています。

また、オペレーショナル・リスク顕在化の未然防止および発生時の影響極小化を図るため、グループ各社がオペレーショナル・リスクの管理統括部署を設置し、各リスクの管理部署が専門的な立場からそれぞれのリスクを管理しています。顕在化したオペレーショナル・リスクの管理については、内部損失データの収集と分析を行い、潜在するオペレーショナル・リスクの管理については、そのリスクを特定し、評価し、管理・削減する手法として、RCSA(リスク・コントロール・セルフ・アセスメント)を取り入れ、その一連のプロセスを定期的実施しています。

### オペレーショナル・リスクの概要

種類	概要
事務リスク	役職員の不正や過失等、または外部者の不正等に起因して、不適切な事務が行われることによりグループ会社が損失を被るリスク
システムリスク	コンピュータシステムのダウン・誤作動・障害等の発生、または不正利用によりグループ会社が損失を被るリスク
法務リスク	法令や契約等の違反、不適切な契約の締結等によりグループ会社が損失を被るリスク
有形資産リスク	自然災害や犯罪、不適切な資産管理等により、グループ各社が保有する有形資産が毀損し損失を被るリスク
人的リスク	労務慣行ならびに安全衛生環境の問題発生や、役職員の不法行為による使用者責任の追及等によりグループ会社が損失を被るリスク

## BCP(緊急時業務継続計画)の整備について

地域金融機関には、万が一、災害等不測の事態が発生した場合でも、その影響を最小限に留め、業務を継続し、もしくは早期に業務を再開する責務があります。

当行グループでは、「危機管理規程」等を定め、グループ各社で協力し危機に対応できるような態勢整備に努めています。

なお、当行の「業務継続計画」では、様々な事態に対応することを目指し、大規模災害の結果生じる被害(店舗損壊、システム障害等)を想定、特定した重要業務を継続していくために「緊急時対応要領」などのマニュアルを作成し、定期的な訓練を実施しています。

## 人財育成とダイバーシティ

銀行を取り巻く環境が大きく変化しているなか、お客さま本位を徹底し、お客さまのニーズに応え続けていくためには、変化を恐れず自ら考え挑戦できる人財の育成が不可欠です。また、職員がそれぞれの暮らしを充実させ、能力や個性を十分に発揮することが、中長期的に当行を支える重要な経営基盤になると考え、様々なサポートを行っています。

### 人財育成の取組

#### 行内公募制度

公募を行い、自分の希望する本部部室への異動を自らの挙手により可能にします。専門的な業務スキルを身につけることができる本部勤務の機会を提供し、キャリア上昇志向を支援します。

#### 人事考課制度

職員に期待される役割を遂行するために実践した行動や、その行動により創出された成果等を評価する人事考課制度を取り入れています。

#### 各種トレーニー制度

行内の選抜試験を経た若手職員を外部機関または行内で一定期間専門業務に従事させ、専門的知識を有する職員を養成しています。

#### キャリア開発・能力開発のための各種制度

- 新入行員育成プログラム  
早期戦力化を目的とし、新入行員を育成する制度(入行後3年間)
- ADチャレンジ制度  
各種資格試験や検定試験へのチャレンジ等、業務に関する自己啓発を支援
- SDチャレンジ制度  
英会話・WEBセミナー等、業務以外の自己啓発を支援

### ダイバーシティの推進

#### ワークライフバランスの取組

男女ともに働きやすい環境整備への取組みとして、仕事と生活の両立を積極的に支援する制度を導入しています。コース転換制度や勤務地変更制度、育児・介護リキャリアプラン、半日有給休暇制度などのワークライフバランス関連制度を充実させたほか、1週間の連続休暇や勤続年数に応じたリフレッシュ休暇による有給休暇の取得推進、毎週水曜日の定時退行日や年2回の定時退行励行週間を実施しています。

企業内託児所	2006年4月開設、職員・パートタイマーが利用
育児休業	子が2歳に達するまで
育児休暇制度	配偶者の産後8週間以内に10日間取得可能
育児短時間勤務制度	小学校6年生までの子を養育する職員、6時間勤務と7時間勤務の選択制
時間外労働の免除	小学校6年生までの子を養育する職員
半日有給休暇制度	有給休暇を半日単位で取得できる

介護休業	要介護状態にある家族の介護を行っている職員
育児・介護リキャリアプラン	育児・介護の負担に応じ、一時的に役職を下げた業務を軽減
コース別人事	ライフイベントに応じて勤務地を限定できるコースを設置
コース転換制度	ライフイベントに応じてコースの往来が可能
勤務地変更制度	配偶者の転勤・親の介護先への希望異動が可能
退職行員再雇用制度	子育て等が落ち着いた元行員を再雇用する制度

## 女性職員の活躍支援

人事部に女性活躍支援に関する専担部署を設置し、職員全体の4割を占める女性職員のキャリアアップやライフプランについての個別相談、女性のキャリア形成支援を目的とした研修を実施しています。また、育児休業中の職員の職場復帰支援等、出産・子育てをしながら働き続けるための様々な制度やサポートがあります。



女性職員を対象としたキャリアデザイン研修



育児休業者・復帰者意見交換会

## 職員の健康管理の取組

職員の健康で働きがいのある職場づくりを経営の重要な柱と位置づけており、時間外労働の削減に向けた各種取組みや全職員に対するストレスチェックなど、様々な施策を実施しています。これらが評価され、2020年3月には経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において「健康経営優良法人2020(大規模部門)」に3年連続で認定されました。

## 障がい者雇用への取組

障がいのある方が地域の中で安心して暮らせる社会の実現と、障がいのある方の社会的自立を支援するために障がい者雇用に取り組んでいます。

## 高齢者が活躍できる環境の整備

当行ではシニア職員再雇用制度により、希望者全員が満65歳まで引続き勤務しています。再雇用にあたっては、これまでのキャリアや経験を活かせるような配置を行っており、現在300名以上が本制度を利用していますが、100名以上の職員が営業店での勤務を選択しています。

### ① 初の外国人新卒採用

2020年4月、新卒採用で初めてオーストラリア人と中国人の外国人2名が入行しました。国際部に配属され、外国為替事務や企業の海外展開支援サポートを担当しています。



### ② SDGs関連データ<ダイバーシティ>

	2017年度実績	2018年度実績	2019年度実績
新規採用者に占める女性比率	53.8%	50.0%	50.6%
従業員に占める女性比率	37.4%	36.3%	37.1%
男性と女性の平均雇用年数の違い	4.3年	4.0年	3.8年
管理職における女性比率	14.8%	17.1%	18.2%
調査役クラス以上の女性比率	24.2%	26.1%	27.9%
女性の育児休業取得率	100.0%	100.0%	100.0%

※各年度末基準

### ③ 表彰等

2016.4

厚生労働省  
「えるぼし」  
(最上位)認定



2016.12

内閣府「女性が輝く  
先進企業表彰」で  
「内閣府特命担当大臣表彰」受賞

2018.12

厚生労働省  
「プラチナ  
くるみん」認定



2019.12

MSCI日本株女性活躍指数  
(WIN)の構成銘柄に選定

## コーポレート・ガバナンス

当行は、任意の委員会の設置や社外取締役の増員など、より効果的なコーポレート・ガバナンス体制の確立に努めています。

### 基本的な考え方

当行は、北洋銀行グループの経営理念のもと、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を実現するため、株主・お取引先(お客さま)・職員・地域社会などの様々なステークホルダーと確固たる信頼関係を構築し、より実効的なコーポレートガバナンスを追求していくことを基本的な考え方としています。

この基本的な考え方に基づき、監査の独立性を確保する観点から、取締役会と監査役会が明確に分離されている監査役会設置会社を選択し、その枠組みの中で、独立社外役員が過半数を占める任意の「指名・報酬等経営諮問委員会」を設置するなど、より効果的なコーポレートガバナンス体制の確立に努めており、これを向上させていくために適時適切に見直しを行ってまいります。

#### 1. 株主の権利・平等性の確保

- (1) 株主の権利・平等性が実質的に確保されるよう、少数株主や外国人株主など様々な株主の立場に十分配慮するとともに、株主総会における招集通知の早期発送や開催日の適切な設定など議決権行使の環境整備に努めてまいります。
- (2) 株主・投資家に平等に情報を提供するため、インフォメーション・ミーティングや個人投資家向け会社説明会の資料は、原則同日中に当行ホームページで開示します。

#### 2. ステークホルダーとの適切な協働

- (1) 様々なステークホルダーの権利・立場や健全な事業活動倫理を尊重し、各ステークホルダーと適切に協働することにより、確固たる信頼関係の構築に努めてまいります。
- (2) 地域金融機関として、北海道経済の発展に寄与することを責務と考え、地方創生への積極的な取り組みやお客さまのライフステージに応じたサービスの提供などにより、「地域密着型金融」を推進してまいります。
- (3) 地域社会の一員として、CSR(企業の社会的責任)を重視し、CSR基本方針のもと、「ESG取組方針」を定めるとともに、「お客さまとの共通価値の創造」「環境保全」「医療福祉」「教育文化」「ダイバーシティ」の5項目を「SDGsに係る重点取組テーマ」として、様々な施策に取り組んでまいります。

#### 3. 適切な情報開示と透明性の確保

- (1) 情報開示に関する基本的な考え方を「ディスクロージャー・ポリシー」として定め、法令に基づく開示を適時・適切に行うとともに、「開示委員会」において運用状況を検証してまいります。
- (2) 経営理念や中期経営計画をはじめとする非財務情報についても、当行ホームページへの掲載などにより、主体的に開示してまいります。



#### 4. 取締役会等の責務

- (1) 取締役会・  
監査役会
- a 取締役会は、株主に対する受託者責任を踏まえたうえで、経営戦略や経営計画をはじめとする重要な意思決定および経営陣・取締役に対する実効性の高い監督を行うことを主要な責務とします。
  - b 取締役会は、定款で定める14名以内の適正な員数とし、業務に精通した一定数の社内取締役と、専門的知見や経験等のバックグラウンドが異なる複数名の社外取締役にて構成します。
  - c 監査役会は、株主に対する受託者責任を踏まえたうえで、能動的・積極的にその権限を行使し、取締役の職務の執行に対する実効性の高い監査を行うことを主要な責務とします。
  - d 監査役には、財務・会計に関する適切な知見を有している者を1名以上選任します。
- (2) 独立社外取締役の  
有効な活用
- a 独立社外取締役は、中長期的な企業価値向上の視点とステークホルダーの立場に立った助言および重要な意思決定を通じた経営の監督を行うことを主要な責務とします。
  - b 独立社外取締役は、「指名・報酬等経営諮問委員会」「ALM委員会」「経営戦略に関する意見交換会」等に出席し、取締役会以外においても、当行の重要な意思決定に係る議論に参画します。
- (3) 取締役・監査役  
候補者の選定
- a 取締役会は、「取締役・監査役候補者の選定基準」を定め、これを開示します。
  - b 取締役会は、社外役員候補者の選定に係る「独立性判断基準」を定め、これを開示します。
  - c 取締役候補者の選定に際しては、当行の業績等の評価を適切に人事に反映させ、「コーポレート・ガバナンス報告書」(当行ホームページで開示)に記載の基準・手続に従い、独立社外役員が過半数を占める「指名・報酬等経営諮問委員会」の協議を経て、取締役会で決議することにより、透明性・公正性の確保に努めます。
- (4) 取締役・監査役の  
報酬の決定
- a 取締役会は、「各会社役員の報酬等の額の算定方法に係る決定に関する方針」を定め、これを開示します。
  - b 取締役の報酬の透明性・公正性を確保するため、独立社外役員が過半数を占める「指名・報酬等経営諮問委員会」を設置し、個別の支給額を決定します。
  - c 監査役の報酬は監査役の協議により決定します。

#### 5. 株主との対話

当行の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を実現するためには、株主との建設的な対話が不可欠であるとの認識のもと、取締役会で定めた「株主・投資家の皆さまとの建設的な対話を促進するための方針」に基づき、その体制を整備するとともに、IR活動の充実に取り組んでまいります。

## コーポレート・ガバナンス

### 会社の機関

2020年6月から社外取締役を1名増員しており、現在、役員構成は取締役12名(うち社外取締役4名)、監査役5名(うち社外監査役3名)となっています。経営環境の変化に迅速に対応し、機動的な経営体制を構築するとともに、職務執行の成果を毎年の株主総会で評価いただくことができるよう、取締役の任期を1年に短縮しています。また、当行グループ内の業務推進上の戦略・方針等の連絡・調整を図ることを目的に、グループ経営会議を設置しています。このほか、営業推進・業務運営等に関する重要な事項等を決議・協議することを目的に、社内取締役で構成する経営会議を設置しています。

### 社外役員

#### 社外取締役

経営の透明性を高めるため、社外取締役4名を選任し、その社外取締役が社外監査役を含む監査役会と連携して取締役の業務執行をモニタリングする体制を構築しており、社外取締役によるモニタリングは十分に機能していると考えています。また、全員を独立役員として東京証券取引所および札幌証券取引所に届出しています。

社外取締役 祖母井 里重子氏 社外取締役 島本 和明氏

社外取締役 西田 直樹氏 社外取締役 谷口 雅子氏

#### 社外監査役

社外監査役3名を選任し、うち1名を常勤監査役としており、社外監査役による経営の監視機能は十分に機能していると考えています。また、全員を独立役員として東京証券取引所および札幌証券取引所に届出しています。

社外監査役(常勤) 窪田 毅氏 社外監査役 和田 健夫氏 社外監査役 石井 吉春氏

### 内部監査、監査役監査、会計監査

#### 内部監査

当行は、被監査部門から独立した内部監査部門として、取締役会が直轄する監査部を設置し、取締役会で決定する監査方針・監査計画に基づき、本部、営業店、子会社の内部監査を実施しています。監査結果は、原則1ヶ月1回以上の頻度で開催される監査報告会に報告されるとともに、取締役会および監査役へ報告されています。

#### 監査役監査

常勤監査役は、当行営業店や子会社への往査、重要書類の閲覧・調査等の業務監査を通じて内部管理態勢を検証するとともに、取締役会への出席等により取締役の職務執行の適法性と妥当性に関する監査を行っています。監査役(会)のサポート専担部署として監査役室を設置し、業務を検証できる能力と知識を有する専任スタッフを監査役室長として配置するとともに、監査役(会)から要請があった場合は監査役室に職員を配置することとしています。また、当該スタッフの異動・人事考課・賞与・懲戒等については、その独立性を確保するために常勤監査役の同意を必要としています。

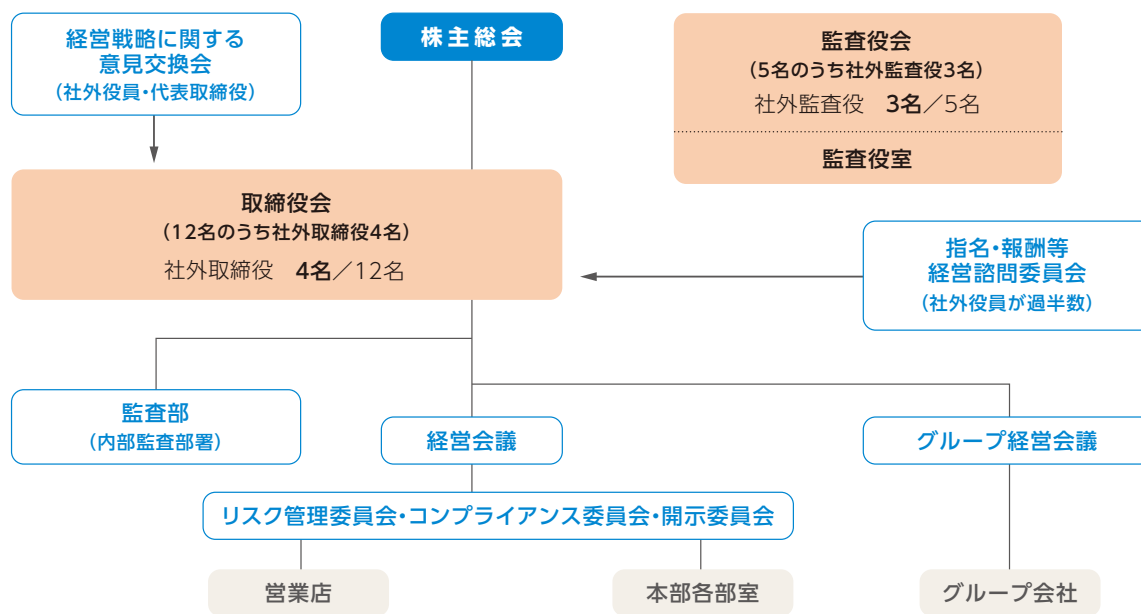
#### 会計監査

当行の会計監査人は、有限責任 あずさ監査法人です。

#### 相互連携

社外取締役が決算時期の監査役会に出席し、監査役監査に係る意見交換を行うなど、監査役と社外取締役は相互に連携しています。また、社外取締役と社外監査役は、取締役会において定期的に内部監査の結果について報告を受けています。監査役と内部監査部門は会計監査人と決算に関する意見交換会を実施し、社外取締役は別途会計監査人から説明を受けるなど、関係機関が適切に連携し、監督・監査の実効性向上を図っています。

## コーポレート・ガバナンス体制概要図



## 内部統制システムの整備

## 内部統制基本方針

当行は、会社法および会社法施行規則に基づき、取締役会にて「内部統制基本方針」を決議し、当行の業務ならびに当行およびその子会社からなる企業集団の業務の適正を確保するための体制を整備しています。取締役会・監査役(会)による経営のモニタリングに関して、主要な監督対象であるリスク管理態勢(P57参照)やコンプライアンス態勢(P53参照)などを適切に構築しています。また、「職務権限規程」等により、職務・権限・意思決定ルールを明確化するとともに、「グループ運営規程」「子会社管理要領」でグループ内の経営上の意思決定・報告体制を明確に定め、当行および子会社の取締役の職務執行が効率的に行われる体制を構築しています。

財務報告に係る  
内部統制の基本方針

当行は、有価証券報告書をはじめとする財務報告に関する信頼性の確保は、経営上の重要な要点であると考えています。そのため、当行では、金融商品取引法に基づく「内部統制報告制度」への対応として、取締役会において「財務報告に係る内部統制の基本方針」を決議し、「財務報告に係るグループ内部統制管理規程」を制定しています。

## ステークホルダーとのコミュニケーション

北洋銀行では、様々なステークホルダーとの活発なコミュニケーションを通じて、より質の高い活動を推進し、企業価値の向上を目指しています。



### お客さまとのコミュニケーション

「お客さまの声ポスト」を営業店に設置し、いただいたご意見やご要望をもとに、接客スキルの向上や店頭体制の見直しに努めています。あわせて、お客さまから感動していただける対応に向けて、全店で定期的に「CS委員会」を開催しているほか、外部調査機関による覆面調査の実施などにより、さらなるサービスの向上に取り組んでいます。

また、窓口に来店されたお客さまをはじめ、法人のお取引先や資産運用・ローンのお客さまなどに「アンケート」を実施し、その結果を全店で共有したうえで、お客さまへの対応や商品説明・ご提案などの品質を向上させることで、お客さま本位の業務運営を実践するための体制を構築しています。

## 株主・投資家とのコミュニケーション

株主・投資家の皆さまと長く揺るぎない信頼関係を築くため、適時・適切な情報開示に加え、会社説明会の積極的な開催などを行っています。コミュニケーションの機会をより拡充することで、当行への理解を深めていただき、常に適切な評価を獲得できるよう努めています。

### 機関投資家向け決算説明会

例年6月と12月に機関投資家向け決算説明会を開催しています。頭取より、直近の決算内容や経営戦略、配当方針などを説明するほか、投資家の皆さまからのご質問を受け付けています。説明会で使用した資料や質疑応答の内容はホームページで公表しています。また、機関投資家の皆さまのご要望に応じて、個別ミーティングも随時開催しています。

#### 主なIR活動

IR活動	2019年度	
	回数	場所
株主総会	1	札幌
機関投資家向け決算説明会	2	東京
機関投資家向け個別ミーティング	15	札幌、東京
個人投資家向け会社説明会	3	札幌、函館、帯広

### 個人投資家向け会社説明会

2019年7月に札幌、函館、帯広の各都市で個人投資家向け会社説明会を開催し、合計で237名の皆さまにご来場いただきました。頭取より、北洋銀行の地域金融機関としての位置づけや今後の事業展開、CSRへの取組状況などについて説明したほか、投資家の皆さまからのご質問を受け付け、双方向のコミュニケーションを図っています。



## 地域とのコミュニケーション

地域社会の一員として、地域のお祭りなどへの行事への参加、各種イベントへの協力など様々な取組みを通じて地域の皆さまとの交流を図っています(→P43)。また、地域の医療福祉の充実や芸術文化振興などに貢献すべく積極的に取り組んでいます(→P47-52)。

## 職員とのコミュニケーション

役員が営業店等に赴き意見交換を行うなど、職員との経営方針や経営課題の共有ならびに現場の忌憚のない意見の収集に努めています。

また、臨店チーム新設による人事部面接の機会拡充や、組織活性化調査の実施により職員の意見を人事施策に反映させるなど、「働きがいのある職場づくり」への取組みを強化しています。

## 役員一覽 (2020年6月25日現在)



取締役会長  
石井 純二

2010年6月 取締役副頭取  
2012年4月 取締役頭取  
2018年4月 取締役会長(現任)



取締役副会長  
柴田 龍

2009年6月 常務取締役  
2010年6月 取締役副頭取  
2018年4月 取締役副会長(現任)



取締役頭取(代表取締役)  
安田 光春

2014年6月 取締役経営企画部長  
2016年6月 常務取締役  
2018年4月 取締役頭取(現任)



常務取締役  
日當 隆文

2016年1月 チャンネル開発部長  
2017年4月 執行役員本店営業部副本店長  
2019年6月 常務取締役本店営業部本店長(現任)



取締役  
若栗 伸夫

2016年4月 執行役員本店営業部副本店長  
2017年4月 常務執行役員東京支店長  
2019年6月 取締役(現任)



取締役(社外)  
祖母井 里重子

1996年 4月 祖母井法律事務所開設  
2003年11月 廣岡・祖母井法律事務所  
(現 祖母井・中辻法律事務所)開設(現任)  
2015年 6月 当行取締役(現任)



常勤監査役  
藤井 文世

2012年10月 取締役経営企画部長  
2014年 6月 常務取締役  
2017年 6月 常勤監査役(現任)



常勤監査役  
松下 克則

2014年6月 執行役員本店営業部副本店長  
2016年6月 取締役  
2018年6月 常勤監査役(現任)



常勤監査役(社外)  
窪田 毅

2015年6月 北海道庁総合政策部長  
2017年4月 同 副知事  
2019年6月 当行常勤監査役(現任)

常務執行役員 小林 良輔

常務執行役員 石川 裕也

常務執行役員 野際 斉

常務執行役員 阿部 勝義

常務執行役員 押野 均

常務執行役員 細野 拓朗

常務執行役員 増田 仁志

常務執行役員 織田 亨

常務執行役員 山田 明



取締役副頭取(代表取締役)

**竹内 巖**

2014年6月 常務執行役員  
 2016年6月 常務取締役  
 2019年6月 取締役副頭取(現任)



取締役副頭取(代表取締役)

**長野 実**

2016年6月 常務取締役本店営業部本店長  
 2017年6月 常務取締役  
 2019年6月 取締役副頭取(現任)



常務取締役

**進藤 智**

2017年4月 執行役員経営企画部長  
 2018年6月 取締役経営企画部長  
 2019年6月 常務取締役(現任)



取締役(社外)

**島本 和明**

2004年3月 札幌医科大学附属病院病院長  
 2010年4月 札幌医科大学理事長・学長  
 2016年4月 学校法人日本医療大学総長(現任)  
 2016年6月 当行取締役(現任)



取締役(社外)

**西田 直樹**

2014年7月 金融庁総務企画局審議官  
 2018年7月 財務省北陸財務局長(2019年7月退任)  
 2020年6月 当行取締役(現任)



取締役(社外)

**谷口 雅子**

2013年7月 谷口雅子公認会計士事務所開設(現任)  
 2017年8月 監査法人銀河代表社員(現任)  
 2020年6月 当行取締役(現任)



監査役(社外)

**和田 健夫**

2008年4月 小樽商科大学理事(副学長)  
 兼大学院商学研究科長  
 2014年4月 同 学長(2020年3月退官)  
 2020年6月 当行監査役(現任)



監査役(社外)

**石井 吉春**

2003年6月 株式会社日本政策投資銀行四国支店長  
 2015年4月 北海道大学公共政策大学院院長  
 2019年6月 株式会社苫東代表取締役会長(現任)  
 2020年6月 当行監査役(現任)

執行役員 栗尾 史郎

執行役員 高橋 和裕

執行役員 奥芝 努

執行役員 松岡 宏治

執行役員 石田 裕一

執行役員 石輪 信幸

執行役員 津山 博恒

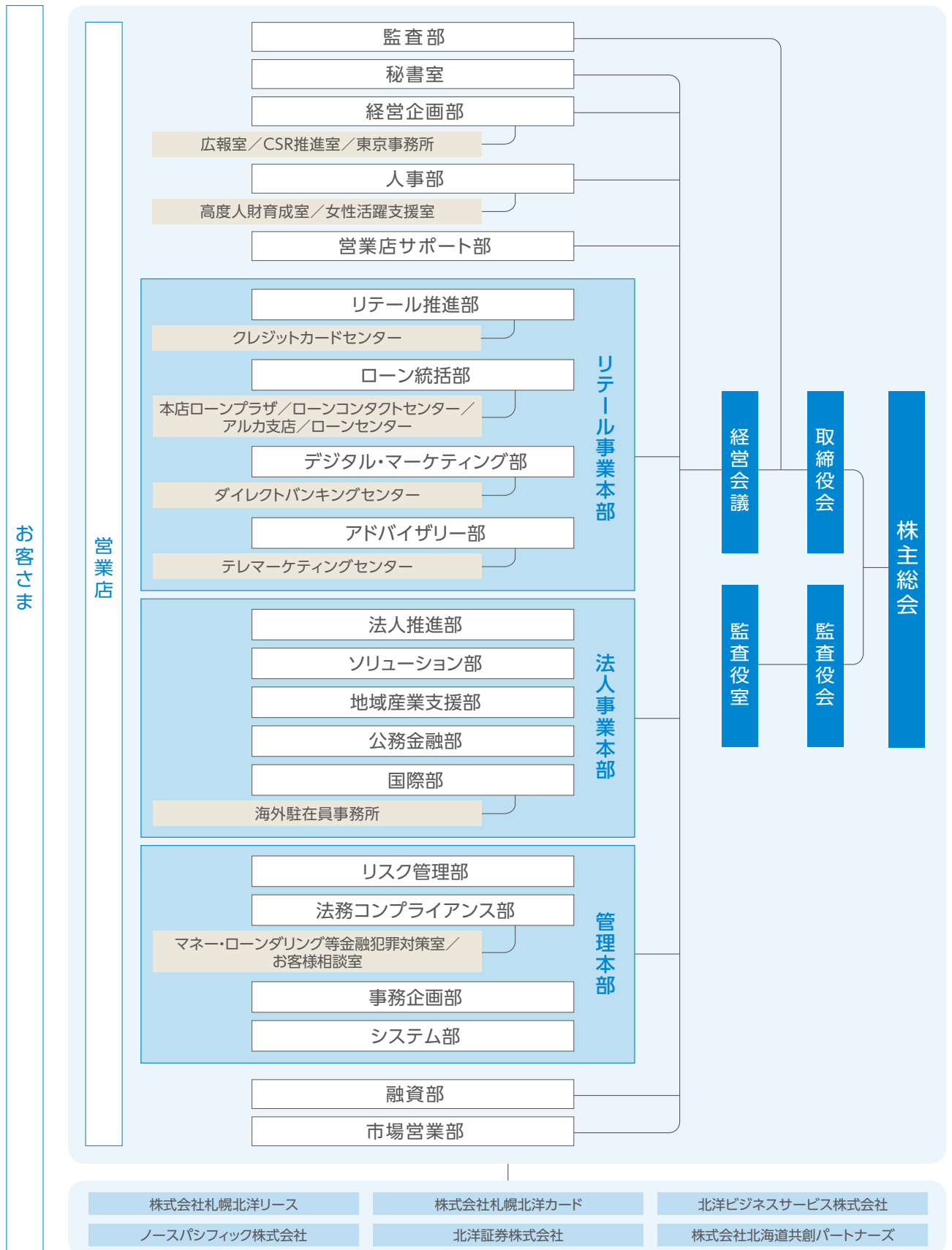
執行役員 岡部 好浩

執行役員 水本 健一

執行役員 米田 和志

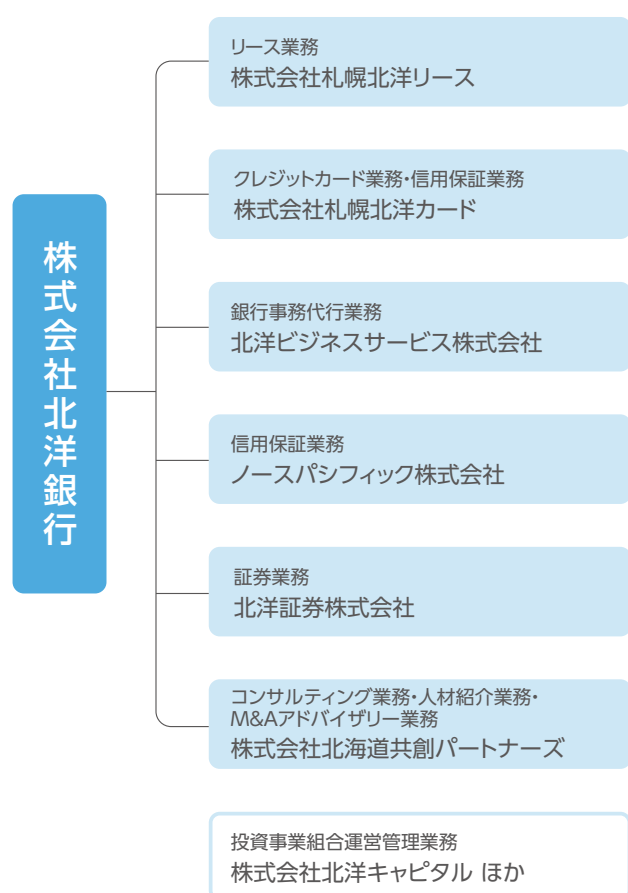
執行役員 宮原 正宏

**組織図** (2020年4月1日現在)





## グループ会社



北洋銀行グループは、当行、連結子会社および投資事業組合等で構成され、銀行業務を中心にリース業務、クレジットカード業務および証券業務などの金融サービスに係る事業を行っています。

子会社の重要な業務の決定等については、グループ運営規程および子会社管理要領に当行への報告が必要な事項を定め、経営上の報告体制を明確にしています。また、当行および子会社の役員が出席するグループ経営会議を定期的で開催し、グループ内の業務推進上の戦略・方針等の連絡・調整を行うとともに、子会社の役員に経営上の重要事項の報告を義務づけています。さらに、当行は子会社に対する定期的な監査を通じ、業務運営および管理状況等について助言・指導を行っています。

## 連結子会社の概況

(2020年4月1日現在)

会社名	本社所在地	主要業務内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行議決権 比率(%)	グループ会社の 議決権比率(%)
株式会社札幌北洋リース	札幌市中央区大通西3丁目11番地	リース業務	1989年6月30日	50	100.00	—
株式会社札幌北洋カード	札幌市中央区大通西3丁目11番地	クレジットカード業務・ 信用保証業務	1983年4月1日	100	100.00	—
北洋ビジネスサービス株式会社	札幌市中央区南8条西8丁目523番地	銀行事務代行業務	1998年7月3日	60	100.00	—
ノースパシフィック株式会社	札幌市中央区南8条西8丁目523番地	信用保証業務	1988年6月28日	100	4.34	39.38
北洋証券株式会社	札幌市中央区北1条西3丁目3番地	証券業務	1938年2月11日	3,000	100.00	—
株式会社北海道共創パートナーズ	札幌市中央区大通西4丁目1番地	コンサルティング業務・ 人材紹介業務・ M&Aアドバイザー業務	2017年9月27日	49	100.00	—

# 店舗等ネットワーク

店舗 **171**

店舗外ATM **511**台

(2020年6月30日現在)

札幌市中央区

**本店営業部**

札幌市中央区大通西3丁目7番地  
(011)261-1311

**札幌市役所支店**

札幌市中央区北1条西2丁目1番地  
(011)271-0127

**札幌南支店**

札幌市中央区大通西4丁目1番地(仮店舗)  
(011)261-5131

**すすきの支店**

札幌市中央区南5条西3丁目3番地  
(011)521-0306

**東屯田支店**

札幌市中央区南8条西8丁目525番地  
(011)511-4246

**道庁支店**

札幌市中央区北3条西6丁目1番地  
(011)221-3111

**札幌駅南口支店**

札幌市中央区北4条西4丁目1番地  
(011)241-3111

**店舗外ATM**

地下鉄大通駅  
北洋ビル  
地下鉄大通駅西  
丸井今井  
ほくでん本店  
サッポロファクトリーフロンティア館  
アーバンネット札幌ビル  
三越

地下鉄すすきの駅  
さっぽろ地下街ポールタウン  
NTTコムウェア 札幌ビル  
札幌第二合同庁舎  
NTT大通14丁目ビル  
NTTドコモ北海道ビル  
札幌医大附属病院2階  
地下鉄西18丁目駅

地下鉄円山公園駅  
東光ストア円山店  
NTT札幌病院  
東光ストア西線6条店  
東光ストア行啓通店  
サッポロドラッグストア南11条店  
プロム山鼻  
ラルズマート啓明店

JR札幌病院  
地下鉄東豊線さっぽろ駅  
さっぽろ東急百貨店北口  
交洋駅前ビル  
札幌エスタ店  
JRタワー  
大丸札幌店  
アピア

道庁本庁舎地下1階  
道庁別館  
市立札幌病院  
イオン札幌桑園店  
JR桑園駅  
札幌市中央卸売市場  
深仁会 西円山病院

札幌市北区

**北七条支店**

札幌市北区北7条西4丁目5番地1伊藤110ビル  
(011)716-5176

**北二十四条支店**

札幌市北区北23条西4丁目1番30号  
(011)716-9191

**麻生支店**

札幌市北区北38条西4丁目2番15号  
(011)709-2511

**新川支店**

札幌市北区北29条西15丁目2番1号  
(011)756-6561

**店舗外ATM**

JR札幌駅  
札幌駅バセオ  
札幌駅バセオ西  
札幌第一合同庁舎  
北海道大学クラーク会館  
北海道大学

北海道大学医学部附属病院  
北海道大学教養部福利厚生会館  
北海道大学創成科学研究棟  
クレスト18  
札幌市北区役所  
スーパーアークス北24条店

地下鉄北34条駅  
地下鉄麻生駅  
新琴似南  
ラッキー新琴似四番通店  
ビッグハウス新川店  
コーチャンフォー新川通り店

スーパーアークスエクスプレス  
スーパーエース屯田店  
イトヨーカドー屯田店  
ジョイフルエーケー屯田店  
ホクレンショップフードファーム屯田8条店  
サッポロドラッグストア屯田店

MEGAドン・キホーテ篠路店  
ビッグハウス太平店  
北海道医療大学病院  
北海道教育大学札幌校  
コープさっぽろあいの里店  
東光ストアあいの里店

札幌市東区

**光星支店**

札幌市東区北10条東7丁目1番10号  
(011)711-7131

**北十五条支店**

札幌市東区北15条東15丁目4番10号  
(011)751-0555

**元町支店**

札幌市東区北23条東15丁目4番6号  
(011)721-1818

**店舗外ATM**

札幌総合卸センター  
ジェイ・アール生鮮市場北10条店  
天使病院  
マックスバリュ光星店  
スーパーアークス光星店

スーパーエース美香保店  
スーパーアークス苗穂店  
アリオ札幌店  
マックスバリュ元町店  
西友元町北二十四条店

イオン札幌元町店  
ザ・ビッグ東雁来店  
マックスバリュ北26条店  
東光ストア北栄店  
ファミリーショップハッピー30条店

マックスバリュエクスプレス新道店  
サッポロドラッグストア麻生北40条店  
イオンモール札幌苗穂  
東苗穂10条  
勤医協中央病院

伏古北  
メガセンタートライアル伏古店

札幌市白石区

**白石中央支店**

札幌市白石区本通4丁目南2番8号  
(011)861-8231

**白石本郷支店**

札幌市白石区本郷通8丁目南3番13号  
(011)861-1121

**南郷通支店**

札幌市白石区東札幌2条6丁目5番1号  
(011)863-1611

**店舗外ATM**

地下鉄菊水駅前  
スーパーアークス菊水店  
勤医協札幌病院  
北海道がんセンター

ラッキー菊水元町店  
菊水元町  
イオン東札幌店  
ランラ札幌

**北郷支店**

札幌市白石区北郷3条4丁目1番1号  
(011)874-5231

**北都支店**

札幌市白石区川下3条4丁目1番1号  
(011)872-3151

**菊水支店**

札幌市白石区菊水3条2丁目4番17号  
(011)841-9551

**菊水上町支店**

札幌市白石区菊水上町1条1丁目100番地24  
(011)811-8825

ビッグハウス白石店  
ラルズマート新ほとと店  
地下鉄南郷7丁目駅前  
東光ストア南郷13丁目店

南郷13丁目  
コープさっぽろルーシー  
恵和ビル

## 札幌市厚別区

## 厚別中央支店

札幌市厚別区厚別中央2条5丁目7番4号  
(011)891-2666

## 大谷地支店

札幌市厚別区大谷地東3丁目2番2号  
(011)891-5111

## 店舗外ATM

ビッグハウスイースト  
地下鉄新さっぽろ駅  
新さっぽろパークシティデュオ

新さっぽろパークシティデュオ1  
JCHO札幌北辰病院  
もみじ台ショッピングセンター

## もみじ台支店

札幌市厚別区厚別中央2条5丁目7番4号(厚別中央支店内)  
(011)891-2666

## 平岡公園支店

札幌市厚別区上野幌3条4丁目19番26号  
(011)895-7911

## 森林公園支店

札幌市厚別区厚別北2条5丁目1番7号  
(011)893-5811

札幌フードセンター森林公園店  
マックスバリュ厚別店  
CAPO(キャポ)大谷地

北星学園大学

## 札幌市豊平区

## 豊平支店

札幌市豊平区豊平4条6丁目1番20号  
(011)811-8151

## 月寒中央支店

札幌市豊平区月寒中央通9丁目3番1号  
(011)851-5206

## 店舗外ATM

地下鉄学園前駅  
北海学園  
ザ・ビッグ豊平店  
東光ストア豊平店  
豊平公園

札幌市豊平区役所  
コープさっぽろ美園店  
ラルズマート美園店  
月寒中央通6丁目  
地下鉄月寒中央駅

## 福住支店

札幌市豊平区月寒東1条15丁目1番20号  
(011)856-2425

## 平岸中央支店

札幌市豊平区平岸3条8丁目1番33号  
(011)822-6131

スーパーアークス月寒東店  
ドコモショップ南平岸店  
コープさっぽろ月寒ひがし店  
西友福住店  
福住パスターミナル

## 澄川中央支店 西岡出張所

札幌市豊平区西岡3条11丁目3番10号  
(011)582-0111

KKR札幌医療センター  
ビッグハウスエクストラ  
マックスバリュ平岸店  
北海道整形外科記念病院  
中の島

JCHO北海道病院  
ザ・ビッグ西岡店  
イオン札幌西岡ショッピングセンター  
札幌大学

## 札幌市清田区

## 清田区役所前支店

札幌市清田区平岡1条1丁目1番2号  
(011)883-2121

## 店舗外ATM

東光ストア真栄店  
フードD平岡食彩館

イオンモール札幌平岡  
東光ストア平岡店

## 東月寒支店

札幌市清田区北野7条1丁目9番10号  
(011)854-1621

ラッキー清田店  
札幌国際大学

## 北野支店

札幌市清田区北野7条5丁目12番30号  
(011)883-8535

コープさっぽろ平岡店  
ホクレンショップフードファーム平岡公園通店

スーパーアークス北野店

## 札幌市南区

## 澄川中央支店

札幌市南区澄川4条3丁目1番1号  
(011)812-5656

## 真駒内中央支店

札幌市南区真駒内幸町2丁目1番12号  
(011)581-1145

## 店舗外ATM

東光ストア自衛隊駅前店  
マックスバリュ澄川店  
コープさっぽろ西岡店

ラルズマート真駒内上町店  
イオン札幌藻岩店  
コープさっぽろソシア

## 藻岩支店

札幌市南区川沿2条2丁目1番1号  
(011)571-7111

## 藻岩支店 藤野出張所

札幌市南区藤野3条6丁目7番20号  
(011)592-4311

ザ・ビッグ石山店  
ラッキー川沿店  
ビッグハウスサウス

東光ストア藤野店  
常盤  
レックス

北海道東海大学  
石山  
愛全病院

## 札幌市西区

## 琴似中央支店

札幌市西区琴似2条5丁目1番1号  
(011)631-5126

## 琴似中央支店 山の手出張所

札幌市西区山の手3条6丁目2番11号  
(011)612-6511

## 西町支店

札幌市西区西町南8丁目2番37号  
(011)661-0151

## 店舗外ATM

地下鉄琴似駅  
イトーヨーカドー琴似店  
5588琴似店  
ラッキー山の手店

マックスバリュ八軒5条店  
ダイイチ八軒店  
二十四軒  
ビッグハウスウエスト

## 西野二股支店

札幌市西区西町南8丁目2番37号(西町支店内)  
(011)661-0151

## 八軒支店

札幌市西区八軒5条西1丁目1番60号  
(011)641-9111

## 発寒支店

札幌市西区発寒13条3丁目4番13号  
(011)663-6611

西野西町店  
マックスバリュ エクスプレス発寒南駅前店  
西町北  
コープさっぽろにしの店

西野出張所  
ラッキー発寒店  
イオンモール札幌発寒  
宮の沢ターミナル

北海道大野記念病院

## 札幌市手稲区

## 手稲中央支店

札幌市手稲区前田1条11丁目1番20号  
(011)683-6511

## 星置支店

札幌市手稲区星置1条3丁目2番1号  
(011)685-7115

## 店舗外ATM

西友手稲店  
手稲漢仁会病院  
スーパーセンターライアル手稲店  
北海道科学大学

ザ・ビッグエクスプレス前田店  
手稲曙通  
JR手稲駅  
ラッキー星置駅前店

## 新発寒支店

札幌市手稲区新発寒5条3丁目1番17号  
(011)694-3535

## 新手稲支店

札幌市手稲区手稲本町2条2丁目4番1号  
(011)681-3141

コープさっぽろ星置店  
JR星置駅  
スーパーアークス星置店  
イオンスーパーセンター手稲山口店

## 手稲あけぼの支店

札幌市手稲区前田1条11丁目1番20号(手稲中央支店内)  
(011)683-6511

スーパーアークス宮の沢店  
コープさっぽろ西宮の沢店  
ホクレンショップ新発寒店  
コープさっぽろ新はっさむ店

マックスバリュ新発寒店  
手稲あけぼの出張所

## 石狩地区

## 恵庭中央支店

恵庭市漁町17番地  
(0123)33-3111

## 恵庭中央支店 恵み野出張所

恵庭市恵み野西2丁目2番地  
(0123)36-2111

## 江別中央支店

江別市5条6丁目9番地  
(011)382-3311

## 野幌中央支店

江別市野幌町47番地14  
(011)384-7111

## 野幌中央支店 大麻出張所

江別市大麻中町26番地10  
(011)387-0511

## 当別支店

石狩郡当別町園生55番地23  
(0133)23-2615

## 花川北支店

石狩市花川北3条3丁目12番地  
(0133)74-3131

## 花川南支店(2020.8.24 花川北支店内に移転予定)

石狩市花川南9条3丁目2番地  
(0133)73-1511

## 北広島中央支店

北広島市栄町1丁目1番地4  
(011)372-3116

石狩地区

**西の里支店**  
北広島市西の里北1丁目2番地3  
(011) 375-3333

**大曲支店**  
北広島市大曲南ヶ丘1丁目3番地3  
(011) 377-3201

**千歳中央支店**  
千歳市千代田町3丁目11番地  
(0123) 23-3111

**千歳中央支店 千歳空港出張所**  
千歳市美々(新千歳空港国内線ターミナルビル2階南側)  
(0123) 46-2000

**祝梅支店**  
千歳市梅ヶ丘1丁目8番10号  
(0123) 24-1115

**千歳富丘支店**  
千歳市千代田町3丁目11番地(千歳中央支店内)  
(0123) 23-3111

店舗外ATM

恵み野病院 コープさっぽろ恵み野店 マックスバリュ恵庭店 JR恵庭駅 恵庭市役所 ラルズマート島松店 イオンタウン江別ショッピングセンター イオン江別店 江別市役所 マルシェ上江別ショッピングセンター	ホクレンショップゆめみ野店 コープさっぽろえべつ店 札幌学院大学 北翔大学 酪農学園 ビッグハウス野幌店 ディスカウントストアリアル江別大森店 ビッグハウス大森店 JR大森駅	フードD LISTA 北広島市役所本庁舎 東光ストア北広島店 コープさっぽろエルフィン店 セイコーマート北広島白樺店 広島 JR北広島駅 セリオおおまがり スーパーアークス大曲店 コープさっぽろいしかり店	石狩市役所 花川南 パストラル花川ショッピングセンター イオンスーパーセンター石狩緑苑台店 イオン千歳店 ラッキー千歳店 千歳市役所 コープさっぽろ向陽台店 ホクレンショップ東郊店 ビッグハウス千歳店	信濃 千歳北陽 JR千歳駅 ちとせモール 新千歳空港ターミナルビル2階南 新千歳空港ターミナルビル2階北 新千歳空港国際線ターミナルビル 千歳科学技術大学
---	---	---	---	--

空知地区

**岩見沢中央支店**  
岩見沢市4条西6丁目12番地1  
(0126) 22-1050

**栗山支店**  
夕張郡栗山町中央3丁目4番地  
(0123) 72-1420

**夕張支店**  
夕張市本町4丁目2番地  
(0123) 52-3111

**美瑛支店**  
美瑛市大通西1条南2丁目1番7号  
(0126) 63-2181

**滝川支店**  
滝川市大町1丁目1番1号  
(0125) 22-2181

**深川支店**  
深川市3条8番14号  
(0164) 22-1511

**砂川支店**  
砂川市東1条北2丁目1番10号  
(0125) 54-2191

**赤平支店**  
赤平市本町1丁目2番地  
(0125) 32-3111

**声別支店**  
声別市北1条東1丁目6番地7  
(0124) 22-3111

店舗外ATM

岩見沢ポルタ JR岩見沢駅 空知総合振興局 コープさっぽろ岩見沢南店	北海道教育大学岩見沢校 コープさっぽろ岩見沢東店 イオン岩見沢店 ビッグハウス岩見沢店	イオンスーパーセンター三笠店 砂川市立病院 砂川市役所 深川市役所	深川市立病院 赤平市役所 声別市役所
---	--	--	--------------------------

小樽市

**小樽中央支店**  
小樽市稲穂2丁目2番4号  
(0134) 22-7111

**小樽駅前支店**  
小樽市稲穂3丁目9番1号  
(0134) 22-8195

**手宮支店**  
小樽市稲穂2丁目2番4号(小樽中央支店内)  
(0134) 22-7111

**奥沢口支店**  
小樽市若松2丁目7番13号  
(0134) 23-9121

店舗外ATM

小樽市役所 小樽花園 小樽商科大学	小樽駅前第2ビル(長崎屋小樽店) 小樽市立病院 マックスバリュ手宮店	ホクレンショップフードファーム朝里店 コープさっぽろ小樽南店 イオン小樽店	ラルズマート桂岡店 小樽オルゴール堂本館 手宮出張所
-------------------------	--	---	----------------------------------

後志地区

**岩内中央支店**  
岩内郡岩内町字万代6番地  
(0135) 62-1711

**倶知安支店**  
虻田郡倶知安町北1条西1丁目18番地  
(0136) 22-0181

**余市支店**  
余市郡余市町黒川町4丁目112番地  
(0135) 23-2194

店舗外ATM

イオン余市店	後志総合振興局	コープさっぽろ倶知安店	ラッキー倶知安店
--------	---------	-------------	----------

函館市

**函館中央支店**  
函館市若松町15番7-11号  
(0138) 23-8511

**末広町支店**  
函館市若松町15番7-11号(函館中央支店内)  
(0138) 23-8511

**万代町支店**  
函館市万代町7番19号  
(0138) 42-1151

**五稜郭公園支店**  
函館市本町7番16号  
(0138) 51-2101

**湯川支店**  
函館市湯川町2丁目24番2号(仮店舗)  
(0138) 57-8171

**美原支店**  
函館市美原1丁目12番5号  
(0138) 43-6611

**日吉支店**  
函館市日吉町3丁目36番6号  
(0138) 55-6300

**桔梗支店**  
函館市桔梗3丁目41番5号  
(0138) 47-5755

店舗外ATM

函館市役所 スーパーアークス港町店 市立函館病院 北海道教育大学函館校	函館中央病院 函館五稜郭病院 イトーヨーカドー函館店 渡島合同庁舎	スーパーアークス大縄店 コープさっぽろひとみ店函館 昭和タウンプラザ 東山	ビッグハウスアドマーニ コープさっぽろいしかわ店 コープさっぽろ湯川店 スーパーアークス戸倉店	コープさっぽろ旭岡店 函館空港 函館大学 末広町出張所
--	--	--	--	--------------------------------------

渡島地区

**七重浜支店**  
北斗市七重浜8丁目4番25号  
(0138) 48-2511

**松前支店**  
松前郡松前町字松城2番地  
(0139) 42-2611

**長万部支店**  
山越郡長万部町字長万部64番地4  
(01377) 2-3112

**森支店**  
茅部郡森町字本町131番地  
(01374) 2-2325

**八雲支店**  
二海郡八雲町本町251番地1  
(0137) 62-2145

店舗外ATM

新函館北斗駅	スーパーアークス七飯店	イオン上磯店	スーパーセンタートライアル上磯店	久根別
--------	-------------	--------	------------------	-----

## 檜山地区

**江差支店**  
檜山郡江差町字中歌町62番1  
(0139) 52-0123

## 店舗外ATM

江差町役場  
松山振興局

## 苫小牧市

**苫小牧中央支店**  
苫小牧市表町2丁目1番1号  
(0144) 33-7171

**糸井支店**  
苫小牧市川治町6丁目21番16号  
(0144) 74-8111

## 店舗外ATM

ビッグハウス苫小牧明德店  
マックスバリュ澄川町店  
マックスバリュ新花園店

苫小牧市役所  
同樹会苫小牧病院  
新生台ファミリープラザ

**苫小牧北支店**  
苫小牧市双葉町1丁目13番13号  
(0144) 34-6101

**沼ノ端支店**  
苫小牧市拓勇東町4丁目3番15号  
(0144) 57-7321

MEGAドン・キホーテ苫小牧店  
コープさっぽろパセオ川治店  
イオンモール苫小牧

ビッグハウス明野店  
ホクレンショップ沼ノ端店  
フードD沼ノ端食彩館

苫東

## 胆振地区

**室蘭中央支店**  
室蘭市海岸町1丁目4番1号  
(0143) 23-0123

**中島町支店**  
室蘭市中島町1丁目22番6号  
(0143) 44-4745

## 店舗外ATM

室蘭市役所  
市立室蘭総合病院  
日鋼記念病院

輪西中核施設  
日本製鉄株式会社 室蘭製鉄所  
モル工中島

**登別支店**  
登別市新生町2丁目23番地12  
(0143) 86-0700

**伊達支店**  
伊達市鹿島町7番地1  
(0142) 23-3224

イオン室蘭店  
室工大生協  
大川原脳神経外科病院

コープさっぽろしがイースト店  
イオン登別店  
イオン伊達店

## 日高地区

**静内支店**  
日高郡新ひだか町静内御幸町1丁目1番1号  
(0146) 42-1001

## 店舗外ATM

日高徳洲会病院

日高振興局

**浦河支店**  
浦河郡浦河町大通4丁目1番地1  
(0146) 22-2441

イオン静内店

パセオ堺町店

## 旭川市

**旭川中央支店**  
旭川市4条通9丁目1703番地  
(0166) 26-2111

**春光支店**  
旭川市末広1条2丁目1番23号  
(0166) 51-3151

**旭川北支店**  
旭川市末広1条2丁目1番23号(春光支店内)  
(0166) 51-3151

## 店舗外ATM

旭川市役所  
旭川市役所第二庁舎  
旭川地方合同庁舎  
コーチャンフォー旭川店  
イトーヨーカドー旭川店  
コープさっぽろツインハーブ店

旭川市水道局  
市立旭川病院  
ウエスタン川端店  
北海道教育大学旭川校  
ダイイチ旭町店  
イオン旭川春光店

**大雪通支店**  
旭川市4条通18丁目547番地  
(0166) 31-6281

**永山中央支店**  
旭川市永山3条4丁目3番6号  
(0166) 48-7211

**永山北支店**  
旭川市永山3条4丁目3番6号(永山中央支店内)  
(0166) 48-7211

ダイイチ花咲店  
イオンモール旭川駅前  
コープさっぽろ春光店  
イオンモール旭川西  
旭川赤十字病院  
コープさっぽろ忠和店

**豊岡支店**  
旭川市豊岡3条2丁目2番19号  
(0166) 33-3110

**神楽支店**  
旭川市神楽4条6丁目1番24号  
(0166) 63-5831

神楽5条  
スーパーアークス西神楽店  
旭川医大附属病院  
スーパーアークスウエスタン北彩都店  
コープさっぽろ東光店  
ウエスタンパワーズ  
イオン旭川永山店  
ベストプライス永山中央店  
コープさっぽろシーナ  
上川合同庁舎

## 上川地区

**名寄支店**  
名寄市西3条南8丁目1番地1  
(01654) 2-4141

**士別支店**  
士別市大通東10丁目2093番地  
(0165) 23-2181

## 店舗外ATM

西條百貨店名寄店  
イオン名寄店

富良野市役所  
フランマルシェ

**美深支店**  
中川郡美深町字大通北2丁目7番地  
(01656) 2-1721

**富良野支店**  
富良野市日の出町4番16号  
(0167) 23-2171

当麻町役場  
ベストム東神楽店

**当麻支店**  
上川郡当麻町3条東3丁目10番20号  
(0166) 84-2211

旭川空港

## 留萌地区

**留萌支店**  
留萌市本町3丁目38番地  
(0164) 42-2421

## 店舗外ATM

留萌振興局

留萌市役所

**増毛支店**  
増毛郡増毛町畠中町3丁目92番地1  
(0164) 53-1054

## 宗谷地区

**稚内支店**  
稚内市中央2丁目13番15号  
(0162) 23-3710

## 店舗外ATM

西條稚内店

宗谷総合振興局

**浜頓別支店**  
枝幸郡浜頓別町大通2丁目17番  
(01634) 2-2224

シティわっかない

枝幸町役場

帯広市	<b>帯広中央支店</b> 帯広市西2条南12丁目1 (0155) 24-5181 <b>帯広南支店</b> 帯広市西2条南12丁目1 (帯広中央支店内) (0155) 24-5181	<b>柏林台支店</b> 帯広市柏林台南町3丁目3番地1 (0155) 33-0155 <b>帯広西支店</b> 帯広市西21条南3丁目4番地6 (0155) 33-8611			
	<b>店舗外ATM</b> ぶじまるビル イオン帯広店	帯広市役所 ダイイチ啓北店	いっきゅう びあざフクハラ西帯広店	十勝合同庁舎 イトーヨーカドー帯広店	ダイイチみなみ野店 帯広空港
十勝地区	<b>池田支店</b> 中川郡池田町字大通1丁目29番地1 (015) 572-3121 <b>幕別支店</b> 中川郡幕別町本町97番地 (0155) 54-2121	<b>本別支店</b> 中川郡本別町北3丁目2番地23 (0156) 22-2111 <b>清水支店</b> 上川郡清水町本通3丁目19番地1 (0156) 62-2181	<b>木野支店</b> 河東郡音更町木野大通東7丁目1番15 (0155) 31-1651		
	<b>店舗外ATM</b> スーパーOKセンター音更店	ダイイチめむろ	コープさっぽろさつない店	ダイイチ札内店	池田町役場
釧路市	<b>釧路中央支店</b> 釧路市北大通6丁目2番地 (0154) 23-5111 <b>鳥取支店</b> 釧路市共栄大通4丁目1番5号 (0154) 24-4131	<b>新橋大通支店</b> 釧路市新橋大通6丁目2番18号 (0154) 24-4121 <b>釧路十条支店</b> 釧路市鳥取大通2丁目2番20号 (0154) 52-1222			
	<b>店舗外ATM</b> 釧路地方合同庁舎 釧路市役所 釧路フィッシャーマンズワーフ	釧路総合振興局 釧路赤十字病院 釧路労災病院	ザ・ビッグ文苑店 イオンモール釧路昭和 びあざフクハラ星が浦店	北海道教育大学釧路校 ザ・ビッグ春採店 コープさっぽろ中央店	コープさっぽろ桜ヶ岡店 コープさっぽろ貝塚店 ビッグハウス旭町店
釧路地区	<b>弟子屈支店</b> 川上郡弟子屈町高栄1丁目4番12号 (015) 482-2107	<b>厚岸支店</b> 厚岸郡厚岸町真栄2丁目127番地 (0153) 52-3181	<b>標茶支店</b> 川上郡標茶町旭2丁目1番3号 (015) 485-2121		
	<b>店舗外ATM</b> イオン釧路店				
根室地区	<b>根室支店</b> 根室市本町3丁目13番地 (0153) 23-5131	<b>中標津支店</b> 標津郡中標津町東4条南1丁目1番地5 (0153) 72-3271			
	<b>店舗外ATM</b> 根室振興局				
網走地区	<b>北見中央支店</b> 北見市北2条東1丁目2番地 (0157) 24-2111 <b>留辺蘂支店</b> (2020.7.20移転) 北見市北2条東1丁目2番地 (北見中央支店内) (0157) 24-2111 <b>網走支店</b> 網走市南4条東2丁目1番地 (0152) 43-3161	<b>斜里支店</b> 斜里郡斜里町本町31番2 (0152) 23-2111 <b>遠軽支店</b> 紋別郡遠軽町大通北1丁目1番地 (0158) 42-2161 <b>紋別支店</b> 紋別市本町3丁目1番22号 (0158) 23-3101	<b>美幌支店</b> 網走郡美幌町字大通北2丁目14番地 (0152) 73-3194		
	<b>店舗外ATM</b> イトーヨーカドー北見店 北見メッセ イオン北見店	東武端野 コーチャンフォー北見店 まちきた大通ビル(パラボ)	オホーツク総合振興局 北見赤十字病院 シティあばしり	シティえんがる シティびほろ イオン紋別店	シティもんべつ
東京都	<b>東京支店</b> 東京都千代田区丸の内1丁目2番1号 (東京海上日動ビルディング新館6階) (03) 3284-0811				
振込専用支店	<b>はまなす支店</b>				
海外駐在員事務所	<b>大連駐在員事務所</b> 中華人民共和国遼寧省大連市西岗区中山路147号 大連森茂大廈10階 86-411-8365-8288 <b>上海駐在員事務所</b> 中華人民共和国上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心16階 86-21-6275-2666 <b>バンコク駐在員事務所</b> タイ王国バンコク市バンラック区シーロム地区ノース・サトーン通98 サトーン・スクエアオフィスタワー20階 66-2-163-2834	<b>コンビニATM</b>	セブン銀行、E-net (イーネット)、ローソン銀行との提携により、全国のコンビニエンスストアに設置されたATMで、北洋銀行のキャッシュカードによる入出金や残高照会などご利用いただけます。 なお、ATMの設置場所等は各社のホームページでご確認ください。	セブン銀行 <a href="https://www.sevenbank.co.jp/">https://www.sevenbank.co.jp/</a> E-net <a href="https://www.enetcom.co.jp/">https://www.enetcom.co.jp/</a> ローソン銀行 <a href="https://www.lawsonbank.jp/">https://www.lawsonbank.jp/</a>	

## ご相談コーナー等

### 住宅融資相談専門窓口

#### 本店ローンブラザ

札幌市中央区大通西3丁目7番地(北洋銀行本店営業部2階) (011) 261-1357  
営業時間/平日9:00~16:30 土・日(祝日除く) 10:00~16:30

#### 麻生ローンブラザ

札幌市北区北38条西4丁目2番15号(北洋銀行麻生支店1階) (011) 738-3851  
営業時間/平日9:00~16:30 土・日(祝日除く) 10:00~16:30

#### 月寒ローンブラザ

札幌市豊平区月寒中央通9丁目3番1号(北洋銀行月寒中央支店2階) (011) 851-5246  
営業時間/平日9:00~15:00 土・日(祝日除く) 10:00~16:30

#### 平岸ローンブラザ

札幌市豊平区平岸3条8丁目1番33号(北洋銀行平岸中央支店2階) (011) 822-6170  
営業時間/平日9:00~15:00 土・日(祝日除く) 10:00~16:30

#### 琴似ローンブラザ

札幌市西区琴似2条5丁目1番1号(北洋銀行琴似中央支店2階) (011) 631-1633  
営業時間/平日9:00~15:00 土・日(祝日除く) 10:00~16:30

#### 厚別ローンブラザ

札幌市厚別区厚別中央2条5丁目7番4号(北洋銀行厚別中央支店2階) (011) 891-8630  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 東区ローンブラザ

札幌市東区北15条東15丁目4番10号(北洋銀行北十五条支店2階) (011) 751-1131  
営業時間/平日9:00~15:00 土・日(祝日除く) 10:00~16:30

#### 白石ローンブラザ

札幌市白石区本通4丁目南2番8号(北洋銀行白石中央支店2階) (011) 861-8261  
営業時間/平日9:00~15:00 土・日(祝日除く) 10:00~16:30

#### 千歳ローンブラザ

千歳市千代田町3丁目11番地(北洋銀行千歳中央支店2階) (0123) 23-3172  
営業時間/平日9:00~15:00 日曜日(土・祝日除く) 10:00~16:30

#### 豊平ローンブラザ

札幌市豊平区豊平4条6丁目1番20号(北洋銀行豊平支店2階) (011) 837-8831  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 岩見沢ローンブラザ

岩見沢市4条西6丁目2番地1(北洋銀行岩見沢中央支店2階) (0126) 22-1060  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 小樽ローンブラザ

小樽市稲穂2丁目2番4号(北洋銀行小樽中央支店2階) (0134) 23-8117  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 苫小牧ローンブラザ

苫小牧市表町2丁目1番1号(北洋銀行苫小牧中央支店2階) (0144) 33-3620  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 室蘭ローンブラザ

室蘭市中島町1丁目22番6号(北洋銀行中島町支店2階) (0143) 44-1021  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 旭川ローンブラザ

旭川市4条通9丁目1703番地(北洋銀行旭川中央支店2階) (0166) 26-2121  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 函館ローンブラザ

函館市美原1丁目12番5号(北洋銀行美原支店2階) (0138) 43-6601  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 帯広ローンブラザ

帯広市西2条南12丁目1(JR帯広駅北口ビル2階) (0155) 24-5234  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 釧路ローンブラザ

釧路市北大通6丁目2番地(北洋銀行釧路中央支店2階) (0154) 23-5110  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 北見ローンブラザ

北見市北2条東1丁目2番地(北洋銀行北見中央支店1階) (0157) 24-1411  
営業時間/平日9:00~15:00

### 資産運用相談専門窓口

#### 本店コンサルティングブラザ

札幌市中央区大通西3丁目7番地(北洋銀行本店営業部2階) (011) 261-2315  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 円山コンサルティングブラザ

札幌市中央区南1条西24丁目1番1号(北洋銀行円山公園支店内) (011) 631-5266  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 平岸コンサルティングブラザ

札幌市豊平区平岸3条8丁目1番33号(北洋銀行平岸中央支店内) (011) 827-7420  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 麻生コンサルティングブラザ

札幌市北区北38条西4丁目2番15号(北洋銀行麻生支店内) (011) 788-8385  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 琴似コンサルティングブラザ

札幌市西区琴似2条5丁目1番1号(北洋銀行琴似中央支店内) (011) 688-7361  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 厚別コンサルティングブラザ

札幌市厚別区厚別中央2条5丁目7番4号(北洋銀行厚別中央支店内) (011) 802-5780  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 清田コンサルティングブラザ

札幌市清田区平岡1条1丁目1番2号(北洋銀行清田区役所前支店内) (011) 887-6105  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 月寒コンサルティングブラザ

札幌市豊平区月寒中央通9丁目3番1号(北洋銀行月寒中央支店内) (011) 876-8024  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 石山通コンサルティングブラザ

札幌市中央区南21条西11丁目1番3号(北洋銀行石山通支店内) (011) 522-6525  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 手稲コンサルティングブラザ

札幌市手稲区前田1条11丁目1番20号(北洋銀行手稲中央支店内) (011) 688-7362  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 白石コンサルティングブラザ

札幌市白石区本通4丁目南2番8号(北洋銀行白石中央支店内) (011) 876-8920  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 北十五条コンサルティングブラザ

札幌市東区北15条東15丁目4番10号(北洋銀行北十五条支店内) (011) 788-2037  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 宮の沢コンサルティングブラザ

札幌市西区発寒6条10丁目1番27号(北洋銀行宮の沢支店内) (011) 676-3061  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 野幌コンサルティングブラザ

江別市野幌町47番地14(北洋銀行野幌中央支店内) (011) 398-3104  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 小樽コンサルティングブラザ

小樽市稲穂2丁目2番4号(北洋銀行小樽中央支店内) (0134) 26-6171  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 旭川コンサルティングブラザ

旭川市4条通9丁目1703番地(北洋銀行旭川中央支店内) (0166) 73-4114  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 苫小牧コンサルティングブラザ

苫小牧市表町2丁目1番1号(北洋銀行苫小牧中央支店内) (0144) 84-7101  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 釧路コンサルティングブラザ

釧路市北大通6丁目2番地(北洋銀行釧路中央支店内) (0154) 65-5022  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 帯広コンサルティングブラザ

帯広市西2条南12丁目1(北洋銀行帯広中央支店内) (0155) 66-5005  
営業時間/平日9:00~15:00

#### 五稜郭コンサルティングブラザ

函館市本町7番16号(北洋銀行五稜郭公園支店内) (0138) 83-1668  
営業時間/平日9:00~15:00

### 保険専門相談窓口

#### 北洋ほけんブラザ大通

札幌市中央区大通西3丁目7番地(北洋銀行本店営業部内)  
(0120) 522-124  
営業時間/平日9:00~16:30 土・日(祝日除く) 10:00~16:30

#### 北洋ほけんブラザ平岸

札幌市豊平区平岸3条8丁目1番33号(北洋銀行平岸中央支店内)  
(0120) 117-089  
営業時間/平日9:00~16:30 土・日(祝日除く) 10:00~16:30

#### 北洋ほけんブラザ琴似

札幌市西区琴似2条5丁目1番1号(北洋銀行琴似中央支店内)  
(0120) 117-836  
営業時間/平日9:00~16:30 土・日(祝日除く) 10:00~16:30

● 詳しい業務内容等については当行までお問い合わせください。

## 株式会社 北洋銀行 経営企画部

〒060-8661 札幌市中央区大通西3丁目7番地

電話 011-261-1311(代表)

<https://www.hokuyobank.co.jp/>

2020年7月発行

**UD FONT** 見やすいユニバーサル  
デザインフォントを  
使用しています。

